

財団法人徳間記念アニメーション文化財団年報 2006 - 2007 別冊

平成 17 年度 アニメーション文化調査研究活動助成制度  
研究成果発表

## 目次

研究者募集から本誌発行までの経緯 .....	1
載録にあたって .....	2
選考委員による講評 .....	3
「アニメーション研究の成熟を示す好例」 .....	浜野 保樹 ...3
「重みのある研究調査と取材意欲」 .....	岡田英美子 ...5
「経営側・産業側からの要因にもメスを」 .....	池田 宏 ...7
「現在考えるべき問題に目を向けた成果」 .....	三好 寛 ...10
研究論文載録 .....	12
「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する現場調査」 .....	大橋 雅央 ...12
「ドイツにおける日本アニメーションの映像翻訳に関する調査研究」 .....	梅崎 麻衣 ...52

## 研究者募集から本誌発行までの経緯

財団法人徳間記念アニメーション文化財団は、平成 17 年度の「アニメーション文化に関する活動の奨励」事業において、アニメーション文化調査研究活動助成制度として以下の要領で助成対象となる研究者を募集した。

---

### 1) 趣旨

財団法人徳間記念アニメーション文化財団は、アニメーション文化の理解及び発展のために、国内外におけるアニメーション文化に関する調査研究活動に対し、助成を行う。

### 2) 対象とする領域

アニメーション文化に関する領域全般とする。

但し、特定のアニメーション作品に対する評論等については対象外とする。

### 3) 調査研究計画及び助成額

調査研究計画は平成 18 年 9 月 30 日までに調査研究が完了し、成果を取りまとめられるものとする。

助成額は 1 調査研究あたり 30 万円程度とし、選考時に決定するものとする。

### 4) 募集の対象者

平成 18 年 4 月 1 日現在で、35 才以下の者であって、次の条件の何れかを満たす者とする。

- ・大学院修士または博士課程に在籍する者及び調査研究期間中に進学を予定する者
- ・大学、研究機関、教育機関等において調査研究活動に従事する者
- ・博物館（含む類似施設）及び図書館で調査研究活動に従事する学芸員・図書館司書等の職員
- ・その他、当該調査研究活動に従事できると当財団が認める者

### 5) その他の条件

- ・調査研究計画は、申請者が主体となって行う調査研究とする。申請者は個人またはグループとする。
- ・他の調査研究助成制度から既に助成を受けているか、受けることが決定している調査研究は対象外とする。
- ・申請者の国籍、在籍地は問わないが、申請及び調査研究発表は日本語で行えること。
- ・調査研究成果は完全なオリジナルであること及び調査研究内容に含まれる第三者の著作物に関しては適法に著作権等の処理がなされていることを条件とする。

### 6) 申請の方法

- ・当財団の指定する助成申請書に必要事項を記入し、調査研究計画書（書式自由）とともに提出する。
- ・1 個人（又は 1 グループ）が応募できる調査研究計画は 1 つとする。
- ・申請の際の申請書、調査研究計画書、添付された資料等は返却しない。

### 7) 選考方法

学識経験者及び当財団理事・学芸員で構成する選考委員により、審査選考を行う。

（選考委員）

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| 浜野保樹  | （東京大学大学院教授）             |
| 池田宏   | （宝塚造形芸術大学映像造形学科教授）      |
| 岡田英美子 | （アニメーション評論家）            |
| 中島清文  | （財団法人徳間記念アニメーション文化財団理事） |

三好寛 (財団法人徳間記念アニメーション文化財団学芸員)

8) 募集期間及びスケジュール

応募締め切り 平成 18 年 1 月 31 日

助成対象者の決定・通知 平成 18 年 3 月初旬

9) 調査研究成果の提出

当助成の決定した場合、当財団と調査研究成果の提出に関する覚書を締結し、調査研究成果を文書にして提出する。

調査研究成果は当財団が行う普及啓発活動において出版物( Web 等を含む ) に、当財団が自由に使用できることを条件とする。

10) 助成申請書の請求・問い合わせ先

財団法人徳間記念アニメーション文化財団 事務局

---

選考委員による審査の結果、以下の 2 氏の研究に助成を行った。

- ・大橋雅央「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する調査」
- ・梅崎麻衣「ドイツにおける日本アニメーションの映像翻訳に関する調査研究」

各研究者は、研究成果の提出期限である平成 18 年 9 月 30 日までに研究論文を提出した。  
本誌は研究成果の発表の場として、提出された論文を選考委員の講評とともに載録するものである。

載録にあたって

本誌では、研究成果の提出順に、下記のような処置を施した上で提出された文章のまま載録した。

- ・各論文の表紙にあたる頁を研究タイトルと研究者名のみを記したものに改めた。
- ・明らかな誤字脱字は訂正した。
- ・作品名や登場人物名などは、劇場用パンフレット等の出版物にある一般的な表記に従った。
- ・資料頁において、本誌の版型に適正に収まるよう、サイズを変更した。
- ・頁数表示は本誌の通しの頁数を入れなおした。

「アニメーション研究の成熟を示す好例」

浜野保樹

それぞれの成果に対して、以下に講評する。

・大橋雅央「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する現場調査」

当然のことながら、研究論文であっても、文章で表現するものであるため、本研究者の平明で曖昧さのない文章は、それだけでも賞賛に値する。さらに先行研究をきちんと踏まえているところ、費やした労力など、アニメーション研究の成熟を示す好例である。能力のある研究者であるために、あえて細かい点で苦言を呈しておく。

前半の半分の頁を費やして、日本のアニメーション現状が、こなれて無駄のない文章で簡潔にまとめられているが、他にこういった情報は入手可能である。本研究を支援した目的は、オリジナルの調査研究であるため、報告書執筆努力を調査中心にすべきであろう。また、概要部分で、例外的な成功事例のみが列記されているが、ビジネスとしてみると、日本のアニメーションはTVの依存度が大きい。その点は気になった。参照しているデータにしても、調査方法や被験者の種類によって、意図的、無意図的な歪みが含まれているため、文脈を説明せずにデータを扱うのは危険なような気がする。

実体調査は、アニメーターの経験をもつ本研究者ならではで、そのデータが公開されることは、今後の研究にとっても貴重なものである。しかし、調査方法をもう少し詳しく書くことが望ましい。例えば、協力依頼をして研究を行ったのか、契約社員として働いたのか。一般の研究者は、そういったことすら理解が及ばないので、研究の再現性を担保するためにも、研究方法は詳述すべきである。

なにはともあれ、制作現場の経験を有する研究者による調査研究の登場は歓迎したい。

・梅崎麻衣「ドイツにおける日本アニメーションの映像翻訳に関する調査研究」

研究だけでなく、どうしても英語圏のものが中心に紹介されることになるわが国において、日本のアニメーションのドイツ語翻訳のありかたの一端を検討した労作である。言葉が翻訳される時の文化変容の研究としても、示唆するところは少なくない。本研究でとりあげた『千と千尋の神隠し』同様、日本のアニメーションが海外に出るときには、英語版から他言語に翻訳される場合が多いため、本研究ではその比較検討を行っているが、今後、翻訳者のノウハウなどを聞き出したりして、一般化を抽出するような研究を、ぜひ行って欲しい。

ただ、研究論文としての気になる点もある。研究は同じ資料で、同じプロセスを踏めば、同じ結論に達する「再現性」を厳しく問われるため、引用したものについては、すべて原典を詳細に明示すべきである。「という。」で終わる文章があるが、研究では評論ではないので、風説に典拠してはならない。あくまでも引用として原典を明示しなければならない。

コミュニケーションの根幹にある言語による意味の変容については、大変手間のかかる作業を必要とするため、研究という方法故に可能になった成果として、本支援にふさわしい成果であると思う。

## 「重みのある研究調査と取材意欲」

岡田英美子

二人の研究、興味深く読ませて戴きました。今回はお二人ともいわゆる作家・作品への批評や論評ではなく、一人は一見好調に見える日本のアニメの制作現場の状況報告であり、もう一人は海外で公開される場合の日本のアニメのセリフや翻訳の現状がテーマです。どちらも興味深く、また大きな問題をはらんでいます。研究書というよりルポルタージュに近い、重みのある研究調査と取材意欲に敬意を表した上で、感想を述べさせていただきます。

### ・大橋雅央「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する現場調査」

国や都がはしゃぐ割りにはアニメ制作現場の実態が知られていないのは判っていますが、現在の毎週百本というテレビアニメの数字は完全に異常です。どうやってその異常な状況が維持されているのか、誰がどうやって支えているのか、制作の実情が最悪のものであるとは承知していましたが、具体的な数字の裏づけなどは例えば新聞や雑誌が少々取材したぐらいで判るはずもありません。そもそもアニメーターは何をしているのか、どんな作業をしているのか、どんな作業をどのくらいのペースで行ない、どの程度の報酬を受けているのか、ということは一般常識しか持たない取材者にはまず理解できないし、取材される側も取材者の足元を見て、作業や収支の内情までは知らせないはずです。ですから、現在の危機的状況を正確に把握し報告し、周知できるのはアニメの制作現場で働いたことのある人だけでしょう。この方はまさにその条件に合う方で、すでに離れた現場にもう一度復帰して働き、かつてと同じ作業を再度体験しながらレポートする、というまさに体を張った取材調査を実行されました。その意欲と勇気に心から敬意を表します。

私がこの世界の労働と報酬のひどさがある程度知ったのは随分以前のことですが、数十年たっても動画一枚の単価が少々上がっただけで、何ひとつ変わっていないことに驚かされました。アニメーション学院なるものがあちこちにありながら、どうして日本だけで作業が支えられず、韓国や中国での下請けが止まないのか、すべてはとて生活維持向上させられない低賃金と出来高制度が少しも変わらないため。それを再確認して暗然となりました。かつては自殺者もでていますが、今はそうなる前に逃げ出すのでしょうか。本当に、国も都もはしゃいでいる場合ではありません。大橋さんの抱く危機感がひしひしと伝わって来ます。

やはり理想的にはひとつのプロダクションの中で制作から演出、作画彩色、撮影、編集まで一貫作業を可能にするべきなのでしょう。そこに生まれる連帯感や相互の信頼感がおのずと仕事の質を高め、さらに安定した収入や福利厚生が保障される時、そこはよりよい職場となり、よりよい作品誕生につながる。それを夢の中のこととせずに取り組まなければ日本のアニメに明るい未来はない。それが結

論だと思いますが、その通りです。とにかく今の異常な事態は変えなければなりません。その改革への重い提言として、これも広く読まれることを期待したいと思います。

・梅崎麻衣「ドイツにおける日本アニメーションの映像翻訳に関する調査研究」

第一回の研究論文にイタリーでの翻訳についての調査研究がありましたが、今回の方はドイツとアメリカの翻訳姿勢や言葉の感覚、考え方の比較論が大きく、さらにそれが観客にもたらすもの、場合によっては作品の演出意図を変えてしまうケースもある、ということが非常に具体的に、豊富な例とアンケートなどを使って報告されています。大変興味深く読ませていただきました。

当然のことながら、さまざまな国々の国民性によって、他国の作品に共感・共鳴する場合もあれば思いがけない違和感が生じる場合もあります。しかし日本ではたとえどれほど私たちの常識や感覚から見て違和感のある映画であっても、せいぜい字幕に手心を加えたり一部を省略する程度で、セリフのないシーンに本来書かれてもいないセリフをわざわざ足しはしない。すると特にアメリカの国民性や体質を考えてしまいます。つまりアメリカの人々はどんな映画でも自分たちの感覚に合わせ、自分たちが見慣れた形にせずにはいられないのでしょうか。他方、ドイツでは出来る限りもとの形に忠実であることを基本とする。アメリカとヨーロッパの姿勢の根本的な違いのひとつに、オリジナリティの尊重の幅と質がある、ということは現実の問題として映像作品の作者たちは心得なくてはなりませんね。無論、映画を作る上で海外の観客の理解度を優先しなければならないわけではありませんが、公開作業の傾向は知っているべきでしょう。その意味でも広く読まれたい研究です。

また、ドイツで翻訳にたずさわる方たちへのインタビューが積極的に行なわれ、作業上の姿勢など、多くの興味深い証言の記録も得難い資料だと思います。

「千と千尋の神隠し」のダイアログの対訳も貴重で、ドイツ語の読解力があるともっともっとおもしろく読めたのにと残念です。それにしても海外の人にはリンが年増に見える、という感覚はふしぎです。

ジャパニメーションなどとはしゃぐマスコミの姿勢は困ったものですが、はたして日本のアニメーションが海外でどういう翻訳なり編集なりで紹介され、観客や視聴者にどういう印象をもって受け取られているのか、それらをくわしく考察したジャーナリズムはなかったと思います。ですからこの調査研究論文は画期的なものです。ジブリ作品への海外の反響・評価、それも批評家のものではなく、観客の視線での印象を知る上でも、得難い証言となるレポートです。今後もぜひ機会あるごとにこうした調査や報告を読みたいものだと思います。



「経営側・産業側からの要因にもメスを」

池田 宏

大橋氏の場合は、「調査活動」ではあっても「研究活動」とは呼び難く、梅崎氏の場合は、アニメーションを通じての「言語学」「コミュニケーション学」といった学術領域の研究であると言えます。従ってこれらが「アニメーションに関する調査研究」という本活動の規定に合致するか、という問題が存在しますが、あえてそれぞれの評価を行います。

・大橋雅央「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する現場調査」

アニメーション業界内の人にとっては目新しいものではなくても、「外部へのアニメ業界の実態の纏め提示」ということでは評価すべき対象となりましょう。但し、どの様な調査に於いても、必ず「調査目的」が設定されており、それに対する調査対象項目が設定されます。

大橋氏のテーマは、「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態調査」であります。その実態が極めて劣悪な労働条件であるとの問題意識こそが調査目的と考えるべきでしょう。大橋氏の調査にはこうした問題の発生要因、継続要因などの究明の為の実態調査項目が欠落しているとまで言えます。これには、労働側は勿論、経営側・産業側からの要因にメスが入られねば、問題解決の為の実態が明らかになりません。

例えば「下請け」の構造については、他の産業界にも該当するので、上述の問題には不十分です。もう少し具体的にその調査項目とすべき点を指摘すれば、労働条件を左右する直接的要因として、どの産業でも言える「生産性」と「労働の質」が挙げられ、それぞれのレベルが「競争力」の基盤となり、「労働条件」が決まっていきます。この「生産性」と「労働の質」に関する実態調査を設定すべきと考えます。

「生産性」は、まずは生産量（作画量）であり、経営側は従来の絵画の作画技術教育・修練を良として生産量を向上させる人材育成自体の改善を行わず、更なるコスト削減の為に海外での制作を拡大し、遠隔地でも可能なコンピュータシステム導入によって加速させてしまいました。

「労働の質」に関しては、その基盤である作画技術について、産業界自体の制作の二極化とも言える二つの制作指向・目的に注目しなければなりません。

「マルチビジネス」「キャラクタービジネス」などという認識が一般的になっている今日、TVアニメーション作品がそのビジネス活動の「宣伝・告知」領域の役割を与えられ、「キャラクター」の世界・デザインの伝達だけならば、現在のTVアニメーション作品の作画技術レベルで充分と考えられていることです。「絵心」があれば僅かな習練によってアニメーターとして採用されるレベルに対して、アニメーター予備軍は膨大な数であり、何時でも「取り替え」がきく現状にあります。そのレ

ベルの技術者には競争力は無く、労働条件の向上は望めません。そればかりか、そうした作業は更なる低コスト制作が可能な海外への移行を推進させ、他の製造業に於けるごとき「空洞化」が進むことにつながります。

こうした作品を指向するのが産業界の大半を占めていると言えますが、もう一方に宮崎駿作品に代表される様な、如何に表現内容がその作画技術で達成されるかが問題の作品制作を指向するものがあります。これには恒常的に作画技術の更なる向上は不可欠であり、こうした作画技術者の表現レベルでの競争はそれら技術者の待遇に直接反映されてきます。単に「動画担当」から「原画担当」といったものだけではなく、「表現能力」の差が「原画担当者」だけではなく「動画担当者」にも求められる技術であります。

アニメーターの競争力が労働条件（対価）に於いては向上の条件を左右するのです。

蛇足になりますが、大橋氏は終章にて、アニメーション産業界の将来性について、A社の如き制作会社が增大することにしか期待できないといった内容の記述がありますが、コンピュータネットワーク社会の拡充により、従来の「映画」「TV」「パッケージ」といったマーケットに加えてアニメーションにとっても新しい巨大なマーケットが出現しつつあります。コンピュータが制作を激変させただけでなく、個人で制作、個人で発表・販売、といった新しいビジネスモデルが登場しようとしています。従来のアニメーション制作発注者（映画会社・TV局・広告代理店等）でなかった企業や団体から直接アニメーション作家に発注が行われ始める等、アニメーション産業構造の激変が現出しはじめています。「アニメーターの労働実態」も無関係ではありません。

やはり、これら「技術革新」なる実態調査項目は不可欠だったのではと考えます。

#### ・梅崎麻衣「ドイツにおける日本アニメーションの映像翻訳に関する調査研究」

異文化圏への映像表現伝達は、アニメーション制作に於いても重要な課題とも申せませんが「アニメーション研究」となれば、その前段階として「映像の翻訳」、特にアニメーションとは異なる他の映像との比較研究がなければならぬと考えます。そうしたとき、初めて「アニメーションの翻訳に関する研究」として問題提起ができると考えます。

敢えて、構成について提言すれば、

- (1) 映像作品の異文化圏への「翻訳」について
- (2) アニメーション映像の特性をふまえた作品の異文化圏への「翻訳」について
- (3) 日本のアニメーション映像の事例としての「千と千尋の神隠し」のドイツ文化圏への「翻訳」について

といった提示内容が必要と考えます。

梅崎氏の文書の何よりも大きな問題点は、「映像作品の翻訳」についての考察が記述されていな

かったことです。映像作品に於いては、言語のみの文学との作品と異なり中心的な情報として「映像」があるのです。映像作品に於ける翻訳、その中のアニメーション映像作品に於ける翻訳を考察するに際して、更にその一端を提言すれば、「翻訳された言語（台詞等）」と「そのまま翻訳されずに提示された映像」と双方の情報から受け手は認識することになります。

この場合の「言語」の翻訳は、「映像」との関係を併せたものが求められ、言語のみの翻訳の場合と全く異なる条件が生じます。

一般に、アニメーション以外の映像の場合は、異文化社会そのままの現実の提示であり「翻訳を許さない」ものと言えます。対して、アニメーション映像の場合は非現実（形成）の世界の提示ということから、「受け手に自由な翻訳を任せる」ものと言えましょう。こうしたアニメーション映像の特性があるとしたら、アニメーション以外の映像よりアニメーション映像の方がより容易に異文化社会への同化が行われると言えるのではないのでしょうか。東映アニメーションを創設した故・大川博の発言のアニメーションと他の映像とを比較した真意はこのことと申せましょう。

「受け手に自由な翻訳を任せる映像」と「翻訳された言語（台詞等）」として構成されるアニメーション映像に於ける台詞などの翻訳は、当然他の映像とは異なる条件や効果が生じると考えます。

「現在考えるべき問題に目を向けた成果」

三好寛

今回の研究も、アニメーターの労働実態、海外公開での翻訳のあり方といった、現在考えるべき問題に目を向けた成果であった。

大変な労を費やしたと思われる両氏の努力に敬意を表したい。

以下、それぞれの研究成果に対して講評する。

・大橋雅央「アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する現場調査」

これまでも、アニメーターの労働環境を報じた新聞記事等はいくつかあったが、この研究成果は、それら以上の説得力でこの問題の深刻さを提示した労作である。

実際に制作会社でアニメーターとして仕事をしながら、自らの経験や周りのスタッフの証言を得るという調査方法がユニークで、文献調査や通常の聞き取りだけでは得られないような具体的事例やデータが多く示されていた。

欲を言えば、アニメーターの労働実態の芯の部分、その仕事の内容や技術的な側面にも、もう少し目を向けて欲しかった。作画枚数や作業時間、労働対価といった数値が中心になるのは仕方がないが、例えば原画担当者が1カットを描き上げる作業とはどのようなものか、一ヶ月にこなす30~40カットという仕事量の重みはどのようなものか、という要素がもっと示されれば、この問題がいかに深刻なものがより伝わったと考える。

制作現場で横行する省力化、演出上の極端な様式化などによって、現在のアニメーションは、アニメーション本来の「絵を動かす」表現の追及が疎かになっている。今後のアニメーション研究は、こうした質的問題にこそ目を向けるべきだと考える。大橋氏の研究成果は、その際の有効な資料となるだろう。

・梅崎麻衣「ドイツにおける日本アニメーションの映像翻訳に関する調査研究」

平成15年度における本活動の研究成果（ダミアーニ花田氏）にも通じるが、日本のアニメーションが海外で注目される現在、翻訳のあり方という問題は重要であり、この研究はそれに対して有意義な成果を残したといえる。

各言語版の比較検証を具体的に丹念に行っただけでなく、翻訳版制作者へのインタビューや観客へのアンケートなどによってデータや事例に説得力があり、翻訳の実態から日本、アメリカ、ドイツそれぞれの作品に対する受け止められ方の違いまでが示されていた。特に、オリジナルではセリフのな

いシーンにセリフが付け加えられていた箇所など、今後も検討すべき問題を提示している点も少ない。

しかし一方で、こうした翻訳における変化や受け手の反応の差の探求は、それぞれの国の文化の違いを浮き彫りにしていただくだけではないか、とも考えられる。今後こうした研究を継続・発展させるのなら、セリフの翻訳の問題に留まらず、異なる文化圏に作品を届けるにはどうすべきか、という視点でより考えねばならないだろう。例えば、海外で公開されてヒットした他の作品のケースを検証し、今回の事例とする作業など、課題は多い。

**アニメーターを主としたアニメ制作者の労働実態に関する現場調査**

**大橋 雅央**

# 目 次

## 序 章

. はじめに.....	14
. 本研究の意義と目的.....	16
. 各章の構成.....	17
第 1 章 日本アニメ産業の姿.....	19
1- 1. 日本アニメ産業の成立.....	19
1- 2. 日本アニメ産業の特徴.....	20
1- 3. 小 括.....	22
第 2 章 日本アニメ産業の明と暗.....	24
2- 1. 日本アニメ・飛躍の現状.....	24
2- 2. 衰退するアニメ制作現場.....	26
2- 3. 進まぬアニメ産業支援.....	30
2- 4. 小 括.....	31
第 3 章 アニメ制作会社比較調査.....	32
3- 1. 取引形態別アニメ制作会社比較.....	32
3- 2. 小 括.....	35
第 4 章 下請けアニメ制作会社におけるアニメーターの労働実態.....	37
4- 1. 参与観察調査概要.....	37
4- 2. アニメーターの収入と労働時間.....	40
4- 3. 「アニメ」の値段 .....	43
4- 4. 小 括.....	46
終 章 調査研究を終えて.....	48
参考文献一覧.....	50

## 序 章

### はじめに

近年、「アニメ(Anime)」と呼ばれる日本製アニメーションは国際的にも非常に高い評価を得ており、世界のアニメーション放映量の約6割が日本製アニメで占められているとも言われるなど<sup>1</sup>、日本国内だけではなく世界市場においても圧倒的な強さを見せている。また、日本アニメの背後には、その市場規模が2兆円とも3兆円ともいわれるキャラクタービジネス市場が存在していることから、総合商社や音楽産業などといった異業種からアニメビジネスに参入してくる企業も数多く、今のアニメ産業は投機的な一面まで持った「アニメ・バブル」とでも言うべき一種異様な活況を呈している。

このような国際的、国内的な評価の高まりを受けて、これまではサブカルチャー的な扱いを免れ得なかったアニメに対しても、にわかに「産業」「文化」としての再評価が進みつつある。2002年に小泉純一郎首相は、その施政方針演説において「映画、アニメ、ゲームなどの著作物を活用したビジネスを振興し、文化・芸術を生かした豊かな国づくりを進める」という、いわゆる「知的財産立国宣言」をおこない、続いて2004年5月には国会で「コンテンツ産業振興法」が成立するなど、ここ数年で国を挙げてのアニメ産業を含んだコンテンツ産業の振興を企図した施策がいくつもはじまってきている。中でもアニメはその中核を担う産業として、有力な輸出コンテンツ等としての経済面での効果だけではなく、文化外交政策面において果たす機能などにも大きな期待が寄せられている。

このように国内外で高い評価を受け、その将来的発展が大いに期待されている日本のアニメ産業ではあるが、アニメを生み出している当の制作現場に目を転じてみると、そこには僅か数年先における産業の存続さえも危ぶまれるような深刻な問題が山積している。特に大きな問題であると考えられる点は、アニメから生み出される利益の偏在とそれを起因とする制作現場の人材的な衰退であろう。

人気の高いアニメ作品の二次的使用等によって、著作権を有するアニメ流通側企業が大きな利益を得ている一方で、アニメ制作そのものを担っているアニメ制作企業や現場制作関係者へは全くと言ってよい程こういった利益は還元されておらず、アニメ制作に従事する制作関係者の多くは相変わらず低賃金、長時間労働といった過酷な労働環境下での就労を余儀なくされている状況にある。特にアニメーターを中心とするアニメ制作者に対する劣悪な処遇が主要因と考えられる制作現場での人材の枯渇は深刻で、新規採用者の5～8

---

<sup>1</sup> 経済産業省文化情報関連産業課『コンテンツ産業の現状と課題』(2004年1月)より。



割が入社後 1 年を経ずに離職していると指摘する報告書も存在する<sup>2</sup>。このように優れた制作人材がなかなか定着してこないことから、アニメ産業においてはアニメ制作そのものの中核技術者として、また新規採用人材の育成に携わる技術指導者としての役割を担い得る 30 代から 40 代の中堅技術者の人材空洞化が特に進んでしまっている。

また、制作人材の枯渇から国内で担い手がなくなった大量のアニメ制作の仕事が、韓国や中国に技術やノウハウと共に、近年大量に流出してしまっている。海外へ流出する制作工程としては作業に関して綿密な打合せが必要なく、かつ作業自体に数多くの技術者を必要とする「動画」や「仕上げ」といった工程がその大半を占めている。この「動画」や「仕上げ」といった作業は新規採用人材にアニメ制作の最初の研修機会を提供する基礎的な仕事であるのだが、こういったキャリアの入口にあって人材育成に大きな役割を果たす基礎的な工程が海外へと流出してゆくことで国内における新人アニメーターの OJT 機会が失われ、更なる人材空洞化が引き起こされるという断ち難い悪循環も生じて来ている。

また、日本から流出した大量のアニメ制作作業を長年その下請けとしてこなしてきた韓国や中国といった国々のアニメ制作技術は確実に向上してきており、「作画監督」や「演出」といった作品そのものの良し悪しを決定するような重要な工程ごと海外に発注されているような例も見ることができ、こういったアニメ作品においては最早「日本製アニメ」という看板を下ろさざるをえないであろう。さらには韓国や中国といったアニメ制作において日本を追隨する各国の政府が中心となって国策として、積極的に自国のアニメ産業の振興に努めていることもあり、今の国際市場における日本アニメの優位性もいったいいつまで続くかわからないような危うい状況にある。

以上のような状況の打開のためにも、アニメ産業自体による改善活動や国および地方自治体によるアニメ産業支援策といったものが注目されるのであるが、現時点ではいずれも実効性のある取り組みはほとんど行っていないと言わざるをえない。行政による現行のアニメ産業支援施策の多くはアニメ作品の「見本市」や「上映会」の開催といったイベント的なものに大きく偏っており、主に経済的な支援を求めるアニメ制作現場の現状と大きく乖離し、現場の支持を得られるようなアニメ産業支援施策とはなり得ていない。

筆者は 2000 年 3 月から約 4 年間に渡って下請けアニメ制作会社のアニメーターとして数々のアニメ作品の制作に携わり、現場にあってこのような危機的な状況をつぶさに見る機会を得たことで、日本のアニメ産業の行く末に大きな危惧を抱き、「アニメ産業」という領域において産業内部の人間の視点から、特に「産業」という点を重視した学術的な研究

---

<sup>2</sup> 労働政策研究・研修機構『コンテンツ産業の雇用と人材育成・アニメーション産業実態調査』(2005 年 3 月)p.28 より。

を進め、そこから今の日本アニメ産業が置かれている危機的状況を打開し、将来的に政府の唱える「知的財産立国・日本」の礎となる産業として、アニメ産業を維持発展させてゆくための知見を得、それを実際に活用したいと考えたことが大学院に進学し、「アニメ産業研究」に従事する契機となった。

今回の徳間記念アニメーション文化財団による「アニメーション文化調査研究活動助成制度」を活用しておこなった調査研究も上記「アニメ産業研究」の一環として「産業」としてのアニメに注目し、ともすれば華やかなアニメ作品の背後に隠れがちなアニメ制作の現場に働くアニメーターを中心とした制作者の労働実態を明らかにしようと試みたものである。制作現場のおかれた現状を調査し、その実際の姿を明確にすることによって関係者間においてアニメ産業、特にアニメの制作現場が直面している深刻な問題についての認識が進み、より実効性のある振興施策、改善施策の実施がおこなわれることを切望する。

アニメ産業をして「知的財産立国・日本」の中核のひとつと位置付けるならば、現状のアニメ産業内部の改善は緊急の課題であり、もはや一刻の猶予も無い状況にある。筆者も含めたアニメ産業関係者、アニメを「知財」や「地場産業」と祭り上げている政府や地方自治体の関係者には今の日本アニメの隆盛を「過去の栄光」とせず、後世に「日本優位の産業」として確実に伝えてゆくためにも、アニメ産業のおかれている現状を直視し、改善に向けた努力を不断無く積み重ねてゆく責任がある。

## ．本研究の意義と目的

日本においては「アニメ制作」を「産業」として捉えた調査研究は、これまでほとんど成されて来ておらず、アニメーション関連研究といえばアニメーションの歴史研究や作品研究、作家研究といったものが既存研究の大半を占めていると言えるだろう。「アニメ」という存在がクローズアップされ始めたこの数年において、ようやく「産業」として捉えたアニメ研究もはじまってきているが、アニメ産業研究は、今まさにその緒についたばかりでアニメ関連企業数や産業を構成している人員数など、アニメ産業の実態を示す基礎的なデータすら正確には把握されていない状況にある。

このような今日のアニメ産業研究の現状を鑑みるに、アニメ産業の内情を知る手立てとなるような調査研究の積み重ねは必要不可欠である。そうでなければ徐々に始まって来つつある行政主体のアニメ産業支援施策も、現場側が本当に望んでいるような支援とはなりえない的外れなものになってしまうであろう。

非常に閉鎖的でこれまでほとんど調査研究がおこなわれてこなかったアニメ産業は、外

部の研究者が入って調査を進めることが困難であると言われることが多い<sup>3</sup>。こういった研究を進め難いアニメ産業にあって、かつてアニメ制作の現場に一技術者として身をおいていた筆者は、制作者や会社経営者など業界内においてある程度の人脈を持つという優位性があり、さらには実際の現場で働く制作者達と同じ目線でアニメ産業の現状を見ることができるという外部の研究者では決して持ち得ない独自性も有している。このような筆者の優位性や独自性を活かし、アニメ産業の現場に存在する実感と大きく乖離しない研究資料の作成をおこなうべく今回の調査研究を進めることとした。

この度の助成事業による調査研究においては表題にもあるとおりアニメーターを中心としたアニメ制作者の労働実態についてより詳しく見ることを第一義の目的としている。特にアニメ制作現場に存在する労働の現状を詳細かつ正確に把握するために、アニメ制作会社や関係者への聞き取り調査をおこなうのみならず、元アニメーターという筆者の経歴を最大限に活かして、実際にアニメ制作の現場に戻って現役のアニメーター達と共にアニメの制作作業に携わる参与観察研究の手法を用いた。

本研究によって今現在のアニメ制作現場に存在する実状を、そしてそこで働くアニメーター達が何を考え、何を望んでいるのかといった点を少しでも明らかにし、さらにはこの報告を通して、とかく閉鎖的でその内情について詳しい情報を得る機会の少ないアニメ産業の現状や課題を社会一般に知ってもらおう機会となればと希望している。

## ．各章の構成

本報告書の構成は主に以下の通りである。まず第1章においては、今日の日本アニメ産業成立までの歴史を見た上で、現在の産業構造や取引関係、アニメの制作工程がどのようになっている、アニメ産業が如何なる特質を有しているのかについて把握しておく。

第2章では日本のアニメ産業がおかれている現在の状況、特に日本アニメ産業の躍進の状況と、それと対照的に変わらぬ窮状の中に喘ぐアニメ制作現場の現状について概観する。さらにそれに加えて近年、国や地方自治体によっておこなわれているアニメ産業に対する支援事業についてもここで少し見ておくこととする。

第3章は、今回の報告書作成のためにおこなったアニメ制作会社に対する聞き取り調査の結果についてである。この度はアニメ制作作業形態別に3社の調査をおこなった。自社でアニメの劇場用長編作品を制作するA社、主にTVアニメシリーズを元請けとして制作しているB社、そしてアニメの作画工程のみを専門業務とするC社である。この章ではアニメ

---

<sup>3</sup> 浜野保樹『模倣される日本・映画、アニメから料理、ファッションまで』(2005年3月)あとがき p.242 など。

メ産業内での位置付けの異なる各社において、アニメ制作者(主にアニメーター)の処遇についてどのような違いが生じているのかを見ることで、劣悪と言われることの多いアニメ制作者に対する処遇について考察する。

第4章は、前項でも述べた筆者の参与観察研究結果を踏まえた上で、これまでの先行研究や筆者のおこなった調査などを通して、下請けアニメ制作現場の現状について少し詳細に見ることとする。特に本章においては、アニメーターの収入や労働時間についての実情をつまびらかにすることを目的とし、「出来高給」という日本のアニメ制作現場に深く定着し、現在のアニメーターの窮状を生み出していると考えられる報酬システムについての考察をおこなう。

最後の終章においては、今回おこなって来た調査研究についての総括をおこなった上で、「知的財産立国・日本」の柱のひとつとしてアニメ産業が将来的に機能してゆくために何が必要であるかを考察し、本報告書のまとめとしたい。

## 第1章 日本アニメ産業の姿

本章においては、現在の日本アニメ産業の姿を概観してゆくこととする。まず日本のアニメ産業の成立までの経緯を追い、その歴史的背景を把握した上で、その産業構造や取引関係、アニメの制作工程等といったアニメ産業の現状を見る上での基本的な前提項目について押さえておくこととする。

### 1. 1. 日本アニメ産業の成立

「産業」としてのアニメ制作が日本で本格的に始まったのは、1956年に「東洋のディズニー」を目指して東映動画株式会社が誕生してからであると言えるだろう。それ以前に日本でのアニメ制作は始まっていたが、それは「産業」と呼べるような形態のものではなく、個人の作家を中心とした小規模な制作活動に止まっていた。アニメ制作をそういった家内制手工業的な制作体制のもとから脱皮させ、「産業」として成立させたのが東映動画株式会社(現・東映アニメーション)である。東映動画は日本で初めて会社組織として成立したアニメ制作会社であり、組織的な「分業制作システム」を導入し、さらには多人数が関わるアニメの分業制作における絵の統一手段として「作画監督システム」を確立させて、現在に通じるアニメの制作体制を整えてゆくことになる。

しかし、このように効率的なアニメ制作システムを導入した東映動画にあってもアニメ制作は非常に多くの時間と人手を必要とするものであり、依然としてその制作活動は長編の劇場作品が中心であった。この「アニメは手間がかかり量産には適さない」という常識を覆したのが手塚治虫である。手塚は1963年1月から自身の原作アニメ『鉄腕アトム』を毎週30分のTV番組として放映することに成功する。この不可能と思われたアニメのTVシリーズ化を可能ならしめたのは、手塚のおこなったアニメ制作における時間と人手と制作費の徹底的な省力化であった。それまでおよそ20分で20000枚の絵が必要とされたアニメ制作を「別セル」<sup>4</sup>や「バンクシステム」<sup>5</sup>といった画期的な手法を駆使して、実に1500枚から2000枚という驚異的に少ない作画枚数<sup>6</sup>で実現し、当時およそ3000万円と見積もられていた20分のアニメ作品の制作費を1話55万円まで抑えて制作<sup>7</sup>するとい

<sup>4</sup> アニメのすべてを動画として作画するのではなく、動く部分のみを作画し、静止画で済む箇所については「止め」と呼ばれるレイヤーを分けた静止画1枚のみの作画とする手法。

<sup>5</sup> 背景など他の話数やカットでも流用可能なものをストックしておき使いまわす手法。

<sup>6</sup> 津堅信之『アニメーション学入門』p.133より。

<sup>7</sup> それでも実際には150万円必要であったが、手塚は作品の二次使用で赤字分を補填する目算を立てた。

う離れ業を成し遂げた<sup>8</sup>。

この『鉄腕アトム』は商業的にも大きな成功を収めた。アニメ『鉄腕アトム』は放映直後から常に30%前後の高視聴率を獲得する人気番組となり、主人公アトムのキャラクターを用いたチョコレート菓子も爆発的に売れ、「アニメビジネス」成功の先駆けとなった。この大きな成功を目の当たりにした他のアニメ会社も挙ってTVアニメシリーズの制作に着手、TVアニメはテレビ番組の人気ジャンルとして定着し、劇場作品中心であった日本のアニメ制作は今日のテレビアニメ全盛の時代へと移ってゆくことになる。

## 1・2・日本アニメ産業の特徴

東映動画による「効率化された分業システムの確立」と手塚治虫による「アニメ制作の省力化」<sup>9</sup>、そしてそれによって実現した「TVアニメシリーズの成立」が現在のアニメ産業の姿を大きく定めてゆくこととなった。

今の日本アニメ産業はいくつかの特徴的な点を有しているが、特に「細分化された企業間分業体制」<sup>10</sup>、「東京への産業集積」<sup>11</sup>、「多数の中小零細企業」<sup>12</sup>、そして「制作者の非雇用化」<sup>13</sup>という4点を顕著な特徴として挙げることができるだろう。

「省力化」が図られたとは言え、TVシリーズとして毎週決まった放送枠へ作品を供給せねばならなくなったアニメ制作現場では、相変わらず多数の人手を必要とすることとなった。作業量だけでなく時間との競争ともなったアニメ制作作業は元請けのアニメ制作会社一社のみでは、到底こなしてゆけるようなものではなかった。こういった状況の中で、アニメ制作作業の工程ごとに特化した専門の外注会社(下請け会社)が多数設立され、企業間の分業システムが成立してゆくこととなる。それぞれの専門会社は「原画・動画」といった動く部分(セル)の作画を担当する「作画会社」やその背後にあって動かない「背景」を担当する「美術会社」、出来上がったセルに着色する「仕上げ会社」といったようにアニメ制作の工程ごとに存在しており、元請けである大手制作会社からの依頼を受けて各々の担当する作業をこなしている。

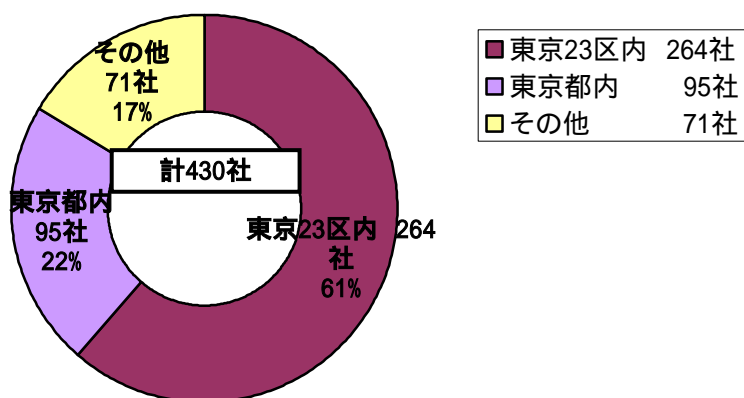
アニメの分業を担う下請けの各専門会社の多くは東京に所在しており、元請けの大手制作会社と共に東京都内に大きなクラスターを形成している。TVアニメシリーズが成立した年代は1960年代半ば頃からであり、今日ほど物流システムが発達していない時代であ

---

<sup>8</sup> 手塚の取った手法には賛否両論がある。特にその後のアニメ制作費の低廉化を招いたとの批判は根強い。しかし、手塚の『鉄腕アトム』がなければ、日本におけるTVアニメの大量生産体制の実現はありえず、すなわち今日の日本アニメの世界的な隆盛もなかったであろう。

<sup>9</sup> 1秒間(24フレーム)に8枚のみの絵によるアニメーション(「3コマ打ち」と呼ばれる)や静止画(止め)を用いたアニメーションは、特に「リミテッドアニメーション」と呼称される。

**図表1 - 1 アニメーション関連企業所在地**  
 電通総研『情報メディア白書2005』p.100の図表より作成



った。その反面、アニメ制作の仕事は実に一刻を争うような状況下で進められていたため、外注各社も作業が終了した素材をすぐに元請け会社に引き継げるように、その周辺に立地することとなった。上の図表 1・ 1 は現在のアニメ関連企業の立地状況を示したものであるが、ここからも如何に多くの企業が都内に集まっているかを見て取ることができる。

このように東京都内に集積する大小のアニメ制作関連企業の多くは従業員数 300 名以下の中小零細企業である。業界内において「大手」と呼ばれている企業でも従業員 100 名程度の中企業に過ぎない。従業員ベースでアニメ制作会社を見た場合、従業員 30 人未満の企業が全体の 85% を占め、1 社あたりの平均従業員数は 20 人弱にすぎず、従業員 10 人未満とした企業もおよそ 3 割超にのぼっている<sup>10</sup>。資本金ベースで見た場合も同様に資本金 1000 万円以下とする法人と個人は約 7 割にのぼる<sup>11</sup>。以上の結果からアニメ産業を構成する企業のほとんどすべてが中小零細企業であることがわかる。

このような中小零細のアニメ制作会社の多くは非常に厳しい経営状態の中にある。東京商工会議所杉並支部のおこなった調査ではアンケートへの回答企業 35 社中、実に 16 社が経営状態は「赤字」と回答している<sup>12</sup>。こういったアニメ会社の厳しい経営状況を反映して、アニメ制作者の多くは正規雇用されない状態でアニメ制作に従事している。特に多い就労形態と考えられるものが業務委託契約によるものであり、この場合の作業報酬

<sup>10</sup> 東京商工会議所杉並支部『平成 13 年度 杉並アニメーション事業実態調査報告書』(2002 年 3 月)p.5 より。杉並区内のアニメ会社を対象におこなったアンケートの回答企業 35 社(未回答 1 社)中、実に 29 社が従業員 30 人未満と回答している。同時期におこなわれた練馬区内所在のアニメ会社に対して東京商工会議所練馬支部がおこなった調査(2003 年 10 月)でも同様の結果が出ている。

<sup>11</sup> UFJ 総合研究所『アニメ産業の委託取引に関する実態調査及びモデル契約書策定に係る調査研究報告書』(2004 年 3 月)p.17 より。

<sup>12</sup> 前掲、『平成 13 年度 杉並アニメーション事業実態調査報告書』p.9 より。

は「出来高」によって支払われる場合がほとんどで、作画担当の技術者であるアニメーターの約7割が「出来高制報酬」によって収入を得ているというデータもある<sup>13</sup>。

以上、挙げてきた「細分化された企業間分業体制」、「東京への産業集積」、「多数の中小零細企業」と「制作者の非雇用化」の4点が、今日のアニメ産業において取り分け特徴的な点であり、この4点の特徴の複合によってアニメ産業の影の部分が形作られているのであるが、詳細については第2章以降で述べることにする。

### 1.3. 小 括

手塚治虫が半ば強引に成し遂げたアニメのTVシリーズ化によって日本のアニメ産業は形成されてきた。手塚はアニメが如何に金のかかる代物であるかということをも「漫画は正妻、アニメは愛人」という一言で語ったというが、非常な手間とお金を要するアニメを家庭のTVで簡単に見られる身近なものとして定着させた先人の努力は尊敬すべき偉業であると言えよう。だが、その一方で「アニメを作る」ことを重視するあまり、「仕事」としての「アニメ制作」の確立に必要な案件の解決をなござりにしてきたことも事実である。

東映動画成立直後のアニメ制作者は正規雇用され、安定した生活の中でアニメ作品の制作に従事することができていたが、TVアニメの出現に伴ってアニメの種類が多様化し、アニメの制作会社の数も増加してくると、自分の好みの作品に携わりたいことを希望して他社の作品を「内職」する制作者が現れてきた。人手と時間とお金のかかるアニメ制作において、自社の仕事そっちのけで、他社の仕事をされてしまっただけでは企業側として制作者を正規雇用し、アニメ制作に高い人件費をかけている意味がなくなってきた。また、制作者側も産業内で横断的に通用するスキルを持っていることから、正社員として拘束されて決められた仕事をするよりも、自分の好きな仕事を自由に選択できる出来高制度による業務委託を希望する者が少なくなく、労使双方の利害の一致を見る形でアニメ産業における制作者の非雇用化が急速に進むこととなってしまった。

アニメの制作は、特に「仕事」と「趣味」の線引きの難しい作業である。アニメーターとなる者の多くの職業選択動機を見てもそれは顕著であり、「絵を描きたかった」と回答したものが74.2%、「アニメの仕事をやりたいかった」と答えたものが69.1%となっており、アニメという作業自体に大きな興味関心を持ってアニメ業界に入ってきていることがわかる。アニメ自体に憧れてアニメ業界にやって来ることは望ましいことであり、その後の技能形成においてもプラス要因として作用するだろう。しかし、この「アニメへの憧れ」は

---

<sup>13</sup> 社団法人 芸能実演家団体協議会 『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』(2005年3月) p.32より。



諸刃の刃とも言うべきものである。ともすれば「アニメ制作に関する」ことが第一の目的となってしまう、日々の生活や社会保障などを犠牲にしても「アニメが作りたい」ということにもなりかねない危険性を孕んでいる。実際にこのような問題はアニメ産業内において顕在化しており、どんなに低廉な作業単価であってもその仕事を請けてしまう者が存在するために、アニメの制作費は上がるどころか低下の傾向すら見せてしまっている。

アニメ制作作業が、このような「仕事」と「趣味」が混在したような状態にある以上、アニメ制作にかかわる作業単価はいつまでも安価なままであり、保障等の備わった「仕事」とはなり得ないだろう。アニメを生業として成り立たせるためには、アニメ制作者自身がアニメにおける「仕事」と「趣味」の線引きを明確におこない、「仕事」としてアニメ制作に従事する姿勢が求められるだろう。

本章で挙げた「細分化された企業間分業体制」、「東京への産業集積」、「多数の中小零細企業」と「制作者の非雇用化」という4点の特徴について、その良いところは残しながらも改めるべきところは改めるという努力をアニメ制作者自身の手でおこなってゆかねばならない。そのためには、まずアニメに対する意識の変革こそが肝要である。

## 第2章 日本アニメ産業の明と暗

本章では、近年のアニメ産業がおかれている現状を「明」と「暗」に対比させる形で見てゆく。伸び続けるアニメ市場やその背後にあるキャラクタービジネスの市場、日本製アニメが世界的に高い評価を受けている現状などを「明」とすれば、低い作業報酬や長時間労働に喘ぎ、衰亡の危機にある国内制作現場の姿は「暗」である。また、この二点に加えて国や地方自治体の主導によって始まってきているアニメ産業支援施策の現状についても本章でおさえておくこととする。

### 2.1. 日本アニメ・飛躍の現状

近年の日本製アニメに対しての国内外の評価の高まりはこれまでになかったものであるといえるだろう。これまでも『宇宙戦艦ヤマト』や『機動戦士ガンダム』といった人気作品の登場を契機として生じた「アニメブーム」と呼べるようなものは幾度かあったが、あくまで青少年を中心とした一過性のブームに過ぎないものであった。しかし、この1990年代半ば以降あたりから始まっていると考えられる<sup>14</sup>アニメに対する社会一般の高い関心は、これまでのものとはその種を大きく異にしている。

まず、「アニメ」という存在に政治がこれほど強い興味を示してきたことは、これまでに無かったことである。2002年の小泉首相の「知的財産立国宣言」にはじまり、同年の「知的財産戦略大綱」の策定、「知的財産基本法」の公布、2003年には内閣府での「知的財産戦略本部」の設置、そして2004年には「コンテンツの創造、保護及び活用の促進に関する法律」(コンテンツ産業振興法)を成立させるなど、矢継ぎ早にアニメを含めたコンテンツ振興に関する政策・法整備を進めている。

こういった政府のコンテンツ産業に対する活発な活動の背景にはアニメをはじめとする日本製コンテンツが海外でも高い評価を受けようになり、有力な輸出産業としての期待が高まってきている点があげられるだろう。特にアニメに限って述べれば、2000年からアメリカを中心として世界中でブームを巻き起こした『ポケットモンスター』は国内市場とあわせて実に3兆円の巨大な市場を1作で作り出したとさえ言われる<sup>15</sup>。また、宮崎駿監督の劇場作品『千と千尋の神隠し』(2001年7月公開)は観客動員が2350万人<sup>16</sup>に達し、

<sup>14</sup> 1995年の『新世紀エヴァンゲリオン』(ガイナックス)のブームや1997年公開の『もののけ姫』(スタジオジブリ)の大ヒットなどが、今のアニメへの評価の高まりの契機となったと考えられる。

<sup>15</sup> 朝日新聞記事 2004年6月1日掲載より。

<sup>16</sup> 読売新聞社 YOMIURI ONLINE(2005年5月7日)掲載記事より。

<http://www.yomiuri.co.jp/entertainment/cinema/topics/20050511et0d.htm> (2005年11月14日参照)

その興行収入は 304 億円<sup>17</sup>にのぼるという日本国内の映画興行史上最高の数字を記録した。さらに同作は 2001 年のベルリン国際映画祭で金熊賞(グランプリ)を受賞したのに続いて、2003 年にはアカデミー賞の長編アニメーション部門賞を受賞するという快挙を成し遂げた。続く宮崎監督の次作である『ハウルの動く城』(2004 年 11 月公開)も大きな商業的成功をおさめ実に 1500 万人以上もの観客を動員するに至った<sup>18</sup>。

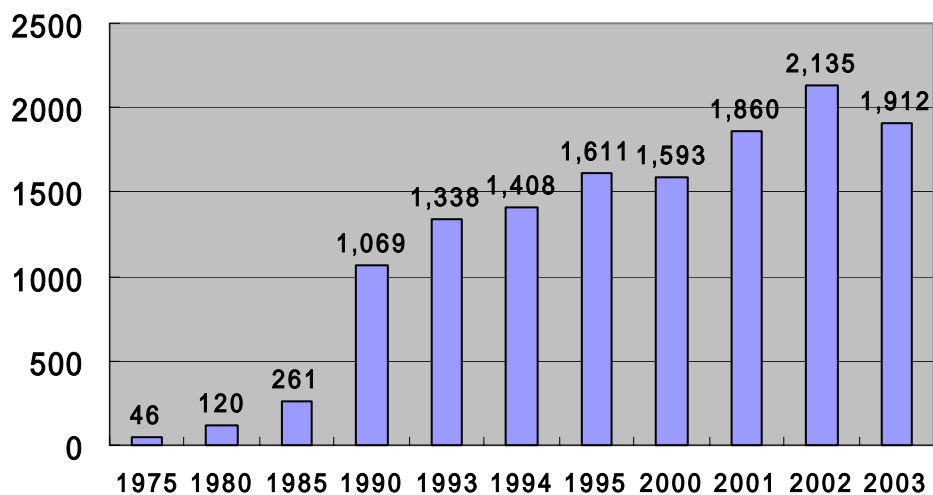
『ポケモン』の世界的なブームから『千と千尋の神隠し』、『ハウルの動く城』の大ヒットなどを経て、今や日本製アニメの国内外での評価が確たるものなると共に、「アニメビジネス」という言葉が生れるほどに日本製アニメの生み出すビジネスチャンスに大きな関心が集まるようになり、これまでアニメには直接関係の無かった他産業企業のアニメビジネスへの参入も続いている。

下の図表 2-1 にも見られるように日本国内のアニメーションの市場は 1975 年当時の約 40 倍、1990 年当時の 2 倍と確実な伸びを示し、最近では 2000 億円前後で安定している。堅調に伸びているとは言え、しかしそれでも 2000 億円程度のアニメ産業に政府や他産業の企業が熱視線をおくる背景には、アニメから派生する多種多様なキャラクタービジネス

図表 2 - 1 アニメーション市場(劇場/テレビ/ビデオソフト)

■ 単位(億円)

電通総研編『情報メディア白書 2005』p.100の図表を基に作成



が、その背後に存在しているからに他ならない。アニメに登場したキャラクターなどを二次使用するキャラクタービジネスの売上高は 1999 年の推計では 2 兆 2000 億円にも上る

<sup>17</sup> 山口康男『日本のアニメ全史・世界を制した日本アニメの奇跡』(2004 年 5 月)TEN-BOOKS p.137

<sup>18</sup> 前掲、YOMIURI ONLINE 掲載記事より

とされている<sup>19</sup>。アニメそのものの市場自体はいまだ小規模なものであるが、アニメから広がるアニメ関連ビジネスの背後地の規模は大きく、前述した『ポケットモンスター』の玩具や食品、子供用衣料といった関連商品の売上げだけでも 7000 億円に上ったとされ<sup>20</sup>、世界的な人気を誇る日本製キャラクター<sup>21</sup>の市場は今後も拡大していくものと予測される。

図表2 - 2 東京国際アニメフェア 2006

会期 2006年3月23日(木)~3月26日(日)



政府や地方自治体によるアニメ産業支援の主眼もこういった点に据えられており、上図 2・2 の写真にあるような東京国際アニメフェアといった大規模な見本市や、文化庁が主催するメディア芸術祭などアニメ作品やキャラクターの対外的な紹介機会や付加価値の付与といったものに大きな力が注がれている。

## 2・2・衰退するアニメ制作現場

見てきたように国内外で高い評価を受け、商業的にも大きな成功をおさめ、将来的な予測も明るいアニメビジネスではあるが、当のアニメを作っている現場に目を移すとそのような華やかさとは無縁の世界が今も存在している。第1章の2節でも少し見たように、アニメ制作会社の多くは厳しい経営状態の中にあり、そこで働く制作者の大半も決して高く

<sup>19</sup> 労働政策研究・研修機構『コンテンツ産業の雇用と人材育成・アニメーション産業実態調査』（2004年3月）p.14より。

<sup>20</sup> 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課『コンテンツ産業の国際展開と波及効果』（2003年4月）p.21より。

<sup>21</sup> 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課『コンテンツ産業の国際展開にむけて』p.7の資料によると、中国の北京・上海・広州の三都市における調査(2001年12月)では、アニメや漫画の人気キャラクターのベスト10中5位までを日本のキャラクターが占め、ベスト10に6つのキャラクターがランクインしている。

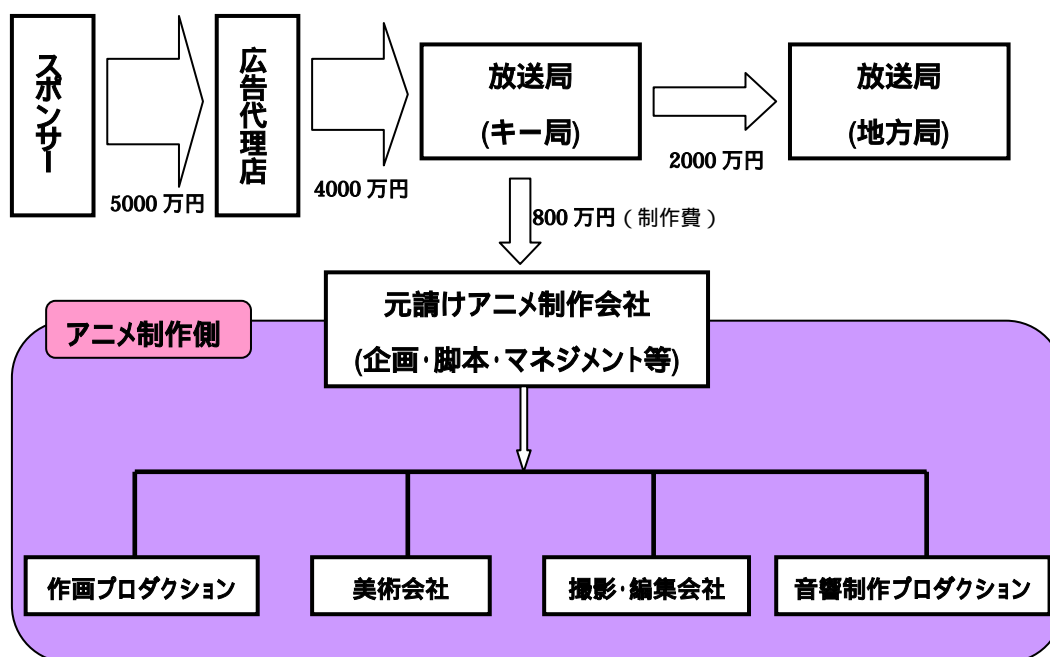
ない作業報酬と将来的な保障がほとんどないという劣悪な労働条件のもとで不安定な生活をおくりながら日々の制作活動に携わっている。

アニメの制作現場にこのような窮状をもたらしている第一の原因と考えられるのは、アニメによって生み出される利益の偏在であろう。アニメは前節で見たように、作品そのものの制作によってではなく、作品やキャラクターの二次使用によって大きな利益が見込むことのできるものである。このような作品の二次使用をおこなうためには著作権等の作品に関する権利を保持している必要があるのだが、アニメ自体の制作を請負うアニメ制作会社はほとんどこれらの権利に絡むことができず、制作資金を出す広告代理店やテレビ局、映画配給会社といった直接的にはアニメそのものの制作に関わらない企業が権利の大半を保持してしまっている現状にある。

また、著作権等の権利保持ができずにアニメの二次使用による利益に関ってくることができただけではなく、アニメを作るそもそもの制作費が非常に安く抑えられてしまっている。下の図表3-1はテレビアニメの制作資金の流れを図示したものであるが、当初5000万円ある制作資金が、実際のアニメ制作の現場に流れてくる段階では800万円と6分の1以下になってしまっていることがよくわかる。あるアニメ制作会社の役員の話などでは

図表2 - 3 テレビアニメ制作資金の流れ

経済産業省文化情報産業課「アニメーション産業の現状と課題」の図表を基に作成



TV アニメ一本の制作には 1100 万円～1300 万円程度必要<sup>22</sup>であるということで、となると前頁の図表にある 800 万円という制作費はアニメを作るたびに赤字を生じさせてしまうという事実を示している。

こういったアニメ制作で発生する赤字については、手塚治虫が『鉄腕アトム』を受注する際に考えたように、完成したアニメ作品の二次利用による利益によってこれまで埋められてきた。しかし、前節で見たようなアニメビジネスへの関心の高まりによって、二次利用をおこなうために必要な著作権等の諸権利がアニメ制作を発注した企業に持ってゆかれてしまうケースが出てきている。現在のアニメ制作は、依然として「放送」や「上映」という世間への公開による制作費の回収機会が存在するということが制作を開始するための前提条件となっていることが多い。従って中小企業が多く、アニメの受注生産をおこなうだけの非常に弱い立場にある制作企業側がこういった権利保持の問題について、前提条件である「放送」「上映」の機会を掌握し、圧倒的に優位な立場にあるテレビ局や配給会社、広告代理店等の大企業に対して抗弁することが非常に困難な状況にあるであろうことは容易に思いが至るであろう。

少ない制作費の中でアニメ制作をおこない、二次使用のための権利保持さえままならない状態のアニメ制作企業にとっては、よって如何に安くアニメを制作するかということが大きな課題となって来る。今の日本のアニメは動画枚数を減らし、海外発注をし、制作の中で一番のウエイトを占める人件費の削減に意が払われている。ある制作関係者の話では演出家の一番重要な仕事は作品規定の動画枚数内に動画の枚数を抑えるように調整をすることであるとも言う。3000 枚と定められた作品を 4000 枚で作成してしまっただけで単純に 20 万円の費用<sup>23</sup>が余計にかかってしまうことになる。

こうした制作会社の窮状は、そのままアニメ制作者の作業報酬に跳ね返ってきている。アニメにおいて各カットの原図となるレイアウトの作成やキャラクターを動かすという中核工程を担当することとなるアニメーターの作業報酬形態を見てみると、全体の 67.5%におよぶアニメーターが「出来高制報酬」によって賃金を得ているという実態を示すデータも存在する<sup>24</sup>。この「出来高制報酬」はアニメ業界で一般化した報酬制度であり、一部の元請け制作会社に所属するキーアニメーターなどを除いては、この報酬制度の下でアニメ制作に従事するのが普通である。

<sup>22</sup> 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課の資料『アニメーション産業の現状と課題』によるとアニメ一本の制作費は 1000 万円～1300 万円程度となっている。

<sup>23</sup> 動画 1 枚の単価を 200 円として計算。200 円×1000 枚で 200,000 円となる。

<sup>24</sup> 社団法人 芸能実演家団体協議会 『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005 年度版・アニメーター編』(2005 年 3 月) p.32 より。

この「出来高報酬制度」は、読んで字のごとく自分のおこなった作業分に応じた金額の報酬が支払われる制度なのであるが、当初の制作費自体の低さから「出来高報酬」の基準となる各单位あたりの作業単価は非常に低く設定されている。詳しくは第4章で述べることとするが、この作業単価の低さから平均的なアニメーターの年間の総収入はおおよそ150万円から250万円程度にとどまっている<sup>25</sup>。1人でこなすことのできる1ヶ月あたりの作業量は、アニメーターとしてのキャリアを積み重ねたとしても劇的に増加する類のものではないので、10年、20年とキャリアを重ねて技術を向上させていったとしても、アニメの仕事から得られる報酬は横這い状態になってしまう。「出来高報酬制度」の下にあっては、作業報酬は基本的にこなした作業の数量によって規定されるものであって、個々人の技量は作業単価にほとんど反映されることがない。そのために業界において中堅クラスとなる30代・40代は、いつまでも伸びない収入に大きな不安を感じて、最終的にはアニメ産業を去る決断をすることになるであろう。アニメ産業において30代・40代の中堅技術者が少なくなっている<sup>26</sup>のはここに大きな原因が存在されると思われる。

低い収入の問題はベテラン層にのみ影響を及ぼしているだけでなく、業界への新規参入者にも深刻な問題として申し掛かってくる。所属する会社によっても異なるが、新規採用者は、数ヶ月(1~6ヶ月程度)の研修を経て実際の作業に携わることになる。しかし、十分に作業に慣れていない状態で出来高報酬制度の下で作業をしても、ほとんど収入になるものではない。特に基本給なしの完全出来高制を採用している会社では新人動画マンの月当たりの収入はわずか2万円から5万円程度が相場であろう<sup>27</sup>。家賃や物価の高い東京にあって、この収入では生活自体が成り立たない。新人アニメーターはアニメの技術的な壁よりも最初にこの経済的な壁にぶつかることになる。序章で述べた新規採用者の1年以内の離職率5~8割という高率はこういった経済的な問題に起因すると考えられる。アニメーターになる際の優位さは「絵の上手さ」や「物を動かすセンス」などではなく「実家が通勤可能な関東圏にあるか否か」であると冗談半分で言われるが、この如何ともし難い経済的な問題を超えるための重要な要素のひとつであることは間違いない。

---

<sup>25</sup> UFJ 総合研究所『アニメ産業の委託取引に関する実態調査及びモデル契約書策定に係る調査研究報告書』p.18、芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』p.26、および筆者がアニメーターを対象におこなった調査結果から。

<sup>26</sup> 社団法人 芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』(2005年3月)p.10のデータでは、20~29歳の若い世代が44.3%に達しているのに対して30~39歳は19.5%、40~49歳は23.7%と半分程度となってしまう。

<sup>27</sup> 新人動画マンとしての筆者の最初の1ヶ月の収入は14,000円強であった。

### 2-3. 進まぬアニメ産業支援

こうしたアニメ制作現場の窮状について、アニメ産業支援に乗り出している政府や地方自治体は十分に把握しているはずである。この数年間で経済産業省や厚生労働省といった官庁をはじめ、地方自治体や商工会議所レベルにおいてもアニメ産業に対する大小の調査をおこない、ほぼ一様にその窮状の改善について報告書等で言及しているからである。

だが、こうした調査の進展と現状の把握にもかかわらずアニメ制作現場の窮状は一向に改善する気配すら見せていない。数々の調査に協力してきたアニメ制作関係者からは諦めの声と共に産業支援自体への不信の声も聞かれるようになってきている。

第1節でも述べたように、確かにアニメ制作者に権利付与するための法整備などは進んできてはいるのだが、残念ながら制作現場でそれが実感できるほどには効果が現れてきていない。少し抽象的な言い方となるが、ここには支援側と産業側の目線の高さの違いがあるように感じる。支援する側である政府や地方自治体は関連の法整備やアニメの見本市の開催、海外での海賊版製品の取り締まりといったところに力を入れているようであるが、こういった支援事業は直接的には制作現場の改善に結びつくものではない。現場が要望しているのは、まさに明日を生き抜くための経済的な支援であって、自然災害に遭って疲弊した避難民に地元物産展開催の案内チラシを配るような行為には全く意味がない。

しかし、実効性が全くない支援施策ばかりがおこなわれている訳でもない。特に2004年にその成立をみた「コンテンツの創造、保護及び活用の促進に関する法律」(通称「コンテンツ産業振興法」)は、コンテンツ制作者の多くが中小企業であることを考慮して、制作者側に不利にならないような「公正な取引」がおこなわれるように、取引に関する指針の策定その他の必要な施策を講ずることを国に求めるなど、弱い立場にある制作者保護の観点を強く打ち出したものであり、また「コンテンツ版バйдール条項」<sup>28</sup>を定めるなど、かなり画期的な内容のものとなっている。

この「コンテンツ産業振興法」を皮切りにして、制作者の権利保持を容易にする各法が整備されることとなれば、徐々に制作現場の窮状も改善されていくであろう。ただ、法による改善では如何せん時間がかかり過ぎる。「知的財産立国」の一翼にアニメを据えるのであれば、より即効性のある支援施策を打ち出して、現在の日本のアニメ制作能力を維持継続させてゆくための施策が必要不可欠である。

---

<sup>28</sup> 「コンテンツ版バйдール条項」とは、国が委託者としてコンテンツ制作を制作会社に発注した時は、その著作権(知的財産権)を積極的に受け取らないことができる旨を定めた条項である。



## 2-4. 小 括

今のアニメ産業には明確に「明」と「暗」の部分が存在する。そして、それは「昼」と「夜」のように時間が経てば入れ替わるようなものではない。アニメの制作現場は何十年も「暗」の闇の部分にあって、これまでほとんど陽が射すことがなかった。「アニメの単価と卵の値段は変わらない」と言われるように、アニメの単価は何十年も前からほとんど上昇していないようである。キャリア 20 年程度のアニメーターの話では、当時の動画単価は 150 円程度であったということであるが、今もそれ程変化はなく 187 円が動画単価の平均とするデータがある<sup>29</sup>。20 年間で 30 円から 40 円程度しか動画単価は上昇していないことになる。平均的な動画マンの 1 ヶ月の動画作業量を 400 枚程度と計算すると月当たりでは 12,000 円から 16,000 円の収入増があったこととなるが、これだけではわかり難いので厚生労働省の「平成 16 年度賃金構造基本統計調査(性・学歴別初任給額の推移)」における「高専・短大卒者初任給」の推移との比較をおこなってみよう。平成 16 年(2004 年)の 20 年前である昭和 59 年(1984 年)の高専・短大卒者初任給は月額 12 万円であるが、20 年後の平成 16 年では 17 万 700 円と月当たり 57,000 円も伸びている。動画単価の伸びからくる動画マンの収入増加分のおおよそ 3 倍から 5 倍もの給与の伸びを世間一般の産業では見せていることになる。「収入の伸び」というこの一点だけに絞ってみても如何にアニメーターの収入が低いものであるのかが理解できるだろう。

しかし、「アニメーターは一様に貧しい」というステロタイプな見方に対する疑問の声があるのも事実である。確かにキャリアのはじめの収入は少ないが、アニメーターとしてある程度のキャリアを積み評価もされるし、収入もそれに伴って安定してくるという意見や、入る会社によってはしっかり研修も受けられるし、新人の間も生活できるだけの給与が支払われると言った意見がある。次章ではこういったアニメーターの収入に関する疑問の声を受けておこなったアニメ会社ごと(取引形態別に 3 社)のアニメーターに対する処遇、主に給与形態についての比較調査の結果について報告する。

---

<sup>29</sup> 社団法人 芸能実演家団体協議会 『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005 年度版・アニメーター編』(2005 年 3 月)p.24 より。

### 第3章 アニメ制作会社比較調査

前章の小括においても述べたように、「アニメーターは一様に貧しい」という認識は必ずしも正確なものではないという指摘がある。確かにアニメーターとしてある程度のキャリアを積むことで業界内での評価も高まってゆき、作業報酬も「出来高報酬」から「拘束料制」<sup>30</sup>や「給与制」に移行し、それに伴って生活面も次第に安定してくるといった場合や、大手の制作会社などではアニメーターも新規採用当初から月給制で正規雇用され、生活もはじめからある程度安定している場合などがある。

本章においては、こうした指摘について検証するためにアニメ制作取引における会社の位置(取引関係のどこに位置するか)の違いによって、アニメーターの雇用形態や報酬形態といったアニメーターの処遇についてどういった差異が出て来るのかといった点をアニメ制作会社各社の聞き取り調査の結果を通して考察する。

#### 3.1 取引形態別アニメ制作会社比較

今回、聞き取りをおこなったアニメ制作関連会社はA社・B社・C社の計3社である。A社は自社でアニメの劇場用長編作品を制作する制作会社で、その作品は日本国内だけでなく世界的にも高い評価を受けている。B社は主にTVアニメシリーズを元請けとして制作している制作会社で、アニメーター以外にもアニメ作品の制作管理をおこなう「制作進行」を制作者以外に雇用している。最後にC社は創業30年以上の歴史を有する老舗のアニメ作画を専門業務とする下請けの作画会社であり、C社に属する人間の大半は原画・動画等のアニメの作画工程を担当するアニメーターである。

これらの3社をアニメ制作作業の取引形態別に見るとA社は自社企画の作品化をおこなっている企業であり、取引においては親の立場で発注する機会が多いものと考えられる。B社はTVアニメシリーズを元請けとして受注して制作をおこなっている企業で、テレビ局などから子の立場で仕事を請ける一方でアニメの実作の段階では作業を下請けの各専門会社やフリーの制作者に発注して管理する親の立場に立つことになる。B社は親と子双方の取引関係を有する企業であると言えるだろう。作画専門会社であるC社は他のアニメ制作会社からの作業を請けてアニメ制作に携わる形が主流で、取引においては常に子の立場で取引する状態にある。以下、各社の詳細について見てゆくこととする。

---

<sup>30</sup> アニメ業界では一般に「拘束」と呼称される契約形態。作品ごとやシリーズごとに契約を結ぶ場合が一般的で、「拘束」されている期間中は作業量に関係なく「拘束料」と呼ばれる月額一定の報酬が支払われるが、契約会社以外の他社の仕事を請けられない等の制約がつく場合がほとんどである。「拘束料」の相場は月額30万円から40万円程度。

## 【A 社調査結果概要】

A 社は東京西部に所在するアニメ制作会社である。設立は 1980 年代の半ば、資本金は 1000 万円で、現在の従業員数は 140 名前後である。A 社の主事業はアニメーション映画、テレビ CM、テレビ映画、実写映画等の企画・製作であり、その作品は日本国内にとどまらず海外でも非常に人気が高く、今や日本を代表するアニメ制作会社のひとつである。なかでも A 社の主力事業は 1～2 年のペースで制作される劇場用のアニメ映画の作成であり、これらの作品によってアニメ業界だけでなく、一般にも広くその名を知られている。

A 社に所属する作画担当のアニメーターは現在 36 名、その他に美術(背景)、仕上げ(彩色)、撮影、CG といったアニメ制作工程の部門を内部化しており、その組織は「制作方」と「事務方」に大別される。事務部門は制作された作品の商品企画や権利関係の管理、海外展開といった業務を担当している。

A 社に所属するアニメーターは基本的に正規雇用者で、いわゆる正社員である。報酬は給与制で、その金額は東京都内のサラリーマンの平均的な給与額を基準に決められており、「年功賃金」である。労働時間は朝 9 時頃から夕方までの 8 時間程度が基本であり、アニメ会社には珍しく徹夜作業は原則禁止されている。

正規雇用以外のアニメーターの契約形態としては「作品契約」「業務委託契約」といったものがある。これらの契約形態は劇場用作品の制作に入る繁忙期に正規雇用のアニメーター以外の社外アニメーターと契約する際に用いられる。「作品契約」の場合は文字通り、制作にあたっている作品の完成までの契約となる。「作品契約」の形態が取られるアニメーターは原画担当者が多く、契約期間中は月固定金額の報酬が支払われることになる。「業務委託契約」は動画に多く、その場合はアニメ業界の慣例通り単価制の出来高報酬となる。月額いくらという契約を結ぶ場合、外部のアニメーターは基本的に A 社の社内に机を借りて作業することとなる。社外で作業するアニメーターの報酬は単価制で支払われる。

アニメーターの新規採用に関しては年間 5～6 名が研修生として採用されることとなっているが、2005 年におこなった採用が現時点では最後となってしまっている。採用された研修生は A 社の社内で 1 年間に渡って研修を受けることになる。指導にはベテランのアニメーターがあたり、研修期間中も正社員と同等の待遇を受けることができる。離職する確率は 4 人に 1 人程度であるというから、アニメ産業全体の 5～8 割という新規採用者の離職率よりは大幅に低くなっている。A 社を離れる際の理由も待遇面の問題ではなく、アニメの作風が自分とはあわないからといった理由であるようだ。

## 【B 社調査結果概要】

B 社は東京都内に所在する中堅規模のアニメ制作会社である。主事業は TV アニメシリーズ作品の制作であり、複数の TV シリーズを同時進行で制作している。

B 社に所属しているアニメーターは 45 名から 50 名程度。正規雇用されているアニメーターはその内 1 名のみで、TV アニメシリーズ各話の作画監督や原画を担当している。その他は全員がフリーアニメーターということになり、その契約形態は月定額の「拘束契約」、あるいは単純出来高の「業務委託契約」となっている。しかし、今後は優秀な人材の確保のためにアニメーター職種においても正規雇用者や月定額の拘束者を増やしてゆきたいとしている。ただし、その際には月間ノルマを課すなどといった管理面の厳格化が不可欠であるとも考えている。

アニメーターの新規採用については、学卒予定者を毎年秋頃からインターンシップ生として社内で育成をはじめ、卒業と同時に現場での実際の制作作業に従事することとなる。動画マンの報酬形態は基本給(6 万円) + 出来高である。ただし、出来高部分の報酬は基本給額である 6 万円以上分の作業を作業単価に換算しておこなった場合にのみ発生する。つまり、単価計算での月当たりの作業量が 5 万円であった場合には出来高部分は加算されず、基本給の 6 万円のみが支払われることとなる。作業量が 6 万円を超える金額となった場合にのみ出来高部分が加算された 6 万円以上の収入を得ることが可能となる。6 万円という基本給は、仕事を始めた当初にあまり稼ぐことのできない新人動画マンに対する最低保証給としての意味合いが強いものであるといえるだろう。B 社では、この動画マンの基本給についても増額しようという考えを持っている。ただし、こちらの場合も動画作業能力をしっかりと確認してゆくことになるだろうということであった。

## 【C 社調査結果概要】

C 社は東京都内の老舗の作画専門の下請け会社である。歴史は A 社や B 社よりも古く、1980 年代頃までは自社で企画したアニメ作品の制作などもおこなっていたが、現在は他社からの作画仕事の受注が主な業務となっている。「作画仕事の受注」と記述したが、C 社が会社としてアニメの作画作業を受注することはあまりない。作業の受注は C 社に所属しているフリーアニメーターが個人単位でおこなう場合がほとんどである。

C 社には現在、およそ 30 名程度のアニメーターが所属しているが、全員がフリーアニメーターとして C 社に作業機を借りている「業務委託者」であり、ほとんどは完全出来高報酬の下でアニメ制作作業に携わっている。C 社自体は所属アニメーターが作業する原動画の作業報酬の 1 割から 2 割を天引きして経営にあてている。C 社は月末になると所属ア

ニメーターの作業を取りまとめ、各々の発注先企業に請求をおこなう。アニメーターは作業報酬の請求や税金の計算等といった煩雑な作業をC社に代行してもらえる点がメリットとなり、C社に所属して作業をおこなっている。

C社の新規人材の採用(新規業務委託者の加入)は1年を通しておこなわれており、明確な時期があるわけではないが、学卒者が多いため基本的には4月頃に集中することになる。新規人材を採用した際のC社での研修期間は1ヶ月であり、研修期間中は無報酬である。動画作業をする上で必要となる基本的な1ヶ月間の研修を終えた後、すぐに実際の仕事としての動画作業をはじめることになる。C社では所属する全員がフリーアニメーターであることから、研修期間中の新人の教育指導に誰が当たるのかが会社として明確に定められておらず、1ヶ月間で十分な研修を受けられない場合もある。

### 3.2.小 括

以上、アニメ制作の取引における上流、中流、下流に位置するA・B・C各社のアニメーターに対する報酬制度を中心とした処遇について見てきた。各社の概要を見ただけでもそれぞれの会社ごとにアニメーターに対する処遇は大きく異なっていることが明らかとなった。取引の上流に存在するA社において採用された新人アニメーターが1年間の研修中も正規社員と同等の給与や待遇を受けているのに対して、取引で常に下流の子の立場にあるC社に採用された新人は研修期間中、1ヶ月と研修期間自体は短いもののその間全くの無報酬で研修を受けなければならないという厳しい境遇におかれることになる。

A社に採用されたアニメーターなどは一般サラリーマンと変わらない額の収入を得、年金や社会保障等の将来的な保障制度も充実しているため、これにより決して「アニメーターが一樣に貧しい」わけではないことを示す証左であるといえるだろう。

ただ、忘れてはならないのはA社のようにアニメーターを好条件で雇用できるアニメ制作会社はほんの一握りに過ぎないということである。幸運にもA社のような企業でアニメーターとしてのキャリアをはじめられればよいが、大多数のアニメーターはB社やC社のような会社に所属してそのキャリアをスタートさせることになる。B社の新規採用時の条件は比較的良いのだが、それでも月額6万円の収入だけで東京での生活を成り立たせることは非常に困難が伴うだろう。C社ならばなおさらである。

重要な点は、こういったB社やC社からキャリアをはじめたアニメーターが今日のアニメ制作を担っているケースが多く、これまでB社やC社クラスのアニメ制作会社がアニメ制作人材の供給源となってきたという点である。実際に下請けアニメ作画会社の出身者が、昨今の大作劇場アニメ作品で作画監督や演出といった重要な職責を担っているとい

った例は枚挙に暇がない。しかし、こういった人材供給システムに狂いが生じてきて、人材の空洞化が始まっているのが今日のアニメ産業である。

これまでアニメ制作人材の供給源であった下請けアニメ会社。それでは今、その下請けアニメ会社は如何なる状況にあるのであろうか。次章では、筆者が今夏(2006年7月~8月)におこなったアニメ制作現場での参与観察の結果も交えながら、主に下請けアニメ会社に所属するアニメーターの実情について見てゆくこととする。

## 第4章 下請けアニメ制作会社におけるアニメーターの労働実態

アニメ制作の取引において「子」の立場になる下請け制作会社は、実はアニメ産業を構成する企業の大多数を占める。それを端的に示すデータが、UFJ 総合研究所が 2004 年に出した『アニメ産業の委託取引に関する実態調査及びモデル契約書策定に係る調査研究報告書』に掲載されている。同報告書によると、常に下請け企業として取引をしている状態にあるアニメ会社が全体の 58.8% を占める一方、常時親企業として仕事の発注をおこなっている企業は 7.2% に過ぎない。その他、親・下請け双方の立場にあるものが 32.7% 存在し、アニメ制作において企業間で仕事のやり取りをしていないと回答している企業は 1.3% しか存在しない<sup>31</sup>。

この取引関係を見てもわかるように、実に 9 割以上のアニメ制作企業は弱い下請けの立場になる存在であり、中でも 6 割の企業は常に取引関係の下流に存在している状態にある。第 1 章にて全国に 430 社のアニメ制作関連企業があるというデータを示したが、これにこの取引関係の数字を当てはめてみると実に 390 社もの会社が下請けの立場にある計算となり、言い換えればそれだけ多数のアニメーターが非常に恵まれない労働環境下でアニメ制作のキャリアを積んでいるといえることができるだろう。

やはり注目すべきは、一部の「恵まれたアニメーター」ではなく、大多数の「下請け制作現場に存在するアニメーター」であるようだ。演出や作画監督といったアニメーターの上位職種を担う人材を、これまで多数輩出してきた下請けアニメ制作現場は、現在、如何なる状況にあるのであろうか。本章においては下請けアニメ制作会社におけるアニメーターの労働実態について詳しく見てゆくこととする。

### 4. 1. 参与観察調査概要

筆者は下請けアニメ制作会社におけるアニメーターの労働の実態を正確に把握するために元アニメーターという過去の経歴を活かして、実際に下請け専門の作画会社に入って現役のアニメーター達と仕事をしながら、およそ 1 ヶ月間に渡る参与観察調査をおこなった。以下、参与観察調査の概要と調査をおこなった結果見ることのできた制作現場の最近の現状について述べる。

---

<sup>31</sup> UFJ 総合研究所『アニメ産業の委託取引に関する実態調査及びモデル契約書策定に係る調査研究』(2004 年 4 月) p.19 より。

### 【参与観察調査概要】

調査場所 : 東京都内の作画専門のアニメ制作会社(C社)

調査期間 : 2006年7月20日～8月11日(計23日間)

担当職種 : アニメーター(動画および原画作業を担当)

調査の目的 : 下請け制作現場におけるアニメ制作者(アニメーター)の労働実態の把握

尚、C社の企業概要は以下の通りである。

#### C社・企業概要

- ・所在地 東京都杉並区
- ・設立年 1970年5月
- ・資本金 300万円
- ・売上高 約7000万円
- ・事業内容 原画・動画の作画作業
- ・従業員数 30名(業務委託契約) 出向者含む
- ・作業契約 新規採用者との委託契約(入社時)において書面は取り交わされない。
- ・報酬形態 出来高報酬(20日<sup>毎</sup>、25日払い フリー契約者は別)。出来高の2割を会社が運営費として徴収。作業発注先企業へはC社が業務委託者全員の作業分を代行して請求。委託者への報酬の支払いは現金で直接支払われる。
- ・その他 業務委託者に作業机(作業場所)を供与する代わりに会社運営費として出来高の2割を徴収している。その他、アニメの作画作業に必要な鉛筆、色鉛筆、消しゴム等もC社側が負担。作業用の用紙(動画用紙)等は作業発注先企業が用意して委託者に渡している。

上記、C社企業概要にもあるようにC社はC社に籍を置くアニメーターの作業報酬から2割を引いて、それを会社の運営に当てている。つまり単価3,000円の原画作業をおこなった場合、2割の600円がC社に入り、残りの2,400円がアニメーターの収入となる。こういった所属アニメーターの作業報酬の2割から3割程度を引いて会社の経営をおこなっている下請け会社は多く、不安定なアニメーターの収入に依存する会社自体の経営は決して良好なものであるとは言い難い。

参与観察期間中の概要を述べる前にアニメーターが作業する動画・原画の報酬支払いの基準単位について少し説明しておく、動画はほとんどの場合1枚単価で設定され、原画



は基本的に1カットいくらというカット単価<sup>32</sup>になる。カットとは各々一連のアクションの開始から終わりまで、わかりやすく言うと次のカメラの切り替えが生じるまでが1カットということになる。カットいくらの単価設定なので、仮にそのカットが15秒の長いカットで数十枚の原画の作成が必要な場合であっても、また1秒程度の尺でキャラクターの止め絵1枚の作画でよい場合もカット単価3,500円と設定されている作品の単価は同じ3,500円である。動画の場合も同じで、20人からの人物が走っているモブシーンの動画作業も人物が1人だけ歩いているような動画作業も200円単価であれば基本的に作業単価は200円である。これらの単価報酬には作業量の多寡が反映されないだけでなく、作業するアニメーターの力量も反映されない。経験20年のベテランが作業しても、入社半年の新人が作業しても作業単価自体に変更が生じることはほとんどない。

この度の参与観察に際して、筆者は2006年の7月20日から8月11日までの23日間に渡って実際にC社入って、アニメーターとしてアニメ制作の作業に従事した。1日の作業時間は平均で約8時間程度、期間中の税引き前作業報酬は総額で106,256円であった<sup>33</sup>。単純計算で1日あたりの金額を出すと4,619円となる。ちなみに時間給あたりの東京都の最低賃金は714円<sup>34</sup>であり、8時間労働すれば5,712円になる。筆者の報酬額とは1日当たりで1,000円以上の差が生じていることになる。期間中に関わった作品は計2作品、パチンコ台液晶画面用の動画作業と子供向けTVアニメシリーズの原画作業を担当した。

パチンコ台用の動画作業に従事するのははじめてであるが、動画作業としてはかなり高額な1枚単価1000円設定<sup>35</sup>の作業であった。筆者が現場で動画作業を担当していた6~7年前は高額な動画作業と言えばゲーム(単価250円~350円程度)やCM(単価500円~800円程度)であったが、最近はパチンコ台用アニメの動画作業が高単価を付けている「割の良い仕事」として入って来ているという。その他にC社に入ってきていた動画作業に関しては200円台から400円台くらいといったものが主流であり、6~7年前当時とそれ程大差のない単価設定がなされていた。

動画作業に関して一点気になった点をあげておくと、これまでの慣例として動画作業をおこなう際に使用する作画用紙については、発注企業側が用意して外注先に渡すということになっていたのだが、ある劇場用作品の作業に関して発注企業側が作画用紙を用意できないのでC社側で購入するよう言われたという作品があった。C社側では以前の作品で余った作画用紙を使用して、この作品の動画作業をおこなっていたが、このようなことが慣

<sup>32</sup> 他に1秒いくらの「秒単価」もあるが、大半は「カット単価」が用いられている。

<sup>33</sup> C社に2割を収めているので、実質の作業報酬額は132,820円になる。

<sup>34</sup> 東京労働局ホームページより。<http://www.roudoukyoku.go.jp/wnew/t-toukyo.htm>

<sup>35</sup> 後に制作費の余剰が出たとのことで180円増額され、最終的な単価は1180円となった。

例化してしまえば、今以上に下請け企業側の負担は増すこととなってしまふこととなる。

原画作業に関しては、現場を離れる以前と同じように TV アニメシリーズの仕事を担当した。作業量は 13 カットと少なかったが、作画の為の打合せから原図となるレイアウトの作成締切りまでが 1 週間、その後、ラフ原画の作成までが約 1 週間、原画の完成までがさらに 10 日と、作業期間が全てで 3 週間強程度しかないスケジュール的にはあまり余裕のない仕事であった<sup>36</sup>。この原画作業の 1 カット単価は 3,500 円で、6~7 年前と差のない単価設定になっていた。作品の情報量、作業量的にはごく標準的な作品である。ただ、子供用ということで少し派手なアクションが用いられている。

筆者が作業したのは以上の 2 作品のみであったが、現場に入って感じたことは原画単価が少し上昇しているという印象を受けた。これは C 社の代表も同じ所見を述べており、以前は 3,500 円から 4,500 円あたりが主流であった原画単価が 4,000 円から 5,000 円程度に上がってきているという。私見であるが、この原画単価上昇の背景には原画マンの確保が難しくなっていることがあると考えられる。週あたりのアニメの制作本数が 100 本を超えている状況に加えて、アニメーターの人材不足である。最近では制作会社側も優秀なアニメーターの確保のために積極的に月定額報酬の「拘束契約」を結ぶケースが増えてきているという。さらにこの原画単価の上昇と共に感じたのが「第二原画作業」の増加である。「第二原画作業」とは、スケジュールの都合などで当初担当していた原画マン一人では期日までに作業の終了が見込めない場合などに、担当原画マン以外の原画マンが作業をおこなうことを言う。通常レイアウトやラフの原画はできている状態で作業の引継ぎがおこなわれ、単価はおおよそ 1,500 円から 2,000 円程度が相場となり、かなり割りの良い仕事ではあるのだが、とにかく時間のない状態で持ち込まれる作業が大半なので受けた場合は徹夜で作業を進めなければならない場合が多々ある。この「第二原画作業」が増えているということは、それだけスケジュールに余裕のない仕事が溢れてきているということである。このこともまた現場人材の不足と制作本数の増加が原因として考えられるだろう。

#### 4. 2 . アニメーターの収入と労働時間

以上、筆者のおこなった参与観察について概要と所見を述べたが、筆者の主観的な視点だけではなく、別視点からも下請けアニメ制作現場を見るために本節では、これまでにおこなわれたアニメ制作現場の実態調査の結果をあげながら、客観的なデータから下請けアニメ制作現場の労働の現状を見てゆくこととする。

---

<sup>36</sup> この原画作業に関しては、作画の打合せ自体が 8 月の初旬におこなわれた為、最終的な作業修了時期は参与観察調査終了後の 8 月の末日であった。

まず、アニメーターの収入について見てゆく。社団法人芸能実演家団体協議会がアニメーターを対象としておこなった調査の報告書である『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005 年度版・アニメーター編』によると、アニメーターの年間収入において一番割合が高い属性は「100 万円未満」の 26.8%である。ついで「100 万～200 万未満」が 19.6%、「200 万～300 万円未満」が 18.6%で続いており、300 万円未満の年収であるアニメーターは 65.0%に達している。一方で 500 万円を超える収入を得ているアニメーターも 13.4%存在している<sup>37</sup>。

下の図表 4・1 は 2005 年 11 月に筆者が C 社所属のアニメーターに実施した調査の結果であるが、こちらの結果では 14 名の所属アニメーターの中で 200 万円を超える年間収入

**図表 4 - 1 C 社アニメーター調査結果**

- 下請け会社 P 社のアニメーターの収入と仕事量 -

事例	性別	年齢	経験年数	担当工程	収入/年	作業時間/日	仕事量
A 氏	男性	20代	6年8ヶ月	原画	100万～200万円	10時間	.
B 氏	女性	.	21年	原画	100万～200万円	10時間	50～60Cut
C 氏	男性	20代	4年8ヶ月	原画	50万～100万円	15時間	30Cut
D 氏	女性	30代	5年	原画	100万～200万円	8～10時間	30～40Cut
E 氏	男性	.	1年7ヶ月	原画	50万～100万円	12時間	20Cut
F 氏	男性	.	約8年	原画	100万～200万円	10～15時間	40～50Cut
G 氏	男性	20代	1年8ヶ月	原画	50万～100万円	12時間	30Cut 以上
H 氏	男性	40代	19年	原画	100万～200万円	8時間	30Cut
I 氏	女性	20代	1年	動画	50万～100万円	11時間	300枚前後
J 氏	女性	20代	3年	原画	100万～200万円	9時間	40Cut
K 氏	女性	20代	3年1ヶ月	原画	100万～200万円	12時間	50～55Cut
L 氏	男性	20代	4年	原・動画	100万～200万円	11時間	20～40Cut
M 氏	男性	20代	8ヶ月	動画	50万～100万円	10～14時間	300～500枚
N 氏	男性	.	5ヶ月	動画	8万7千円*	10時間	250～400枚

\* 収入項目において、経験年数が少ない N 氏の回答のみ月あたりの金額である。

<sup>37</sup> 社団法人 芸能実演家団体協議会 『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005 年度版・アニメーター編』 p.26 より。

を得ている者は存在しない。特に経験1年以内の動画担当者の収入が低く動画マン3名の年間収入は100万円に達していない。これは前掲の芸能実演家団体協議会の調査報告書でも同様の結果が見られ、収入「100万円未満」と回答した動画マンは73.7%に上っている<sup>38</sup>。アニメーターキャリアの入口になる動画時代の収入が極めて低く、この時期に克服し難い経済面での問題が生じるであろうことは想像に難くない。

この金額が如何に低いものであるかということを見るために、平成16年の『賃金構造基本統計調査』（厚生労働省）<sup>39</sup>のデータとの比較をおこなってみる。同年の『賃金構造基本統計調査』「従業員10人未満企業」「サービス業(他に分類されないもの)」の項目における男性労働者学歴計の平均は月額28.04万円(所定内給与額)となっており、同じく女性労働者も22.47万円(同)となっている。さらに「年間賞与その他特別給与」として、男性で43.55万円、女性で38.23万円が支給されており、「他に分類されないサービス業の従業員10人未満企業」における平均年収は340万円から350万円程度であることがわかる。この金額は平均的なアニメーターの年間収入を100万円から200万円も上回る金額であり、340～350万円という金額を上回る収入を得られているアニメーターはおよそ3割程度しかいないものと考えられる<sup>40</sup>。

さらに労働時間(作業時間)<sup>41</sup>を見てゆくこととする。世間の平均を大きく下回る収入を得るためにアニメーターが費やす1日あたりの作業時間は10.2時間となっている<sup>42</sup>。前出の図表4・1における筆者の調査結果の平均も約10.9時間となっており、およそ10時間から11時間がアニメーターの平均的な1日の作業時間であるようだ。さらに芸団協調査におけるアニメーターの1ヶ月の平均休日取得日数が3.7日であることから<sup>43</sup>、アニメーターの1ヶ月あたりの作業時間数を計算すると250時間から260時間にもおよんでおり、以上のことから単純計算でアニメーターの年間の総作業時間は実に3000時間以上に達しているものと予測される。作業時間についても平成16年度の『労働力調査』（総務省）<sup>44</sup>のデータとの比較をおこなってみる。非雇用者であるアニメーターの「作業時間」と他産業における

<sup>38</sup> 前掲、芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』p.26より。

<sup>39</sup> 厚生労働省ホームページより。http://www.mhlw.go.jp/index.html

<sup>40</sup> 前掲、芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』p.26および、UFJ総合研究所『アニメ産業の委託取引に関する実態調査及びモデル契約書策定に係る調査研究』p.18より。

<sup>41</sup> アニメーターは雇用者ではないので「作業時間」とした方が本来は適切である。

<sup>42</sup> 前掲、芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』p.41より。

<sup>43</sup> 前掲、芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版・アニメーター編』p.42より。

<sup>44</sup> 総務省ホームページより。http://www.stat.go.jp/data/roudou/2.htm

雇用者の「労働時間」との比較は単純には出来ないのだが、アニメーターの就業状況により近いと思われる「第10表 農林業・非農林業，従業上の地位（非農林業雇用者については従業者規模），週間就業時間別就業者数」における「非農林業雇用者」の「1～29人規模」企業での平均週間就労時間との比較をおこなってみた。『労働力調査』によると当該区分での就業者の平均週間就労時間 41.5 時間となっており、1 日約 10 時間、週あたりで約 60 時間におよぶアニメーターの作業時間は、これを 19 時間も上回っていることになる。年間の作業時間で計算し直すと 988 時間(19 時間×52 週)も多く、アニメーターは日数にして年間 41 日間も他産業の雇用者よりも余計に仕事についていることになる。

この長い就業時間にもかかわらず、アニメーターの収入は先に見た通りである。仮に月額 15 万円、年額にして 180 万円を稼ぐ平均的なアニメーターの 1 時間当たりの賃金を上の作業時間を基に求めてみると 600 円(15 万円÷250 時間)となる。これは前にもあげた東京都の地域別最低賃金である時間額 714 円を 114 円も下回る額であり、非正規の雇用者であるアルバイトやパート労働者なども含めた「雇用者」では考えられないレベルの低賃金であると言えることができるだろう。

#### 4. 3. 「アニメ」の値段

アニメーターのこのような低収入、長時間労働といった過酷な就業状況を生み出しているものの大きな原因のひとつとして「作業単価の低さ」が考えられるだろう。芸団協調査結果における作業単価の平均は原画で 3737.7 円、動画で 186.7 円となっている<sup>45</sup>。29 ページの調査結果などを参考に月当たりの作業量を考えてみると原画では 30 から 40 カット程度、動画では 300 から 400 枚程度が平均的な作業量と考えられ、ここから単価作業で得られる月額収入を計算してみると原画では 112,131 円から 149,508 円、動画では 56,070 円から 74,760 円となる。全員が全員、作業速度が遅いとは考え難いので原画 30～40 カット、動画 300～400 枚という数字はかなり現実的な数字であろう。そのように考えてみると、やはりアニメの作業単価は非常に低く設定されていると言わざるを得ない。

次ページ以降あげている図表 4. 2、4. 3 は、ある下請け会社に発注された作業の単価を一覧の表にしたものであるが、図表 4. 2 は 1994 年 1 月から 3 月までに受注した全作業の単価を一覧にしたもの。図表 4. 3 は図表 4. 2 の 11 年後の 2005 年 1 月から 3 月までの 3 ヶ月間に受注した全作業の単価を一覧にしたものである。このふたつの表を見比べてみるとアニメの作業単価に関する色々と興味深い点が見えてくる。

<sup>45</sup> 前掲、芸能実演家団体協議会 『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005 年度版・アニメーター編』 p.24 より。

図表4 - 2 アニメ作業単価一覧(その1)

1994年1月～3月受注分

請求年月	発注会社名	作品名	作業種別	作業単価	
1994年1月	D社	a	動画	300円	
	E社	b	原画	6,000円	
	F社	c	動画	350円	
	G社	d	動画	300円	
	H社	e	動画	180円	
	I社	f	動画	200円	
	"	g	動画	200円	
	"	h	動画	200円	
	"	i	動画	180円	
	J社	j	動画	180円	
	K社	k	原画	3,200円	
	"	k	動画	300円	
	L社	l	動画	200円	
	M社	m	動画	160円	
	N社	n	動画	200円	
	"	o	動画	200円	
	"	p	動画	200円	
	1994年2月	E社	b	動画	200円
		I社	r	絵コンテ料	60,000円
"		r	演出料	60,000円	
"		r	作画監督料	60,000円	
O社		s	出向者拘束料	500,000円	
P社		t	原画	4,000円	
Q社		u	原画	2,400円(秒単価)	
L社		v	原画	3,000円	
M社		m	動画	160円	
"		w	動画	180円	
1994年3月		R社	x	動画	180円
		J社	e	動画	180円
		S社	y	動画	200円
	T社	z	キャラデザイン料	250,000円	
	U社	a a	原画	7,000円	
	I社	a b	動画	180円	
	G社	a c	動画	200円	
	E社	b	動画	200円	
	"	v	動画	180円	
	"	i	動画	180円	
	J社	m	動画	180円	
	V社	a d	動画	260円	

作業単価の横に括弧書きで「秒単価」とあるものは1秒いくらの秒単価の作業であることを示す。  
表中において同じ記号で表されている会社、作品は同一のものであることを示す。

まず驚かされるのは、11年という年月を経ても原画単価、動画単価ともにほとんど変動が見られないという点である。動画に関しては1994年当時に多い180円という単価設定のものは2005年には見られなくなっているが、それでも200円から220円程度のものが主流であり、それほど大きな上昇が見られる訳ではない。

図表4 - 3 アニメ作業単価一覧(その2)

2005年1月～3月受注分

請求年月	発注会社名	作品名	作業種別	作業単価
2005年1月	Q社	u	原画	3,500円(秒単価)
	"	ae	原画	1,000円(秒単価)
	"	u	動画	400円
	"	u	動画	220円
	"	ae	動画	220円
	L社	af	原画	4,000円
	W社	ag	原画	3,500円
	X社	ah	原画	5,200円
	"	ai	動画	200円
	"	aj	動画	220円
	Y社	ak	動画	280円
	"	ak	原画	6,000円
	Z社	al	動画	220円
	AA社	am	動画	240円
2005年2月	AB社	an	動画	200円
	AC社	ao	動画	300円
	Q社	ae	原画	1,000円(秒単価)
	AD社	ap	原画	4,000円
	AE社	aq	作画監督料	250,000円
	"	aq	原画	3,900円
	I社	ar	原画	3,800円
	AF社	as	原画	4,000円
	Z社	at	原画	3,000円
	AG社	ap	原画	3,800円
	M社	au	第二原画	2,000円
	AB社	an	動画検査	20,000円
2005年3月	L社	ag	動画	220円
	"	af	動画	250円
	G社	av	第二原画	1,500円
	D社	aw	動画	300円
	P社	ax	原画	4,500円
	AH社	ay	絵コンテ料	180,000円
	AI社	az	原画	4,000円
	AJ社	ba	原画	5,000円
	AK社	bb	原画	4,200円
	AL社	bc	原画	3,700円
	AM社	bd	原画	4,500円
	AN社	be	原画	3,200円

Q社発注作品「u」で動画単価が400円と220円の二種があるが、これは劇場用とTVシリーズの差異である。

単価の変化の無さに比べて、取引の相手先企業や作品は大きく変化してしまっている。この会社において上記の期間に取引のある会社の中で1994年当時から2005年の段階まで引き続いて取引が継続している会社は、1994年の19社中「D社」「G社」「I社」「L社」「M社」「P社」「Q社」の7社だけである。2005年には1994年当時には取引の無かった

新たな 18 社との仕事の取引が生じており、アニメ産業での取引関係の目まぐるしさが非常によくわかる。作品になるとその変化の速度はさらに増し、取引のある中で 1994 年から 2005 年まで制作が継続されている作品は Q 社の作品「u」だけである。

また、同じアニメ作品でも発注される会社によってその設定単価が異なるという事実も読み取ることができる。2005 年 2 月の取引にある「AD 社」「AG 社」からそれぞれ受注している作品「ap」は同一の作品であるが、原画の発注単価は「AD 社」4,000 円、「AG 社」3,800 円と 200 円の差が生じてしまっている。これはおそらく「AD 社」が元請けの制作会社で、「AG 社」が「AD 社」(あるいは他の元請け)から仕事を請けた二次請けの制作会社であると考えられる。元請けから仕事を受注した二次請けの「AG 社」は 200 円を中抜きしてアニメーターに発注しているのである。こういった同一アニメ作品における作業単価の差異はアニメ業界においては頻繁にみられる現象で、二次請け、三次請けの制作会社が介在してくる度に作業単価の中抜きがおこなわれる状況にあり、ただでさえ少ないアニメーターの取り分はさらに目減りしてしまうことになる。筆者の知るなかでは、元請けからの受注単価 5500 円であった原画作業が他の制作会社から受注したら単価が 4300 円にまで下がっていたという極端な事例まで存在する。

#### 4・4・小 括

確かにアニメーターが全員揃って貧しいわけではない。しかし、3 章・4 章で見てきたようにしっかりとした制作会社に正規雇用されるアニメーターや自力で 500 万円以上の年収を稼ぎ出せる能力を持ったアニメーターは全体の 1 割前後にしか過ぎないのである。この僅か 1 割の人間をして「アニメーターでも頑張れば報われる」と言うにはあまりにも虚しい。この 1 割の人間でも他の産業で同じように能力を発揮することができれば数千万円レベルの収入が得られる人間であろう。2004 年 6 月 3 日付の毎日新聞朝刊に「あなたの値段・当世給料事情：第 4 部 / 4 アニメ」という特集記事が載ったが、この記事によると、かの宮崎駿監督をしてもその年収(03 年)は 6700 万円にしか過ぎないという。興行収入 300 億円超のヒット作を生み出す監督にしてからが 1 億円にも満たない収入である。アニメ産業についての調査をおこなったある公的機関の研究員の話では、アニメは他の文化芸術産業と比較して成功した時のペイバックが非常に低いということであった。漫画や音楽といった産業でも、やはりそこに関る人間の収入というものは非常に低いのが通例であるようだ。こういった産業がアニメと大きく異なるのは一旦成功をおさめれば、それこそ何億円という高額報酬を得ることも可能であるという点だ。アニメーターが成功してもせいぜい人並み程度の生活がおくれるようになるだけで、新人時代の忍苦に対する億単位



の巨額のペイバックなど望みうるすべもない。

世の中の平均賃金の半分以下の収入と長時間の作業に耐える苦難の 20 代を過ごしながら、30 代以降に人並みの生活をおくる術を探るとというのがアニメーター(それでも平均以上には才能のある)の生き方である。30 代で人並みの生活を手に入れたとしても、もちろん将来の保障などはどこにもない。将来の保障も年老いる前に自分の力で手に入れるべきものなのである。まさに究極の自己責任の世界だと言えよう。

このような状況のアニメ産業に優秀な人材など定着する訳もない。アニメ制作に関する人材の処遇面の改善が進まなければ、今後ますますアニメ産業における制作人材の空洞化は進んでゆくだらう。ただ、アニメ専門学校などを見るとアニメ産業を志望する若者の多さに驚かされる。希望と夢を持ってアニメ産業の門戸をたたき彼らをしっかりと産業に定着させ、将来的な産業の振興発展を望みうるようなアニメ産業の現出のためにも現状を改善してゆく努力をアニメ産業に関する人間は怠ってはならないだらう。

## 終章 調査研究を終えて

今回の調査研究を進める中で、様々な方々とアニメ産業の在り方について話す機会を得た。そういった機会を通して、あるひとつの確信とも言うべきことに至ることができた。その確信とは「アニメ産業の早急な改善はほぼ不可能である」ということだ。これまでさんざんアニメ産業の改善を訴えながら、何を言い出すのかと思われるかもしれないが、総体としてのアニメ産業の構造変革を促すことは相当な難事業であり、ある種の強権によって強引に現在の複雑怪奇な産業構造が解体でもされない限り根本的な解決は望めそうもないということである。しかし、政府等がそういった行動に出るとは到底考えられず、法整備等の取組みだけではアニメーターの処遇が大幅に改善することはおそらく望めまい。

加えてアニメ制作工程ごとの交流のなさから来るとされる不信感である。1960年代から70年代にかけてアニメ制作工程の垂直統合が分解し、各工程ごとに分かれてしまった時からアニメ産業はこの問題に悩まされる運命にあったのかもしれない。今のアニメ産業は完全に「隣は何をする人ぞ」の状態、アニメーターとしてアニメ制作に従事しているながらその全貌についてはほとんど窺い知ることができない。自分が原画を作った後、誰が動画を描き、色を塗り、撮影し、編集してくれているのか原画マンは知ることがない。また、アニメの制作管理をおこなう制作進行はアニメーターの仕事ぶりに大きな不信を持ち、アニメーターは制作進行の管理能力をはなっから信用していない。アニメの世界には不信や無知、無関心といったものがあまりにも多く溢れ過ぎているように感じられる。

この度の調査の一環で三鷹の森ジブリ美術館を訪れた際に、興味深いひとつの展示に出会った。おそらく宮崎駿監督自身が描いたものと思われるが、昔と今のアニメ業界の内情についての簡単なマンガが描かれたプレートが掲げてあった。その概要は「昔、アニメーターと仕上げ(彩色)の女の子たちはとても仲良しで、一方の仕事が大変な時は手伝いあったりして助け合っていました。しかし、残念なことに今は互いに罵り合うような関係になってしまいました」といったものだ。マンガの最後には化け物ようになって仕事をするアニメーターが描かれ、仕事のあがりを待つ仕上げの女の子たちが「グズ!」「のろま!」とアニメーターに罵声を浴びせている。この一枚のプレートは、今のアニメ産業の悲しい現状を非常によく表しているものだと感じた。しかし、一方で工程相互のコミュニケーションの重要性を訴える強いメッセージにも思えた。コミュニケーションの機会さえ復活すれば、相互協力の可能性も生れてくるだろう。制作工程間を超えるような形での連携がなされなければアニメ産業全体の変革など不可能である。

ただ、残念ながら今のアニメ産業にこの工程間を超えるようなコミュニケーションの機

会が復活するような兆しはない。しかし、会社単位で見ると非常にうまくこのコミュニケーションをおこなっているところも存在する。今回聞取りに行ったA社もそういった会社のひとつに挙げることができるだろう。編集を除く全工程が一通り社内に内部化されており、制作技術者と制作進行の間の信頼関係もしっかりと確立されているようであった。会社内にはアニメ会社特有の殺伐とした雰囲気(アニメーターや制作進行が床で寝ている等)もなく、非常にゆったりとした空気が流れていた。訪問した時期がちょうど大作の劇場用アニメを完成させた直後ということもあったかもしれないが、この雰囲気といざという時には一致協力できるような信頼関係を醸成しているということこそが、実はA社の強味であり、ヒット作を生み出す重要な要素なのではないだろうかと思われた。

今回、至った確信の要点は実はこの点にある。アニメ産業全体は無理でも、会社単位ではアニメーターをはじめとしたアニメ制作者の処遇改善を実現しているところが存在する。A社以外にもアニメーターの生活保証を謳っている会社はいくつもあり、そういった会社は、やはり作品自体も大変質の高い良いものをつくっている。作品に注ぎ込む技術も熱意も自分が必要とされているという安心感のようなものから高まってくるものだろう。それを実感する機会が一緒に仕事をする人間の相互の信頼関係であり、生きることのできる賃金であるのだろう。自社の経営努力や営業努力によって、アニメ制作者をまっとうに処遇し、技術習得の機会を提供できる会社が増えてゆけば、自然とアニメ産業自体にも変化の波が押し寄せることになるだろう。蔓延る不信の連鎖が断ち切られた時、日本のアニメ産業は真に「産業」としてのスタートを切ることができるだろう。

**【参考文献】**(50音順)

- (1) 経済産業省商務情報政策局文化情報産業課『アニメーション産業の現状と課題』, 2003年
- (2) 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課『コンテンツ産業の国際展開と波及効果』, 2003年
- (3) 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課『コンテンツ産業の現状と課題』, 2004年
- (4) 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課  
『コンテンツ産業の現状と課題・コンテンツ産業の国際競争力強化にむけて』, 2005年
- (5) 経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課  
『コンテンツ産業の将来に向けて・将来予測』, 2003年
- (6) 芸能実演家団体協議会『芸能実演家・スタッフの活動と生活実態 調査報告書 2005年度版  
・アニメーター編』, 2005年
- (7) コンテンツ産業国際戦略研究会  
『コンテンツ産業国際戦略研究会・中間とりまとめ』, 2003年
- (8) 津堅信之『アニメーション学入門』平凡社, 2005年
- (9) 津堅信之『日本アニメーションの力・85年の歴史を貫く2つの軸』NTT出版, 2004年
- (10) 電通総研編『情報メディア白書 2005』ダイヤモンド社, 2004年
- (11) 東京商工会議所杉並支部『平成13年度 杉並アニメーション事業実態調査報告書』, 2002年
- (12) 東京商工会議所練馬支部『練馬区アニメ産業実態調査報告書』, 2003年
- (13) 東京都産業労働局『東京の産業と雇用就業 2005』, 2005年
- (14) 日経BP技術研究部『進化するアニメ・ビジネス』日経BP社, 2000年
- (15) 「日本漫画映画の全貌展」実行委員会『日本漫画映画の全貌』, 2004年
- (16) 浜野保樹『模倣される日本・映画、アニメから料理、ファッションまで』  
祥伝社, 2005年
- (17) 山口康男『日本のアニメ全史・世界を制した日本アニメの奇跡』TEN-BOOKS, 2004年
- (18) UFJ総合研究所『アニメ産業の委託取引に関する実態調査及びモデル契約書策定に係る調査研究』, 2004年
- (19) 労働政策研究・研修機構  
『コンテンツ産業の雇用と人材育成・アニメーション産業実態調査』, 2004年

**【参照新聞記事】**(50音順)

- (1) 朝日新聞 2004年6月1日朝刊
- (2) 毎日新聞 2004年6月3日朝刊

**【参照ウェブサイト】**(50音順)

- (1) 厚生労働省『平成16年度賃金構造基本統計調査』 <http://www.mhlw.go.jp/index.html>
- (2) 首相官邸ホームページ <http://www.kantei.go.jp/index.html>
- (3) 杉並区ホームページ <http://www.city.suginami.tokyo.jp/>
- (4) 総務省『平成16年度労働力調査』 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/2.htm>
- (5) 総務省行政管理局「法令データ提供システム」  
<http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>
- (6) 東京国際アニメフェア <http://www.taf.metro.tokyo.jp/>
- (7) 東京労働局ホームページ <http://www.roudoukyoku.go.jp/wnew/t-toukyo.htm>
- (8) 文化庁メディア芸術プラザホームページ <http://plaza.bunka.go.jp/museum.html>
- (9) 読売新聞社 YOMIURI ONLINE  
<http://www.yomiuri.co.jp/entertainment/cinema/topics/20050511et0d.htm>

ドイツにおける日本アニメーションの  
映像翻訳に関する調査研究

梅崎麻衣

## はじめに

1. 『千と千尋の神隠し』の輸出と映像翻訳
  - 1.1. 米国におけるアニメーションの映像翻訳
  - 1.2. ドイツにおけるアニメーションの映像翻訳
  
2. 『千と千尋の神隠し』と英語吹き替え版、ドイツ語吹き替え版の比較
  - 2.1. キャラクターの翻訳
  - 2.2. 名詞、表現の翻訳
  
3. 英語吹き替え版の特徴
  - 3.1. 「間」への台詞の挿入とストーリーの翻訳
  - 3.2. ストーリー単純化と「愛」「成長」「家族」の強調
  
4. ドイツ語吹き替え版における「笑い」の翻訳

## さいごに

はじめに

近年、日本のアニメーションは諸外国で数多く公開され、日本語を解する視聴者のみならず、様々な言語文化を持つ視聴者からも人気を得、評価を受けている。中でもアニメーション映画「千と千尋の神隠し」が、2002年2月にベルリン国際映画祭で金熊賞を、またその英語吹替え版「Spirited Away」が2003年3月に米国でアカデミー賞最優秀長編アニメーション賞を受賞したことは記憶に新しい。この映画は日本国内ではもちろん、国外の視聴者からも絶大な評価を受け、驚くべき数の観客を動員した。

外国で上映される以上、アニメーション映画には翻訳が不可欠である。映画、ドキュメンタリー、ニュースなど、映像を伴うメディアの言語翻訳を「映像翻訳」というが、「翻訳」が「起点言語テキストを意味等価的な目標言語テキストで表現すること」あるいは「テキスト間での意味の等価的伝達」と定義される以上(平子義雄『翻訳の原理 異文化をどう訳すか』大修館書店、1999年)、映像翻訳は「言語の意味」も「映像の意味」も等価的に伝達する役割を果たさなければならないはずである。しかし、「台詞」という形の言葉だけを、動きを持つ映像に合わせて翻訳せねばならない「映画」というメディアにおいて、「意味」は本当に等価的に翻訳され得るのだろうか。そこには言語的な制約の他にも、エンターテイメントとしての映画の特性もおおのずと関わってくるように思われる。

外国で外国語によって上映された「千と千尋の神隠し」は、我々が日本語で見るそれと全く同じものであるといえるのだろうか。また、外国語を通して理解された映画の評価は、単純に原作の「千と千尋の神隠し」の評価といえるのだろうか。このような翻訳が各言語でどのように行われ、視聴者にどう受け取られているかを考察することは、「映像翻訳」の実態や諸問題、更には日本文化としての世界への発信の可能性を探る上で有益であると考える。

本研究では、アニメーション映画『千と千尋の神隠し』とその英語吹替え版「Spirited Away」、ドイツ語吹替え版「Chihiros Reise ins Zauberland」のセリフを比較対照し、翻訳されたセリフが作品に与える変化と影響を考察する。また、言語の翻訳を通してアニメーションが視聴者に与える印象の変化に着目し、英語、ドイツ語版の視聴者とオリジナルである日本語版の視聴者との、印象、感想の相違について考察する。



## 1. 「千と千尋の神隠し」の翻訳と吹き替え版の製作

### 1.1 「千と千尋の神隠し」英語吹き替え版、「Spirited Away」の製作

<アニメーションは、声を英語やフランス語に直してしまうと、その国の言葉でやることになりまますから、完全にその国の人たちがわかってくれます。したがって、インターナショナルなものをつくれれば、日本のアニメーションは外国に通用するのです。(手塚治虫「ぼくのマンガ人生」)>

虫プロダクションを立ち上げ、日本初の本格的なアニメーション輸出作品となる『鉄腕アトム』(1963年米国放映開始)を製作した手塚治虫は、アニメーションの輸出について上のように語っている。また、東映動画を設立した当時の東映社長大川博もアニメーションに次のような期待を抱いている。

<実在する人物や景物を撮影するのとは違って、手で描いた絵を一枚一枚撮影して映画に作るので、古今東西どんな題材でも自由に採り上げることができ、言葉にしても、日本の現実の習慣に促らわれず、どんな言葉づかいでもさせることができるので、その輸出性向は極めて高い。(大川博「映画の輸出と日本語」『この一番』1959)>

二者は共通して、「言葉」すなわち日本語の翻訳がクリアされ、魅力ある題材を採り上げさえすれば、アニメーションは「外国に通用する」「輸出性向が極めて高い」と指摘している。

しかし実際には、日本のアニメーションは海外で放映されるにあたって様々な形に改変されてきた。特に米国への輸出に関してその傾向は顕著で、例えば暴力的なシーンについての拒否反応が激しく、『科学忍者戦隊ガッチャマン』は放映に際し、戦闘シーンを削除され、場面とは関係のないロボットを登場させたり、別ストーリーが構成されたりした上、放映時間も調整された。また「アニメーションは子供のものである」という前提で、「複雑な筋立ては再編集されて、コミック規約より厳しくさえある放送コードに適合するよう検閲された。」(フレデリック・ショット「日本のまんが」1986)更に意図的にスタッフ名が削除されたり、現地風書き換えられたりして放映され、現地の視聴者がその作品が日本製であることを知らないでいるケースもある。このように、配給にあたって少なからず、日本語をただ翻訳するだけでは視聴者に受け入れられないという判断があったことは否めない。輸出されたアニメーションはその地に適合するように言語の翻訳だけでなく様々な編集を加えられてきたのである。

これに対し、「千と千尋の神隠し」の米国公開がこれまで輸出されたアニメーションと大きく異なると言われるのは、ノーカットでの上映と、台詞以外の音はどんな些細な効果音も一切変えないという姿勢が貫かれた点である。スタジオジブリの事業本部本部長(当時)で「千と千尋の神隠し」のプロデューサーである鈴木敏夫は、これを「『千と千尋』はディズニーに勝った」と評している。しかし、このことは必ずしも手塚や大川が述べたような「題材の魅力」が評価され、改変の必要性が無いと判断されたためであるとはいえない。ディズニー代表のマイケル・アイズナーは試写を視聴した際、この映画が日本で2300万人

もの観客を集め、2.5億ドル(300億円)もの興行収入をあげた理由が理解できないと述べているし、実際配給上のカットや再編集の意見は多かったという。しかし米国での英語版製作、興行、宣伝のすべてを一任されたディズニー傘下の映画配給会社ピクサーのジョン・ラセターは「ディズニーのいろいろな人々がここを切れ、あそこをカットしろと言ってきた。それを私は日本のサムライのようにガードした」という。映像にも、サウンドトラックや効果音にも何一つ変更はなされず、唯一手が加えられたのは「翻訳」され「吹き替え」られた台詞だけである。ではその台詞はどのように「翻訳」され「吹き替え」られたのだろうか。

スタジオジブリの前米国公開作品である「もののけ姫(英題“Princess Mononoke”)」と同様、「千と千尋の神隠し」にはまず英語字幕版が製作された。英語字幕を担当したのは英文字幕家として黒澤明や深作欣次作品を始め多くの日本映画を翻訳してきたリンダ・ホーランドである。ドイツ語吹き替え版のように、字幕と吹き替えの台詞にあまり大きな違いのない場合も少なくないが<sup>1</sup>、英語版では新たに米国人脚本家によって吹き替え用脚本が製作されている点に特徴がある。

英語吹き替え版“Spirited Away”の脚本を担当したのは、シンディー・デイヴィス・ヒューイトとドナルド・ヒューイト夫妻である。インタビューによると、彼らは先に製作された英語字幕と原台詞の直訳を元に、特別なりサーチ等を行わずに脚本を書いたようである。<sup>2</sup>製作に対する姿勢についても、「We just wanted to make it sound good and as understandable to us as Americans. Not necessary having to understand Japanese culture to “get it”.」(「Animation World Magazine」2002、9月26日)というように、日本文化を理解する事よりも映像の動きや米国人に違和感の無い台詞を作る事に重点を置いたと述べている。原作の監督である宮崎駿は前作“Princess Mononoke”を製作するにあたり配給会社ミラマックスとの間で「英語版製作スタッフの仕事に不必要に口出ししたり、スタッフの創造の自由を制限したくない」という姿勢を示しており、今回の英語版製作においてもピクサー側に作品の説明を行った他は特別な要求をしていないようである。脚本の製作は3週間の期間にジョン・ラセターとの数回のミーティングを通して行われた。

## 1.2. 「千と千尋の神隠し」ドイツ語吹き替え版、「Chihiros Reise ins Zauberland」の製作

ドイツで初めて公開された日本アニメーション映画は「少年猿飛佐助(独題: Der Zauberer und die Banditen)」である。東映動画により1959年に製作されたこのアニメーション映画は、ドイツで1961年に公開されている。その後ドイツでは「Akira(1991)」、<sup>3</sup>「Gohst in the Shell(1997)」、<sup>4</sup>「Perfect Blue(2000)」など、約30の日本アニメーション

<sup>1</sup> 『千と千尋の神隠し』のドイツ語吹き替え版“Chihiros Reise ins Zauberland”では、ドイツ語と吹き替え台詞との間に「書き言葉」「話し言葉」としての違いはみられるが、大きな内容の相違はみられない。

<sup>2</sup> 英語吹き替え版“Spirited Away”のエンドクレジットでは、ヒューイト夫妻は“Translation”ではなく、“Adaptation”と紹介されており、「翻訳者」ではないことが分かる。

ン映画が公開された。近年では、スタジオジブリによる作品、「もののけ姫( 独題“ Prinzessin Mononoke ”、2001 )」、「千と千尋の神隠し( 独題“ Chihiros Reise ins Zauberland ”、2003 )」、「ハウルの動く城( 独題“ Das wandelnde Schloss ”、2005 )」が日本での公開に応じて上映されると共に、「魔女の宅急便( 独題“ Kikis kleiner Lieferservice ”、2005 )」や「天空の城ラピュタ( 独題“ Schloss im Himmel ”、2006 )」などのドイツ語吹き替え版が新たに製作され、DVD 化されるなど、作品への興味も高まっている。

ドイツにおけるアニメーションの翻訳は、一般に映画配給会社からではなく、吹き替え版製作会社から直接翻訳者へ依頼される。更に翻訳者により作られた脚本をもとに、吹き替え版翻案者が映像やキャラクターとテキストのバランス、口の動きやドイツ語会話としての響きなどを考慮し、セリフを区切ったり、脚本に変更を加えたりする。翻案者は多くの場合吹き替え版の監督も兼ね、声優に演出家としての指示を出すこともあり、原作の言語の専門家であることは少ない。ドイツで「千と千尋の神隠し」ドイツ語吹き替え版の翻訳を行ったのは、翻訳者クリスティーネ・レーデルと翻案者アクセル・マルツァッハーであるが、マルツァッハーは日本語の知識は持たず、翻案者、監督としての作業はレーデルの翻訳したシナリオをもとに行われている。マンガ翻訳者でもあり、映像翻訳家としてこれまでほぼすべてのスタジオジブリの作品をドイツ語に翻訳し、その吹き替え版脚本と字幕を担当してきたレーデルの翻訳作業は、およそ 15 時間のうちに行われた。今回、ミュンヘン在住の彼女に直接インタビューを行うことができた<sup>3</sup>が、吹き替え版製作会社から翻訳に与えられる時間は通常とても短く、1 週間あればよい方だと語っていた。( 添付資料「Interview mit Frau Christine Roedel」参照 ) またレーデルは、吹き替え用脚本としての映像翻訳を行う際の信条を次のように語っている。「Ich versuche eigentlich immer die Stimmung einzufangen. Natürlich auch so wörtlich wie möglich. Das ist das Übersetzer Kredo. „So nah wie möglich, aber so gut wie möglich.“ ( 私はいつも雰囲気をつかむように心がけています。そしてもちろんできるだけ言葉どおりにということにも。これは翻訳者としての信条です。『できるだけ近く、でもできるだけ良く。』) 」また、ドイツにおける翻案者は、翻訳者にできる限り多くのテキストを要求するという。これは、再考を行う際にできるだけ柔軟な選択肢の中で最もふさわしいものを選ぶためである。

後に比較していくことになるが、こうした英語吹き替え版製作者とドイツ語吹き替え版製作者の姿勢の違いは、製作された脚本の内容にも深く関わることになる。原作のアニメーションをどのような吹き替えと共に目標言語の視聴者に提供するかは、翻訳者と翻案者の重要視するものを大きく反映するように思われる。

---

<sup>3</sup> インタビューは 2006 年 8 月 28 日にミュンヘンにて行ったものである。

## 2. 『千と千尋の神隠し』と英語吹き替え版、ドイツ語吹き替え版の比較

この章では、『千と千尋の神隠し』の英語吹き替え版“Spirited Away”、ドイツ語吹き替え版“Chihiros Reise ins Zauberland”を原作の台詞と比較し、それぞれと比較する上で特徴的な次の2つの観点から考察する。

- ・ キャラクターの翻訳
- ・ 名詞、表現の翻訳

表記は「 」で日本語台詞を、【 】で英語吹き替え版台詞を、{ }でドイツ語吹き替え版台詞を示す。また、該当する場面をDVDのチャプターに合わせ、C(Chapter)と併置する数字で示す。

更に、それぞれの翻訳を通して映像を見た視聴者の印象も比較してみたい。ここで使用する資料は、2003年に日本テレビが行った世界5カ国(日本、アメリカ、台湾、韓国、フランス)での試写会アンケートと<sup>4</sup>、筆者が2006年7月から9月にかけてドイツで行った視聴者アンケートに基づくものである。後者は筆者の在住するドイツ、デュッセルドルフ市で、7歳から50代にかけての日本語版視聴者、ドイツ語吹き替え版視聴者各40名に回答してもらったものである。尚、これ以降、前者のアンケート調査をアンケート調査、その資料をアンケート資料、後者をそれぞれアンケート調査、アンケート資料として区別する。

### 2.1. キャラクターの変化・「役割語」の翻訳

映画における映像翻訳の最大の特徴は、翻訳するテキストが全て映画の台詞であり、キャラクターの発する言葉であるという点である。また、吹き替え版の場合、その翻訳を声優が読み、演じることで視聴者は二段階のフィルターを通して作られた言葉を台詞として受け取ることになる。キャラクターの台詞が翻訳され、吹き替えが行われることで、登場人物たちは変わらぬ映像を伴いながらも何らかの変化を経て視聴者に受け止められるのではないか。2.1.では、キャラクターの台詞の翻訳と翻訳を通して受けた視聴者の印象の比較を中心に、その変化を英語吹き替え版、ドイツ語吹き替え版それぞれの観点から考察する。

#### ・ 1 英語吹き替え版の「リン」

英語吹き替え版で特に大きな印象の違いがみられたキャラクターとして湯屋で千尋を世話する少女、リンを挙げることができる。前出のアンケート資料1の「友達にするならど

---

<sup>4</sup> アンケートは、2003年、日本テレビの企画により5カ国(日本、フランス、米国、韓国、台湾)の10歳前後の子供とその親たちそれぞれ10数人を対象として行われた。尚、資料は「『千と千尋の神隠し』とフランスの子どもたち」(高岡厚子、梅花女子大学2004)と同先生のご協力をもとに検討した。

のキャラクターがいいか？」という質問に対し、日本人 25 人中の約半数がリンを挙げ、第 1 位のキャラクターとなっているのに対し、米国ではただ 1 人がその名を挙げるにとどまっている。(米国では 1 位がハク、2 位が千尋、日本ではリンのあと、ハク、千尋と続く。)日本人がリンを挙げた理由としては「明るい」「優しい」「スパスパ物を言う」といったリンの性格が挙げられている。

宮崎駿がこの役の声優に「体育会系のおきちゃんお姉さんで」という演出上の注文を出したように、原作のリンはハキハキと「江戸っ子言葉」を話す明るい少女である。また、オリジナルのキャラクター設定では 14 歳くらいとされるのに対し、英語版では声が低く終始不機嫌そうで、原作よりも成熟した「女性」の色気さえ感じられる。英語版声優の Suzan Egan も雑誌の取材に対し、“My Lin is definitely more down and dirty, more streetwise, with lots of humor and sarcasm.” (“Cinema Review”, 2002)と答えているが、これは英語吹き替えの演出を担当したジョン・ラセターの指示にもよるものと思われる。更に彼女は次のように述べている。

“ Even though the movie has been a huge success in Japan with a different woman playing Lin, there is a lot of room for different choices in the characterization. It is not just a matter of translating the movie, it is also translating the culture so Americans can relate to this Japanese sensibility. ” (“Cinema Review”, 2002)

このように、英語吹き替え版を製作する上で、少なくともリンという役柄については、声優の演技、演出が、原作の吹き替えに近づけることよりも、彼女自身の解釈とアメリカの文化に向けた翻訳を重視して行われたと考えられる(4)。

では、台詞の翻訳にはどのような変化の特徴がみられるだろうか。次に、リンの台詞のうち、特徴的ないくつかの台詞とその英語吹き替え版の台詞を比較してみる。

日本語	英語
めしだよー、 なんだ、またケンカしてんの!?	<u>Chow time!</u> What's going on? Are you guys fighting again?
やなこった!! <u>あた</u> いが殺されちまうよ。	No way! I'm not going to risk my life.
<u>あん</u> た、カマジイにお礼いったの!?	Thank the boilerman, <u>you idiot</u> .
<u>お前</u> ト口いからさ、心配してたんだ	You're such a <u>dope</u> . I was really worried.
知らないことはオレに聞け、な?	And if you need anything, ask me.
<u>あいつ</u> は湯バーバの手先だから気をつけな。	He's Yubaba's henchman, don't trust anything he said.

ひでえ、ずーっと洗ってないぞ、これ。	<u>Those jerks</u> . They haven't cleaned this tub in months.
なんだ、そいつら。	Who are those guys?

映画全体を通して、リンの使う1人称は「あたい」「オレ」であるが、英語ではどちらも【I】と翻訳され、この二つの違い、または「私」との相対関係が訳出されない。特に『『オレ』という1人称を使う女性』のイメージは日本固有であるため、そのニュアンスを伝えることは困難だろう。古くは男女共通の1人称代名詞としての方言体系も持っていた「オレ」であるが、現在では標準語の影響で男性の使う1人称として定着している。この1人称は「江戸っ言葉」としての意味と「男言葉」としての意味を持ち、日本語においてリンに「元気で威勢が良い」という一つの性格を与えている。また「あたい」も同様に下町の女性や子供が使う一人称としてのイメージを与えるが、【I】と訳出されることによってその性格は薄れる。

アンケート調査では、リンというキャラクターに対する印象を個別に問う質問を設けたが、日本語版を見てこれに回答した日本語母語話者のうち、約半数が「あねご」「姉貴分」という表現を使ってこのキャラクターを表現している。また、一人称の「オレ」や「～ぞ。」「～だろ。」など男性的特徴を持つ終助詞を使っていることから、「男っばい」というイメージを挙げた回答者もみられた。日本で育った日本語母語話者ならば身に着けていると想像される、ある特定のキャラクターと結びついた特徴のある言葉遣いを、金水敏は「役割語」と呼んでいるが、この中でも「男性専用表現」の傾向として『『だ』(『だわ』や『あらいやだ』等の独り言をのぞく) 命令、断定的な以来、普通体+『か』による疑問文、終助詞『ぞ』『ぜ』、感動詞『おい』『こら』、代名詞『おれ』『ぼく』『おまえ』『きみ』などを挙げている。リンと言う少女の話すことばは、この男性的な表現にとても近く、少女であるリンが使うこの言葉はちゃきちゃき働く江戸っ子の「あねご」としての役割を示す「役割語」であるといえるのではないだろうか。目に入る少女、リンの映像と彼女の話す言葉が相俟って、我々は共通の「あねご」というイメージを抱くことができるのである。

日本で育つことによって知識を得る役割語を、その知識の通用しない外国語に翻訳することは大変難しい。しかし、この役割語は、日本のアニメーションにおいて重要な働きを担う。例えば、「～じゃ。」「～わい。」などの終助詞は、「老人」や「博士」といったキャラクターの役割を示すことが多いし、「～てよ。」「～だわ。」と話せば、そのキャラクターが「お嬢様」であるというイメージを我々は簡単に持つことができる。(金水敏、「ヴァーチャル日本語 役割語の謎」2005)では、ここでリンの話す「あねご語」としての役割を担う台詞はどのように翻訳されたのだろうか。

日本語の役割語にとって特に重要な指標のひとつは人称代名詞である。先に述べたように、リンというキャラクターにおいて、話し手自身を示す一人称代名詞は【I】とのみ訳出される。では二人称代名詞、三人称代名詞ではどうだろうか。リンの話す二人称「あんた」「お前」、三人称の「あいつ」「そいつ」も、それぞれ【you】、【he】、【they】という訳にまとめられる。しかし、「あなた」よりも相手を見下す主観が加わる場面では、(M)のように【you idiot】(idiot = バカ)とする工夫もされている。

また、リンの話す役割語には「気をつけなろ。」などの活用や、「洗ってないぞ。」などの終助詞等、文末表現も関わってくる。しかし、このような表現は訳出されず、台詞の内容のみを示す表現として翻訳されている。しかし、二重線部【Chow】(めし)のような俗語や、【those jerks.】のように悪態をつく表現が用いられることで、リンの口の悪さが表現されている箇所もみられる。

これまでに挙げた例は、翻訳されても内容はあまり大きく変化していない台詞の例であるが、次の2つの場面では、原作の台詞が別の意味を持つ台詞に置き換えられている。これも、英語吹き替え版においてリンというキャラクターの性格を翻訳する役割を担っているように思われる。

まずはC7で、リンが青蛙にイモリの黒焼きをくれと頼まれる場面での返答である。

リン「やなこった。お姉さま方に頼まれてんだよ。」

リン【No way, frog. I'm saving every last bite for myself.】

この場面のやりとりの後、結局黒焼きはリンが口にしてしまうのだが、原作ではとりあえずその場を切り抜けようと「お姉さま方」を持ち出すすっかりした返答であるのに対し、英語吹き替え版では「自分のために最後の一口までとっておく」という、若干冷たさや意地悪さを増した台詞に置き換えられている。これは、脈絡の無い「お姉さま方」を翻訳することが困難であったことも関係し、この場面でのツンとしたリンの表情に合わせた台詞として訳出されたものであると考えられる。

一方、リンがオクサレ様の世話に奮闘する千尋を助けに駆けつける場面(C13)では、次のような台詞の置き換えが行われている。

リン「大丈夫か!? カマジイにありったけのお湯を出すように頼んできた。」

「最高のクスリ湯をおごってくれるって!」

リン【Don't worry. Stay right where you are. I'm coming to help you.】

【You're going to be fine. I won't let him hurt you.】

この台詞の置き換えによりカマジイに関する言及が削除されることになるが、新たに挿入されたリンの「千尋を見捨てない」「守ってやる」という「先輩」の目線からなされる意思表示は、クールだが頼りになる年上の「姉貴分」としての印象を強くしているように思われる。

このように“Spirited Away”版リンは、原作よりも「元気さ」や「威勢の良さ」という性格が薄れるが、逆に強調された口の悪さに映像のイメージも相俟って、原作での元気でハキハキした「友達」というイメージよりも、クールだが頼りになる年長の「女性」、「先輩」として解釈される結果となったといえるのではないだろうか。

## ・2 ドイツ語吹き替え版の「リン」

こうした英語吹き替え版における翻訳と印象の変化は、ドイツ語吹き替え版においてはどのような形で現れるのだろうか。

アンケート調査では、ドイツ語版視聴者、日本語版視聴者それぞれにリンの印象を問う質問を設けた。この結果、ドイツ語版視聴者のうちもっとも多かった回答は「面倒見がよい」で、これに「優しい」、「目標を持っている」という意見が続いた。日本語版視聴者の回答は「優しい」、「あねご肌」という意見が続き、「男っばい」という回答もみられた。

・1で述べたように、男性表現を使う彼女のイメージは日本文化における「あねご」というキャラクターの印象を与えうると思われる。またこのアンケートで、それぞれの視聴者に「映画を見て予想するリンの年齢」を聞いたところ、日本語版ではおよそ70%の人が10代と答えたのに対し、ドイツ語版ではおよそ44%が20代、そのうち25歳～30歳と答えた視聴者は全体の4分の1に上った。また、それぞれの回答の平均年齢は日本語版18.7歳、ドイツ語吹き替え版22.4歳で、その差は約4歳である。この問いは他のキャラクターについても行ったが、年齢の平均は、日本語版の千尋：10.45歳とドイツ語吹き替え版の千尋：11.25歳、日本語版のハク：14歳とドイツ語吹き替え版：13.3歳と、日独間に大きな差はみられなかった。ちなみに日本語版のリンを演じたのは当時24歳の玉井夕海、ドイツ語吹き替え版でリンを演じたのは吹き替え版作成時21歳であったシヴァ・ハーゲンであり、これらの結果は単に役者のイメージや声の印象のみから判断されたものではないことが分かる。

では、テキストとしてのリンの台詞はどのように翻訳されているのだろうか。まず、全体として、ドイツ語吹き替え版のリンの台詞の内容には原作との間に大きな変化はみられないということがいえる。これは、翻訳者と翻案者の「できるだけ原作に近く」という姿勢によるものと思われる。英語吹き替え版で行われていたような、全く内容の違う台詞に置き換えられたものはなく、内容は基本的に日本語の台詞に沿って翻訳されている。しかし、内容の翻訳だけではキャラクターの翻訳にはならない。「役割語」としてのリンの台詞はどのように翻訳されているのだろうか。次に、・1で挙げた台詞を、人称代名詞の翻訳を中心にドイツ語吹き替え版と比較してみる。

	日本語	ドイツ語
	めしだよー、 なんだ、またケンカしてんの!?	Das Essen ist da! Was ist denn los? Streit ihr euch schon wieder?
	やなこった!! あたいが殺されちまうよ。	Bist du verrückt? <b>Ich</b> bin noch nicht lebensmüde.
	<u>あんた</u> 、カマジイにお礼いったの!?	Und wie wär's, wenn <b>du</b> dich Kamaji bedanken würdest? Er hat sich für dich eingesetzt!
N	<u>お前</u> トロいからさ、心配してたんだ	Ich hatte mir schon Sorgen um <b>dich</b> gemacht.
O	知らないことは <u>オレ</u> に聞け、な?	Und wenn du etwas nicht weißt, frag <b>mich</b> , verstanden?
P	<u>あいつ</u> は湯バーバの手先だから気をつけな。	Nimm dich vor dem in Acht. Er ist Yubabas Handlanger.



Q	ひでえ、ずーっと洗ってないぞ、これ。	Oh, mann, die haben hier schon eine Ewigkeit nicht mehr geputzt!
R	なんだ、 <u>そいつら</u> 。	Und was sind <u>das für zwei</u> ?

英語吹き替え版と同様、一人称代名詞「あたい」「オレ」については、英語と同様 { ich } と翻訳され、「私」との相対関係は訳出されない。しかし、二人称については、ドイツ語には英語と違い、日本語の「きみ」にあたり、親しいもの動詞の間で使われる { Du } と、日本語の「あなた」にあたり、目上の者に対して使われる { Sie } という二種類の二人称代名詞を持つという特徴があることから、リンはこの二つの二人称代名詞を相手によって使い分けていることが分かる。これには次のような場面がある。

リン「お客様、このエレベーターは上へはまいりません。他をお探してください。」

リン { tut mir leid, der Aufzug fährt nicht nach oben. Da müssen **Sie** leider einen anderen nehmen. }

(すみません、このエレベーターは上には行きません。ですから他のエレベーターにお乗りください。)

リン「エーッ、あたいに押しつけるのかよ」

リン { Hey, mir jubelst **du** sie nicht unter! }

(Hey, 彼女を私に押しつけるのか！)

リンは同僚に対しては { Du } を使うが、客に対してはより丁寧な表現である { Sie } を使っている。また、湯屋で働くキャラクターたちが「ハク様」と呼び、ドイツ語では { Meister Haku } や { Sie } を使って話しかけている「ハク」に対しても、リンは { Du } を用いて会話している。ドイツ語では、{ Du } と { Sie } という二つの選択肢しかないが、この選択によって、相対的にその言葉が目上の者に対してのかしこまったものであるのか、仲間同士のくだけた表現であるのかを知ることができる。この二つの人称代名詞は他のキャラクターの間でも、その関係性を示している。例えば、千尋はユバーバに対し、始めは { Sie } を使って話しかけているが、作品の終盤、日本語版では「おばあちゃん」と話しかける場面では呼び方も { Du } に変わる。(C24 で二人称を表す { dir } はドイツ語の { du } の格変化形である。)

C9 :

千尋 「ここで働かせてください！」

千尋 { Ich wollte **Sie** fragen, ob **Sie** mir Arbeit geben. }

(私に仕事をくださるかどうか、**あなた**に聞きたいんです。)

C24 :

千尋 「おばあちゃん！」

ユバーバ 「おばあちゃん？」

千尋 「今、そっちへ行きます。」

千尋 { Großmütterchen! } (おばあちゃん。)  
 ユバーバ { Großmütterchen? } (おばあちゃん?)  
 千尋 { Ich komme jetzt zu **dir** rüber! } (今、**あなたの**ところへ行きます。)

このようにして、キャラクター間の心的距離の変化を表す際にも、この二つの代名詞を使った翻訳が可能である。

しかし、やはりこの選択肢だけでは、キャラクターの性格まで伝えるのは困難なようだ。この点について翻訳者のレーデルは次のように話していた。「Z.B. eine Frage, die immer wieder sowohl im Englischen als auch im Deutschen aufkommt, ist Sie oder Du, Ihr oder Euch. Ich kann ihm (Axel) nur einen Vorschlag machen, und sagen; es ist eine sehr förmliche Sprache, oder eine sehr saloppe Sprache, es ist Kindersprache... das muss ich ihm dazu sagen. (例えば、英語でもドイツ語でも 翻訳する際に 問題になるのは、{Sie}と{Du}、{Ihr}と{Euch}です。私は翻案者に提案することしかできません。そしてそれに、これはとてもフォーマルな言葉だとか砕けた言葉だとか子供の言葉だというようなことを付け加えなければならないのです。)」また、レーデルはリンというキャラクターの翻訳について、「Ich versuche mir zu überlegen, wie diese burschikose Frau sprechen würde, welche Wörter sie verwenden würde oder nicht. (私は〔リンの台詞について〕このおてんばな女性はどう話すだろうか、どの言葉を使うだろうか、使わないだろうかということを考えるよう努めました。)」と述べている。例えば、「かっぱらってきた。」という日本語に対し、一般に「盗む」を意味する「stehlen」ではなく、より俗語的な「mitgehen lassen」という表現を使ったりする工夫がなされている。更に彼女にリンの印象を聞いたところ、彼女はリンを 24~25 歳と解釈して翻訳したということが分かった。彼女自身、もし 14 歳と置いていけばもっと若い表現を使って翻訳しただろうが、やはり初めに受けた印象を重視して翻訳を行ったと述べている。彼女が得た印象とそれを受けた翻訳が、視聴者がリンに持つ印象を変えた可能性もある。

しかし、やはりレーデルは、ドイツ語には「役割語」のようにある特定のキャラクターを示すような記号的な要素は少なく、訳出するのは困難であり、その性質を担うのは大部分が声による表現であると述べる。「役割語」の持つこのような性質を台詞としてどのように訳出するか、という点は今後の課題でもある。

### 「千尋の母」

映画を見てこの母親を「冷たい」と感じる日本人は多い。アンケート調査 において、「嫌いなキャラクター」という項目に「千尋の母親」を挙げたのは日本の視聴者だけであった。日本でこのキャラクターが約半数の票で「嫌いなキャラクター」とされたのに対し、米国ではその名前すら挙がらなかったのである。今回ドイツで行ったアンケート調査 でも、日本語版視聴者の約 3 分の一が「千尋の母親」を「嫌いなキャラクター」に挙げているのに対し、ドイツ語版視聴者でこのキャラクターを選んだ回答はみられなかった。また、ドイツ語版視聴者に母親の印象を聞いたところ、「普通の主婦」、「実利主義の主婦」、「家族の中での実力者」など、「主婦」としての役割に目を向けたものが多く見られた。以下に具体

例を挙げ、台詞の比較を行ってみたい。母親の台詞は全編を通して日本語で 43、英語で 45、ドイツ語で 43 あるが、その中から比較的性格が現れている 10 の表現を取り上げた。

	日本語	英語	ドイツ語
	カードが落ちたわ、窓開けるわよ。	Hold on to your card. I'm opening the window.	Du hast dein Kärtchen verloren. Ich mach mal das Fenster bei dir auf.
	もう、シャンとしてちょうだい、今日は忙しいんだから。	And quit whining. <u>It's fun to move to a new place.</u> <u>It's an adventure.</u>	Und jetzt quengel nicht mehr so rum, es wird ein anstrengender Tag heute.
	千尋、座ってなさい。	Sit down, Sweetie.	Chihiro, setzt dich <u>bitte</u> hin.
	あなた、いいかげんにして。	Honey, honey, honey! Slow down! You're going to kill us!	Jetzt fahr doch <u>mal</u> bitte langsamer!
	千尋は車の中で待ってなさい。	Chihiro, just wait in the car then.	<u>Also schön</u> , du kannst ja im Auto auf uns warten.
	千尋、そんなにくっつかないでよ、歩きにくいわ。	Chihiro, don't cling like that. You'll make me trip.	Jetzt klammer dich nicht so an mich! Ich kann <u>ja</u> gar nicht richtig gehen.
	なにしてるの、早く来なさい。	<u>Where have you been?</u> Hurry up!	Du kannst <u>doch</u> nicht einfach so verschwinden!
	だめじゃない、急になくなっちゃ。	You shouldn't run off like that, honey.	Du kannst <u>doch</u> nicht einfach so verschwinden!
	千尋、早くしなさい。	Come on, Chihiro. <u>Let's get our new home.</u>	Komm, beeil dich, Chihiro!
	(最後に車に乗り込む場面) 原文なし	<u>Don't be afraid, honey.</u> <u>Everything's going to be okay.</u>	

母親の台詞には命令形が多く、日本語の台詞 43 のうち 14 が千尋か夫に対する命令や要求を示す表現である。更にこれに続く言葉は不満の内容を示すことが多い。これに対してドイツ語では{bitte}や{doch}、{mal}という副詞で命令形を「さあ～しなさい」というように強調している箇所がみられるが、命令の内容は日本語とほぼ同じである。これに対して英語では、原作と違うポジティブな表現が加えられている箇所がみられる。破線部は表現がポジティブになったと感じられる部分である。特に、It's fun to move to a new place.、It's an adventure.、Where have you been?、Let's get our new home.、Don't be afraid, honey.、Everything's going to be okay.では、原作では母親が不満を持つ「引越し」に対する気持ちが肯定的表現になり、千尋にそれを諭すような態度さえ感じられる。特に Let's get our new home. の台詞は、ラストシーンに英語吹き替え版で新たに追加された表現であり、「引越し」を前向きに捉えようとする母親像が明確な形で原作との印象の違いを生ん

でいると考えられる。また、【Sweetie】【Honey】などの呼びかけが加わっている部分もある。これらの呼びかけの挿入も母親の印象を原作から比較的柔らかなものに変える役割を果たしているのではないだろうか。

## 2.2. 名詞、表現の翻訳

日本特有で、米国やドイツで馴染みが浅いと思われる名詞や表現はそれぞれの言葉でどのように翻訳されているだろうか。各国で比較的で馴染みのある相当物や表現に置き換えられたもの、また特に英語吹き替え版では、訳出されず他の表現に置き換えられたものや名詞に原作の台詞にはない説明を加えて訳出する場合もみられた。また文化、習慣についても同様に各国で馴染みのないものには説明が加えられていることが多い。

吹き替え版では70箇所以上でこの「置き換え」がみられたが、このうち以下の4つの翻訳パターンの特徴とその例を挙げる。

### (1) 名詞

映像翻訳における名詞の翻訳は文献の翻訳と違い、その名詞が画面上の何を指し、どういう形状で、どのような機能を果すものかということが視覚情報として受け手に提供される点に特徴がある。従って、名詞の翻訳では、実際には日本語名詞の指し示すものと英語との間にズレがあっても、特別な説明無しに英語の相当物に置き換えられる事が多い。

(表1)

章	日本語	英語	ドイツ語
8	湯屋	bath house	Badehaus
9	腹かけ	Apron	Schürze
9	袴	Trousers	Hose
11	札	Tokens	Plakette
11	番台	Foreman	Aufsehr

日本人が「湯屋」や「腹かけ」「袴」という名詞からイメージする映像と、英語話者が湯屋の外観を見て「bath house」と耳にし（英語吹き替え版のみ）、畳まれた布を「Apron」「Trousers」と聞いただけでイメージするものとの間には少なからずギャップが生まれるだろう。しかし後に「湯屋」の構造が現れ、千尋が「腹かけ」や「袴」を身につけて登場すれば、意味を理解し、イメージのギャップを埋めることは可能である。映像の力を借りて明らかに意味伝達可能な名詞は、目標言語の相当物にあたる名詞によって置き換えられる。

一方、キャラクターの名前はほぼ原作のままで使われているが、名前や地名のうち、日本語からその意味を推測できるものについては、英語の名詞でもその意味が伝わるよう工夫されている。

(表2)

章	日本語	英語	ドイツ語
12	オクサレ様	Stink God	Faulgott
18	カオナシ	No Face	Ohngesicht
18	沼の底(地名)	Swamp Bottom	Sumpfboden

しかし、原作のまま使われている固有名詞についてはその意味を翻訳することはできない。例えば、主人公の名前「千尋(Chihiro)」の漢字のもつ意味、更になぜこれが「千(Sen)」という名(音)に変わるのかは名前からは説明できない。『広辞苑』よれば、「尋」とは「水深などをはかる単位」で、「千尋」とは「一尋の千倍。非常に長く、測りにくいほど深いこと」の意味であり、「川」が重要なキーポイントであるこの映画において、水にまつわる物語を暗示している。(「宮崎駿全書」叶精二、2006)しかし、このような意味を持つ「千尋」という名に対してユバーバの発する「ぜいたくな名だね。」という台詞は、そのままでは翻訳できず、次のように訳されている。

英語 【What a pretty name.】(なんと可愛い名前だ。)

ドイツ語 {Ein ziemlich ungewöhnlicher Name.} (かなり変わった名前だ。)

どちらの翻訳でも、名前の持つ「ぜいたく」という意味は訳出されていない。どちらの翻訳でも、視聴者はこの場面に特に疑問を抱かないようだが、ドイツ語吹き替え版の翻訳では、「千尋」という名前に対するユバーバのポジティブな評価が薄れてしまっているといえる。

また、春日大社の神をイメージしたキャラクターの名である「春日様」という名前は、ドイツ語吹き替え版では{Herr Kasuga}(春日さま)とそのままの形で翻訳されているが、英語吹き替え版においては原作のまま使われることさえなく、他のキャラクターの名【Radish Spirit】で代用されている<sup>5</sup>。更に、「坊」、「バーバ」と呼び合うため原作では関係性が定かではないユバーバと坊について<sup>6</sup>、英語吹き替え版では【Baby】、【Mommy】と呼び合わせることで母子であるという明確な説明が加わる形になっている。

名を奪われることによって魔女に支配され、忘れた名前を取り戻すことでその支配から

<sup>5</sup> 大きな大根のような形をした神を英語吹き替え版では【Radish Spirit】と翻訳しているが、原作では「おしらさま」と名前はついているものの、台詞としてこの名が呼ばれることは無い。英語吹き替え版ではこのキャラクターが気に入られたのか、初登場場面だけで挨拶として名を呼ばれるだけでなく、「春日様」という台詞の代用としてもこの名が使われている。

<sup>6</sup> 終盤の1シーンで、ゼニーバが坊に言う台詞「お母さんとあたしの区別もつかないのかい。」によって、二人の関係が母子であることが分かるが、アンケートのユバーバと坊の関係を問う質問で、二人の関係を「祖母と孫」と答えた日本語版視聴者の回答も多くみられた。映像と呼びかけ方から関係性をイメージする視聴者も多いようである。

解き放たれるという「掟」を中心に展開されるこの映画において、「名前」は特に重要な意味を持つ。輸出されるアニメーションではキャラクターの名前をその国で馴染みのあるものに変えられることが少なくないが、この映画は明らかに日本を舞台にしていることもあり、名前に特別な意味を持つものの他は原作の名前をそのまま用いているようである。馴染みの無い語彙を翻訳に残すことで、起点文化の特定の文化的要素を残す「異化」としての翻訳も可能になる。宮崎駿の作品には「無国籍のものが多い」とされてきたが、この作品において「日本的なもの」としての翻訳もまた重要な役割を持つ。前述の翻訳のように起点言語を目標言語の相当物に置き換える「同化」と異種性を残す「異化」のバランスも映像翻訳の要素の一つであるといえる。

## (2)あいさつ

いわゆる日本的な「あいさつ表現」は、固定表現ではなく、場面の文脈に沿った表現に置き換えられている(2)。

(表 3)

章	日本語	英語	ドイツ語
4	いらっしゃい	Welcome!	Herzlich willkommen!
4	お待ちしてました	We missed you! Glad you're back!	Wir haben Sie schon erwartet!
6	お世話になります	Thank you	Danke
9	よろしく願います	I promise to work very hard.	Dafür bin ich sehr dankbar!
12	よくお越しくございました	Welcome to our baths.	Herzlich willkommen in unserem Badehaus!

「お世話になります」は以下のような会話に沿って、英語では「Thank you(ありがとう)」、ドイツ語でも「Danke(ありがとう)」と翻訳されている。

(これから世話してくれることになったリンに対して黙っている千尋に)

リン「あんたね、ハイとかお世話になりますとか言えないの!？」

千尋「ハ、ハイ」

リン【 Can't you even manage a "Yes, ma'am" or a "Thank you"? 】

千尋【 Yes, ma'am. 】

また、上記に加えて、「世話になる」「世話をする」という表現の翻訳には様々なバリエーションがあり、場面によって以下のように訳し分けられている。

C	発話者	場面状況	日本語	英語
6	リン	カマジイに礼を言わない 千尋に対して	世話になったんだろう!?	You know he's really sticking his neck out for you.
9	ユバーバ	雇うことになった千尋の 世話をハクに言いつける	世話をしな。	Set her up with a job.
12	ユバーバ	客の世話を千尋に言いつける	これから来る客を大湯で 世話するんだよ。	Take this guest to the big tub and take care of him.
24	千尋	別れの際、湯婆婆に対して	お世話になりました	Thanks for everything, Granny.

「世話」という表現はその場面の具体的な行動を示して翻訳される必要がある。場面によっては、「仕事を与える」こと、「大湯へ連れて行く」こと、ときには「これまでしてくれた全てのこと」となる。また、C6の【You know he's really sticking his neck out for you.】という台詞によって、リンは千尋に、「自ら危ない橋を渡ってくれた」とカマジイの行為を日本語の台詞よりも具体的に説明している。この表現は、後の千尋の行為（湯バーバによって手引きをした者を問われても名を明かさなかった）への伏線としての役割も担っている。

### (3)日本語の表現

日本語特有の言い回しや、文化的、宗教的意味を含む表現の翻訳を考察する。

#### 神隠し

『千と千尋の神隠し』は最終的に約50カ国で公開されたが、公開時のタイトルを確認できる25カ国のうち、「神隠し」という意味の言葉をタイトルに含むのは英語「Spirited Away」と台湾の『神隠少女』の2種類のみであった。“Spirited Away”とは「人や物のある場所から密かに連れ去る、動かす」の意味の動詞であり、be spirited awayで「神隠しに遭う」という意味の表現になる。ドイツ語では“Chihiros Reise ins Zauberland”(千尋の不思議の国への旅)、フランス語では“Voyage de Chihiro”(千尋の旅)と、千尋の経験する数日間の「旅」そのものを重視している。これは、「千と千尋の神隠し」がベルリン国際映画祭で金熊賞を受賞した際、各メディアで日本版“不思議の国のアリス”と紹介したことも影響しているのではないだろうか。

#### 八百万

「八百万(やおよろず)」とは、数が極めて多いことや無数であることを指す言葉であり、「八百万の神」は「万物=全てのもの」に神が宿っているという神道の宗教観を表す言葉であるが、英語字幕、ドイツ語吹き替え版では文字通りの「数」として翻訳されているのに対し、英語吹き替え版では訳出されていない。



台詞は以下のとおりである。英語字幕は《 》、ドイツ語吹き替えは[ ]で示す。

「八百万の神さま達が疲れを癒しにくるお湯屋なんだよ。」

《It's a bathhouse where 8 million gods can rest their weary bones.》

(ここは800万の神々が疲れた骨を休めるところだ。)

【It's a bath house for the spirit. It's where they come to rest and replenish themselves.】

(ここは神々のための風呂屋だ。彼らはここへ来て休み、英気を養うのだ。)

{Es ist ein Badehaus, das allein unseren 8 Millionen Göttern zur Entspannung dient!}

(ここは我々の800万の神々がくつろぐのに使われる風呂屋だ。)

ヒューイト夫妻は先に作られた字幕をもとに英語吹き替え用脚本を製作しているため、《8 million gods》に代えて、彼らがより米国人に理解されやすいと判断した【the spirits】が採用されたものと思われる。米国人にとっては脈絡のない800万という数字を削除し、特に“God”となると一神教の神を指す《god》でなく、より一般的に「霊」を指す【spirit】を「神さま達」の翻訳として用いたのだろう。英語吹き替え版のタイトルが“Spirited Away”であることにも関係していると思われる。

### エンガチヨ

呪いを持つ虫を踏みつけてしまった千尋に対して、カマジイがかける台詞である。「エンガチヨ」とは、汚いものに触れたときなどにその穢れを落とすために使われる日本のまじないである。地域や時代によって様々なバリエーションがあり、語源も「縁を千代に切る」や「縁がちゃんと切れた」など様々な説がある。ここでの翻訳は次のようになっている。

「エンガチヨ、千！エンガチヨ」

「きった!？」

《Gross, gross out, Sen! Totally gross.

Gross out!》

【Those things are bad luck.

Hurry, before it rubs off on you! (急げ、〔災いが〕お前に感染する前に)

Put your thumbs and forefingers. (親指と人差し指同士をくっつける)】

【Evil be gone! (災いは消えた。)]

字幕では「気味が悪い」の俗語である《Gross out》という表現が使われるだけで、千尋の動作やカマジイの行うまじないについては一切説明されていない。これに対し、吹替えの台詞では、「親指と人差し指同士をつける」という具体的な行動の指示と、なぜそのような行為を行うのかという説明が加わっている。原作では、千尋はカマジイに「エンガチヨ」と言われ当たり前のように両手の指で輪を作る動作を取るが、英語吹き替え版では、まじない自体に間する知識は無くカマジイに促されて取った動作であると解釈することで、視聴者が日本の文化的背景を知らずとも、その行為が湯屋の世界での魔法の一種であると捉えることが可能になっているようだ。

このように英語台詞ではまじない自体は知らずカマジイに促された形になるが、ドイツ語吹き替え版では次のように翻訳されている。

{Ich schlage durch, damit dir kein Unheil geschieht!}

(私が [ 千尋が両手で作った輪を ] 2 つに割ってやる / お前に災いが起こらないように)

{Geschafft! }

(よし!)

ドイツ語の翻訳では千尋はすでにこのまじないを知っており、おのずと両手の指をつけるポーズをとった、という印象の違いが生まれる。基本的に原作に忠実なドイツ語版では、視聴者が日本にそのような習慣があるのではないかと推測する必要が生まれる。ドイツ語吹き替え版におけるこの場面について、視聴者がどのように理解したのかを問う質問をアンケート に設けた。この結果と考察は第 3 章で行う。

### 3. 英語吹き替え版の特徴

#### 3.1. 英語吹き替え版における「間」への台詞の挿入

原作と英語吹替版“Spirited Away”の台詞の大きな違いの一つに、オリジナルではキャラクターの話さない沈黙の場面に台詞が追加されているという点がある。すなわち映画中の「間」への台詞の挿入である。これは全てキャラクターの口元が映像に写っていない「オフ・カメラ」という場面で行われている。(このため「オフ・カメラ台詞」とも呼ばれる。)英語版では全11箇所、16の台詞が追加されているのに対し、ドイツ語版にはこのような変化はみられない。英語版においてこのようなことが行われる理由としては以下の3つが考えられる。

「間」を好まないとされる米国の視聴者への対応

「映像」の翻訳

ストーリー上の説明、伏線の追加

については、これまでに米国で公開された日本映画関係者の記録に根拠となる例を得られる。1996年に日本で、翌年に米国で公開された『Shall we ダンス?』の監督、周防正行は、公開までに配給会社ミラマックス(ディズニー傘下)との間で交わされた映画再編集についてのやりとりを詳細に記している。この中には、数度に渡りミラマックスから提示される編集案について次のようなコメントが見られる。

一回目の編集の感想は、とりあえずカットの理由は一貫しているということだった。つまり、テンポアップとスピードアップだ。彼らは物理的な長さが最大の問題ではなく、いかにテンポを浴するかが肝心なのだといっていた。ところが、決してテンポが良くなっているとは思えなかった。

(周防正行『「Shall we ダンス?」アメリカに行く』、1998)

要求された編集の理由には、会話の流れが間延びしていることや、静かすぎるシーンが映画の「テンポ」を落としていることが挙げられている。ここで周防のこだわる「間」と配給会社の求める「テンポ」の相違が再編集を困難にするように、そこには相容れない「間」への感覚が存在していることが分かる。

また、同じくミラマックスによって1999年に配給されたスタジオジブリ作品『もののけ姫』の吹替版“Princess Mononoke”製作について、当時インターナショナル部門を担当していたスティーブ・アルパートは、製作日誌(『「もののけ姫」英語吹替・日本語字幕スーパードキュメント “Princess Mononoke” はこうして生まれた』)の中に次のように書き残している。

レコーディング中、ジゴ坊に補足説明的なオフ・カメラ(画面にジゴ坊の口が映っていない)セリフを追加するべきかどうかが大いに議論されたが、結局これは監督、プロデューサー、脚本家、日本代表の意見が合わなかった他の問題と同様、我々は『最終ミックスまで保留にしておく』ことにした。(1999年6月8日(火)より)

ミラマックスの制作チームは日本のサウンドトラックは「静か」過ぎるとはっきりと感じ、数回そう明言した。例として挙げられたのが、シシ神が登場する場面だった。数カ所ではサウンドトラックが全くの無音になった。『アメリカの観客は沈黙を受け付けないし、そんな映画を嫌がる。スクリーンに物を投げ始め、映写技師に大声で文句を言い、暴れ始める。低年令の観客はそわそわし、席で落ち着かなくなる。』こういう主張は以前、『天空の城ラピュタ』の英語吹き替え版の仕事をしている時にも聞いたことがあった。私はこの主張に同意しなかった。(中略)沈黙はわずか数秒間で、しかも意図的にそうされている。この「間」は効果的だし、監督が演出としてそうすることを選んだのだ。

(1999年6月10日(木)より)

英語吹替え版“Princess Mononoke”では、このような議論の末、サウンドトラックの全体的な作り変えが行われている。“Spirited Away”製作については前述のようにサウンドトラックや効果音の再編集は行われなかったが、台詞の挿入によって沈黙を少なくする効果を狙ったのではないだろうか。

また、 について、「間」に挿入される台詞は原作の台詞からの翻訳でないことはいうまでもないが、このようなことが行われる理由の一つには「映像」に台詞を加えることで視覚情報の理解を促すという点も含まれるのではないか。英語吹替え版では視覚情報をそのまま台詞にし、原作の台詞とは違う表現や設定を加えているものがある。一方、 のように「間」が「映像」とは関係なく他の場面で十分にできなかった説明を追加したり、ストーリー上の新たな伏線を引くために使われている場合もあるようである。これについて考察するために「間」に挿入された台詞を具体的にみていきたい。

また、例として取り上げる場面には、参考として台詞を挿入しなかった場合の前後台詞間の時間、即ちオリジナルの「間」の長さ、台詞が挿入による分割後のそれぞれの「間」の長さを秒数で記録する。

「映像」の翻訳

- 1

C2：父親が食べ物の匂いのする方向を指差す場面

(34秒 22秒[間]+1秒[台詞]+11秒[間])

父親【 Over there. 】

映画の冒頭、トンネルを抜けて入り込んだ街で、父親が先を歩きながら、食べ物の匂いをたどって妻と千尋を誘導する場面である。これは、無言で歩きつづける家族の沈黙を破り、「間」を分割する目的で挿入された台詞である可能性が高い。しかしその台詞が挿入される場所としてこの場面が選ばれたのは、「指を差し他人を促す」という行動が台詞となり得ると判断されたからだろう。すなわち、映像を台詞の形で訳出した例であるともいえるのではないだろうか。

- 2

C3 : 千尋が初めて湯屋を見る場面 ( 31 秒 10 秒[間] + 1 秒[台詞] + 20 秒[間] )

千尋【 It's a bath house. 】

この場面で千尋は飲食店の並ぶ道を歩き、橋の向こうにある建物を発見する。それは日本的だが一見何の建物かは分からない。この視聴者によってこの建物が判別できるのは「湯屋 ( 湯屋の屋号 ) 」と書かれた旗と看板、煙突の「湯」という文字によってのみである。湯屋という文化に日本人ほどは馴染みが無く、文字を理解することは難しい視聴者に、千尋が見、理解したことを説明するためにこの台詞は追加されたのだろう。

- 3

C10 : 千尋が上空に飛んでいく「白いヘビのようなもの」をみる場面

( 95 秒 14 秒[間] + 6 秒[台詞] + 75 秒[間] )

千尋【 Haku? He's a dragon....? 】

豚になった両親に会い、案内してくれたハクと別れた後、千尋は原作脚本のト書きによると「青空に白いヘビのようなものが昇っていく」のを見る。日本語では「ああ・・・」と驚きの声は漏らすものの、言葉としての台詞は無い。続いてト書きには「ヘビではないようだ、チラッと手足らしきものが見える。」と記されてはいるが、この時点で千尋にそれが竜であり、更にハクの変身した姿であるという確信はない。そもそも日本語で「竜」という場合と、英語圏やヨーロッパで「ドラゴン」という場合にそれぞれ視聴者がイメージする生き物の形には違いがある。ドイツ語吹き替え版ではこのような台詞の追加は行われていないが、アンケート調査では、ドイツの視聴者が「Drache ( 英語の dragon ) 」と聞いてまずはじめに思い浮かぶ生き物の絵を描いてもらい、そのイメージを調査した。この結果、描かれたものの多くは、二本足で立って大きな翼と角を持ち、火を吐く姿をした「ドラゴン」であった。( 添付資料参照 ) また、初めてこの映画をみたドイツの子供たちに、「青空に白いヘビのようなものが昇っていく」場面を見せ、それがなんだと思うかを聞いたところ、「ヘビ」「白い紐」「煙」などの答えが挙がり、ドイツではかならずしもこの場面を見た視聴者が、空に飛んでいるものが「竜」であると認識するわけではないことが分かった。しかし英語吹替えでは、飛んでいったのは「dragon ( 竜 ) 」であるということ、そしてそれはハクのもう一つの姿であるということが台詞の形で説明されている。千尋が見たもの、思ったことがそのまま台詞として訳出されたという形ではあるが、この認識の違いは後の台詞、ストーリー展開そのものにも影響を及ぼすことになる。( これについては - 2 で詳しく述べる。 )

ストーリー上の説明、伏線の追加

- 1

C10：ハクが千尋を両親のいる豚舎へ連れて行く場面

(44 秒 10 秒[間] + 13 秒[台詞]秒 + 21 秒[間])

ハク【 We don't have much time.

If you're found here, you'll be turned into a pig yourself. 】

【 You must never come here without me. Understand? 】

千尋【 I understand. 】

時間が無い。

ここ（豚小屋）でみつかれば豚に変身させられてしまう

一人で来てはいけない

これは全て原作にはない設定である。特に「ここには自分と一緒になければ来てはいけない」という警告は、この場面の後二人が別れる際に付け加えられている、ハクの【 I've got to go now, but I'll be back to help you soon. 】という台詞と共に、- 2 で述べるような千尋の、ハクの居場所を気にし、帰りを心待ちにしているという心理を表す台詞と呼応している。次に述べるのがその場面である。

- 2

C15：宿舎の部屋の前の廊下で、千尋が外を眺める場面

(25 秒 20 秒[間] + 3 秒[台詞] + 2 秒[間])

千尋【 Where is Haku? 】

【 He better get here before I forget what my parents look like. 】

原作では、遠くに見える豚舎を眺めて両親の心配をしているだけの場面である。しかし、この直前の場面でもオリジナルの千尋の台詞「私、カマジイんところ行かなきゃ」が【 I'm going to look for Haku. 】に変わっており、更に - 1 で追加された台詞を受けてハクの居場所を気にする千尋が強調されている。これは、この台詞の直後に何かに追われている竜（ハク）の姿が千尋の視界に飛び込むという場面につながる。英語版では再度竜（ハク）の登場するこの場面につながるように、明らかに千尋が「ハク」を気にしている場面が増えているのである。

### 3. 2. 英語吹き替え版におけるストーリー単純化と「愛」「成長」「家族」の強調

英語吹き替え版には、3. 1. で述べた「間」に挿入された台詞の他にも、原作に無い内容を担う台詞が加えられている個所が指摘できる。これは大抵、原作にあった台詞を訳出せず、新しい台詞に置き換えると言う方法で行われている。こうして加えられた台詞は「間」に挿入されたものと同様、場面に説明を補ったり設定を加えたりする役割を担うが、そのことによって映画のストーリー上の展開まで変化させる効果も担っている。原作から

変化した、また新たに加わった台詞をみていくと、それらが後の台詞にも影響を与え、相互に関係しながらある特定の効果を生み出していることが分かる。

ここでは、次に挙げる具体的な設定の変化が原作のストーリー展開に及ぼす影響を指摘し、台詞による変化の傾向を考察する。

#### ハクと竜に関する台詞と展開の変化

C10、ハクと別れた後千尋は「青空に白いヘビのようなものが昇っていく」のを見る。原作の千尋はこの時点でそれが「竜であること」には気が付いた可能性があっても、「ハクであること」は確信していない。その根拠は、C15 で再びその「ヘビのようなもの」を見つけたときの千尋の台詞と脚本のト書き、映像から得ることができる。

C15：千尋 a 「橋のところでみた竜だ。」

(中略)

b 「ハクーしっかりイーッ！！こっちよー」

叫んでしまったからハツとなる千尋、竜をどうしてハクと思ったのだろう

(中略)

c 「ハクね？ハクでしょう？」

すなわちこのシーンで、千尋は自分が無意識に竜を「ハク」と呼んでしまったことに驚くのである。「なぜだか分からない」けれどハクが千尋の名を覚えていたことと対置されて、この場面は二人の意識下に何らかのつながりがあることを暗示する。そして C18 で、竜がハクの姿に戻ったのを見て、この直感はようやく確信となる。

C18：千尋 d 「ああ・・・やっぱりハクだ、おじさんハクよ！！」

しかし 3 . 1 . の 3 で述べたように、英語吹替え版の千尋は C10 ですでに「ハク = 空に飛んでいったもの」であることを確信しているため、上記の台詞が次のように変わっている。(a' ~ d' がそれぞれ上記と対応する。)

C15：千尋 a' 【 It's Haku! He's back! 】(ハクだ！ハクが帰ってきた！)

b' 【 Haku, fight them! Come on! 】(ハク、がんばって！こっちよ！)

c' 【 Haku? You are bleeding. 】(ハク？血が出てるわ。)

C18：千尋 d' 【 Look, he's changed back. Help me what do we do? 】

(ほら、ハクが元に戻った。どうしたらいい？)

この台詞により、b'の後に映し出される「ハツとする」千尋の表情は原作での意味を失う。3 . 1 . で述べたように、「映像をそのまま台詞にすること」が竜の正体が早期に暴かれることになった一つの理由だろう。また説明の無い「無意識の呼びかけ」の意図が伝わりにくいと判断されたことや、単純にハクに関する言及を増やす目的もあつたのではないかと考えられる。この場面に至るまでに千尋がハクを探したり、居場所を気にしたりする台詞が明らかに増えているからである。ハクに関する言及を増やすことによって、千尋のハクへの依存と関心、更には にも繋がる愛情を表出する効果を意図したのではないだろうか。

## 「愛」の力の強調

C18 : カマジイ「判らんか、愛だ、愛」

原作で「愛」という単語が発せられるのはこの台詞による一度のみである。カマジイの声優、菅原文太を選ぶ際、プロデューサーの鈴木は「『愛』ということばを照れずに語れる人」という条件を挙げた。それほど日本人にとって「愛」という言葉は日常頻繁には使わないイメージがある。だからここで老人が「愛だ」と口にするには真実味と同時に微笑ましさやユーモアも意図されている。

これに対して英語吹替え版では、その「愛(Love)」が更に明確なものとして表現される。原作では、ハクの受けた呪いが解けた理由について、千尋がニガダンゴを食べさせたことと虫を踏み潰した事以外には説明されていない。しかし、次の3つの場面で次のような台詞が加わっている。

C21 : ( 具合が良くなったハクに対して )  
カマジイ【 Pure love. It broke Zeniba's spell. 】

C22 : ( 印鑑にかけた呪いが消えているのに気付き )  
ゼニーバ【 What happened to my spell?  
Only love can break it. 】

C23 : ( 千尋を迎えに来たハクに回復した理由を尋ねる千尋に )  
ゼニーバ【 Ahh, that's love for you. 】

つまり、呪いが解けたのは千尋の「愛」、そしてハクの「愛」の力であると説明されているのである。原作に明確な定義が無い以上、「愛」の力であるといっても間違いではないだろう。しかし、果たして【 only love 】、「愛だけ」がその理由であると言えるだろうか。例えばスーザン・J・ネイピアは原作「千と千尋の神隠し」について、千尋は「賢さや強さ、機転や自己犠牲の心によって」ハクを助けたと分析している。(『現代日本のアニメ』、2004) 原作で説明が無いことは、そこに様々な想像の余地と可能性を含むが、英語版では「愛」の力を強調することや、設定を単純化し説明を明らかにして、視聴者が疑問を抱かないストーリー展開を促すことが意識されているようである。

## 最終試験への伏線と「家族」の強調

前項でも述べたように、台詞の追加は、新たな設定や説明を加えることで疑問の少ないストーリー展開を促す役割を果している場合が多い。この例として、映画終盤に千尋が受ける最終試験に関する言及の増加も挙げられる。

千尋は両親を豚から人間に戻し、元の世界に戻るために湯婆婆の試験を受ける。この試験とは、12頭の豚の中から両親の変身したものを選ぶというものであるが、原作ではこの試験を受けるに当たり「これはキマリなんだよ」という湯婆婆の断り以外には何の説明も



なく、千尋の出す結論にも台詞や映像での根拠は与えられていない。しかし英語吹き替え版では、次のような台詞が加わることにより、この試験への伏線となっている。

まずは試験自体が行われる理由に関する説明である。湯婆婆は、銭婆のもとへ行った坊を連れて帰る見返りとしてハクに千尋を自由にすることを約束するが、更に次の台詞で「最終試験を受けさせる」という条件をつける。また、失敗した場合のハクの処分についての説明が、原作では明確にされていない千尋の処遇条件に変えられている。

C21 :

ユバーバ「なるほどね、性悪女め、それであたしに勝ったつもりかい。ヒヒヒ...  
で、どうするんだい。」

ハク 「坊を連れ戻してきます。  
そのかわり千と両親を人間の世界へ戻してやって下さい。」

ユバーバ「それでお前はどくなるんだい。  
そのあと私に八つ裂きにされてもいいんかい。」

ユバーバ【Very clever, Haku. I get it.  
You'll get my baby back for me, but at a price.(laughs)  
So what do you want?】

ハク 【Tear up Sen's contract.  
And then I want you to return Sen and her mother and father back to  
the human world.】

ユバーバ 【Fine. But on one condition.  
I give Sen one final test. If she fails, she's mine.】

また、この台詞を受け、実際の試験を宣言する際にも【final test】という説明が加えられている。

ユバーバ「フン、そう簡単にはいかないよ。世の中にはキマリというものがあるんだ。」  
ユバーバ【Not so fast, Haku. I get to give Sen one final test.】

次に、千尋が豚になった両親を見分けられたことに関する言及である。C10 の千尋が豚となった両親に初めて会わされる場面で、すでにハクは豚となった両親の姿を記憶しておくことの重要性を説いている。

C10 : ハク【So look hard. It's up to you to remember which ones they are.】

また後の場面ではこの台詞を受け、千尋がハクの不在の不安と同時に自分が両親の姿を記

憶しておかなければならないという意識を表す台詞や、銭婆の元へ向かう前にも両親を心配する台詞が加えられている。

C15 : 千尋【He better get here before I forget what my parents look like.】

C18 : 千尋【I guess my parents will have to wait...】

また、千尋にヒントを与える役目を担う銭婆も、両親を助けるために、記憶を頼りに問題を解決することを教えている。

C22 : ゼニーバ【You'll have to help your parents and Haku on your own.  
Use what you remember about them.】

原作ではハクを助けるための手掛かりとしての記憶だけが取り上げられているが、この台詞では両親に関しても記憶を頼りにすることを説いており、最終試験に関連する台詞であることが考えられる。

最終試験において千尋は選択肢となる豚の中に両親はいないと答え、結果的にそれが正解とみなされることで目的は達成されるが、原作ではなぜ千尋にその答えが出せたのかということについての説明はない。英語吹き替え版では上記の台詞を加えることによって、「千尋が両親の姿を記憶していなければならないと常に意識していた」という説明が加わり、「家族」に対する千尋の意識を強調する役割を果たしている。しかし、このことによって千尋の直感や意識下の力といったものの存在を考える余地やその可能性は原作よりも低くなっていることが考えられる。説明されていない出来事が起こることや、説明できない力が働くという設定が、台詞の追加によって米国の視聴者に理解されやすいものに翻訳された例といえるのではないだろうか。

追加された結末 千尋の「成長」と「家族」

原作では、もとの場所に戻った千尋と両親の会話の後、母親の台詞（「千尋、早くしなさい」）を最後に、去っていく車の後部が画面に映し出されて映画の最終シーンとなる。しかし英語吹き替え版ではそのラストカットに、次のように新しい生活に対する両親の前向きな思いと、明らかに冒頭の場面とは変化した千尋の態度を示す台詞が挿入されている。

C24 : 母親【Come on Chihiro. Let's get to our new home】

父親【You're not scared, are you?】

母親【Don't be afraid, honey, everything's going to be okay.】

父親【A new home and new school.

It is a bit scary.】

千尋【I think I can handle it.】

原作では、千尋に湯屋にいた間の痕跡を残すものは髪に残った紫色のヘアゴムだけである。

異世界での記憶がどの程度残っているのかはもちろん、目に見える形で千尋の変化を示すものは他にはなにもない。むしろ、トンネルの中で母親にしがみつく姿は冒頭と全く同じもので、千尋が誰もが驚くような目覚しい変化を遂げたわけではないことを意図的に示したものであると考えられる。また、素気ない両親の会話も、原作では冒頭と大きく違うものではない。これに対し英語吹き替え版で追加された台詞は、母親の引越しに対する前向きな姿勢といたわり合う家族、そして千尋の成長という変化を具体的に示すものとしての役割を果たしている。特に映画のラストシーンで母親から「早くしなさい」と促されて終わる原作の千尋と、自ら「がんばれると思う」という言葉を残す英語吹替え版の千尋は視聴者に異なった印象を与えるのではないだろうか。台詞の追加という翻訳によって、変わらない日常の中にどのような変化が見出せるかという原作の姿勢と、言葉で表すことで家族の変化や千尋の「成長」を明確に示す英語吹き替え版の姿勢の差異が生まれることになるのである。

#### 4. ドイツ語吹き替え版における「笑い」の翻訳

ドイツで行ったアンケート調査で「あなたが笑った場面はどこですか？」と聞いたところ、日本語版視聴者の回答で最も多かったのはカマジイと千尋が「えんがちょ」をする場面であったが、この場面は同時にドイツ語版視聴者の「あなたが分からなかった場面は？」という問いで最も多く挙げられた場面でもあった。これまでも述べてきたように、あるテキストをそのままの形で多言語に翻訳するだけでは、異なる文化背景を持つ視聴者に理解される翻訳にはならない。中でも「笑い」という要素は、ある文化を理解し、その上で何がおかしく、面白いのかが理解できなければ視聴者に享受されない。アニメーションにおける「笑い」はどのように翻訳され、視聴者にどう伝わるのか、ドイツで行ったアンケート調査をもとに考察してみたい。

2.2. で述べたように、カマジイと千尋が「えんがちょ」をする場面は次のように翻訳されている。

[ Ich schlage durch, damit dir kein Unheil geschieht! ]

(私が [ 千尋が両手で作った輪を ] 2 つに割ってやる / お前に災いが起こらないように)

[ Geschafft! ]

(よし!)

この場面について視聴者がどのように理解したのかを問うため、アンケートにこの場面の画像を見て何をしているかを答えさせる質問を設けた。この結果、ドイツ人視聴者の多くがこの場面を「分からなかった場面」に挙げているにも関わらず、ほぼ全ての視聴者が「カマジイがこのまじないによってゼニーバのかけた呪いの魔法を解いた」ということは理解していた。すなわち、「分からなかった」のは、このようなことをしている「理由」ではなく、「なぜ、このようなことをすると魔法が解けるのか」という点だったようだ。2.2. では、この翻訳により「視聴者が日本にそのような習慣があるのではないかと推測する必要が生まれる」と述べたが、推測はできても、その必要性を理解するまでにはいかなかったようだ。日本語版視聴者がこの場面を見て笑った理由としては、このまじないが「多少古い」、「懐かしいものである」からという意見が挙げられていた。この場面が「笑い」に至るまでには、映像の動作が分かり、翻訳によってその理由が理解されること、更に文化的な背景が必要なのである。

逆にアニメーションが日本から外国へ出ることによって生まれる「笑い」もある。カマジイは初めて会った千尋をリンに引き渡して見送る際、日本語版では「グッドラック」と言って親指を立てる。翻訳者であるレーデルは、この言葉を意図的にドイツ語に翻訳せず、そのまま {Good luck!} としてドイツ語吹き替え版に残した。日本的な老人が英語を使い、コミカルな動作を行う面白さはこのままでもドイツ語版視聴者に通じると考えたようだ。この予想は的中し、映画の上映会では視聴者の笑い声が聞かれた。このように、翻訳者が日本の文化に精通し、それが目標言語の視聴者に通じるセンスをもつかどうかを判断しうる

という点も、映像翻訳を行う上で重要な要素であるといえるだろう。

また、ドイツ語版視聴者が「笑った場面」として挙げた場面で1番多かったのは、圧倒的な票で「ススワタリ」の登場する場面であった。更にこの「ススワタリ」は、やはりドイツ語版視聴者の圧倒的な票を得て、「好きなキャラクター」の1位になっている。日本語版視聴者が「好きなキャラクター」として「千尋」「ハク」「リン」を順に上げているのに対し、ドイツ語版視聴者の約半数がこの「ススワタリ」を選んだことは非常に興味深い。

2.1. で述べたように、台詞がドイツ語に翻訳される際、「役割語」を含むキャラクターの台詞の個性は、テキストとしては表出しにくく、声優の演技や演出にその役割を負うことが多い。すなわち、少なくともテキストとしての台詞上の「日本アニメーション的な」面白みは必然的に弱まらざるを得ないのである。こうした中で、台詞を持たないキャラクターが、映像のみから視聴者の「笑い」の要素を引き出すことは「日本アニメーション的」要素として、視聴者に際立った印象を与えることになるのではないだろうか。

さいごに

これまで、オリジナルである日本語版「千と千尋の神隠し」と、その英語吹き替え版 "Spirited Away"、ドイツ語吹き替え版 "Chihiros Reise ins Zauberland" の吹き替え用脚本の翻訳を比較し、考察してきた。第 1 章で述べたように、吹き替え版の二者の間には翻訳者、翻案者が脚本を製作する上での姿勢の違いから生まれる差異が存在する。英語吹き替え版では、米国での公開に際しできるだけ多くの視聴者が好感を持ち、疑問を持たずに理解できる作品を作ることに重点を置いているのに対し、ドイツ語吹き替え版ではできるだけオリジナルを尊重し、忠実な作品を作ることを前提に脚本製作を行っている。よって製作された吹き替え版も、多くの場面に、原作にはない表現の追加や変更のみられる英語吹き替え版と、比較的原作に忠実なドイツ語吹き替え版として完成した。

ある言語が異なる文化的背景も併せ持つ他の言語へ翻訳される際、視聴者はまず翻訳者によるフィルターを通ったテキストを享受することになるが、更にアニメーションの場合は「映像」という要素も受け取らなければならない。多くの場合、映像に手が加えられることはなく、視聴者はただ翻訳された台詞と共にその映像を受け取るのだが、異なる文化的背景の中で見る場合は、やはり映像も何らかの形でフィルターをくぐりぬけたものとなるはずである。その際、アニメーションの中のどの要素が変化し、どの要素が変化することなくフィルターを通り抜けたのかを知ることは、手塚の目指したような「インターナショナルな」アニメーションを模索する上で有意義なことであると考えられる。

現在、日本のアニメーションは全世界の 60% 以上のシェアを誇る。これらのアニメーションのテキストに翻訳は不可欠であるが、様々なフィルターを通ってもその内容を大きく損なうことなく、その上で目標言語の視聴者に普遍的な何かを伝えうる作品が作られ、同時にそれを伝えうる翻訳の希求が行われていくことを期待する。

参考文献

(書籍)

日本語

スタジオジブリ編

『The Art of Spirited Away』徳間書店スタジオジブリ事業本部、2001年

Hayao Miyazaki,

“The Art of Miyazaki’s Spirited Away” by Viz Communications, 2002

シナリオ作家協会編

『年鑑代表シナリオ集(’01)』シナリオ作家協会、2002年

手塚治虫 『ぼくのマンガ人生』岩波新書、1997年

フレデリック・ショット

『日本のまんが』講談社インターナショナル、1986年

周防正行 『「Shall we ダンス？」アメリカに行く』文藝春秋、2001年

スーザン・J・ネイピア

『現代日本のアニメ』中央公論新社、2002年

大塚康生 『作画汗まみれ 改訂増補版』徳間書店スタジオジブリ事業本部、2001年

宮崎駿 『出発点〔1979～1996〕』スタジオジブリ、1996年

草薙聡志 『アメリカで日本のアニメは、どう見られてきたか？』徳間書店、2003年

梶山寿子 『ジブリマジック』講談社、2004年

平子義雄 『翻訳の原理 異文化をどう訳すか』大修館書店、1999年

叶精二 『宮崎駿全書』フィルムアート社、2006年

金水敏 『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』2005年

ドイツ語

Terese, Lee “Go East!”

Goergen, Janpaul „Animation in Deutschland”, 2001

Wiedeman, Julius „Animation now“, 2004

Dröger, Thomas „Die besten Mangas und Animes“, 2004

(論文・雑誌記事)

日本語

大川博 「映画の輸出と日本語」『この一番』東京書房、1959年

高岡厚子 「『千と千尋の神隠し』とフランスの子どもたち」

『梅花女子大学文学部紀要比較文化編』第37号、2003年

内野泰子 「洋画の日本語字幕翻訳に見るコミュニケーション法」

『日本英語コミュニケーション学会紀要』第10巻第1号、2002年

小林敏彦 「洋画の字幕翻訳の特徴とその類型」

『小樽商科大学人文研究』第100巻、2000年

白石道子 「『千と千尋』の成功なるか」 『世界週報』、2002年9月

鈴木敏夫 「『千と千尋』はディズニーに勝った」 『文藝春秋』、2002年10月

鈴木美勝 「『ポケモン』神話と『千と千尋』神話の実相

日本文化「固有と融合」の最前線 米国」『外交フォーラム』、2004年6月  
「『千と千尋の神隠し』金熊賞受賞記者会見全発言」『月刊アニメ ジュ』2002年4月号  
日本貿易市場機構市場開拓部「ドイツにおける日本マンガ市場の実態」、2006年3月  
日本貿易市場機構市場開拓部  
「フランスにおける日本アニメを中心とするコンテンツの浸透状況」、2005年3月

ドイツ語

„Animania“, 2005-2006

„Manga Szene“, 2005-2006

„Anicrush“, 2005-2006

(ウェブサイト)

「『もののけ姫』英語吹き替え・日本語字幕スーパー版 “Princess Mononoke” はこうして  
生まれた」(スティーブ・アルパートによる製作日誌)

<http://www.ntv.co.jp/ghibli/Pmo/0424.html>

“*Animation World Magazine*” (シンディー、ドナルド・ヒュウイットのインタビュー記事)

[http://mag.awn.com/index.php?ltype=pageone&article\\_no=1541](http://mag.awn.com/index.php?ltype=pageone&article_no=1541)

“*Nausicaa.net*” <http://www.nausicaa.net/>



添付資料

„Interview mit Frau Christine Rödel“

Über Frau Christine Rödel

00:00

Mai : Woran arbeiten Sie zurzeit?

Rödel : Im Moment arbeite ich an einem Comic, namens „Genshiken“, Band 5. Und gleichzeitig arbeite ich an einer Englisch-Deutsch Übersetzung. Das ist nomal nicht.

M: Wie und warum sind Sie Übersetzerin geworden?

R: Zufall. Ich war 1998-1999 in Japan für Austauschjahr. Und da habe ich eigentlich aus reiner Neugierde den Chefredakteur angeschrieben. Per Mail und fragte; „ich habe gehört, ihr habt keine Übersezer.“ Ich wollte mich gar nicht bewerben. Es war reine Neugierde. Und dann hat er vorgeschlagen, „ Dann bewirb dich doch. Willst du nicht für uns übersetzen?“

M: Haben Sie an der Universität in München Japanisch gelernt?

R: Genau.

M: Wo waren Sie als Austauschstudentin?

R: Für ein Jahr. In Tokyo an der Taisyo Universität.

M: Wie läuft eine Übersetzung bei Ihnen ab?

R: Bei Animes meinen Sie?

M: Ja. Wie bekommen Sie, z.B. Ihre Aufträge? Und was machen Sie als Nächstes?

R: Die Anime Übersetzung habe ich ganz anders bekommen. Bei den Animes habe ich beim Fantasyfilm-Festival in einer Schlange gestanden, und Frau hinter mir hat mich angesprochen,“ Dich kenne ich doch, du hast doch mal einen Vortrag über japanischen Zeichentrickfilme und Comics gehalten?“ Und sagte ich, „Ja. Im Gaswerk hier in München.“ Sie sagte, sie ist Chinesisch-Übersetzerin für Filme. Und ob ich denn auch japanischen Film übersetzen würde. Darauf antwortete ich, „Nein noch nicht. Aber ich würde gerne.“ Und dann hat sie mir das vermittelt.

M: Und dann eine allgemeine Frage, sind Sie freie Übersetzerin?

R: Ja. Ich bin freie Übersetzerin.

M: Von wem bekommen Sie jetzt Ihre Arbeit?

R: Jetzt und damals auch bekomme ich meine Arbeit von den Synchronisationsstudios.

Sie rufen mich an. Und fragen, ob ich Zeit habe, am besten sofort. Nicht über die Filmfirmen, sondern direkt über die Synchronisationsstudios. Es läuft also ganz anders ab als bei den Comics. Mittlerweile erhalte ich einen richtigen Vertrag meistens über ca. 5 Bände einen pro Monat.

M: Worauf legen Sie beim Übersetzen besonderen Wert? Was ist Ihnen wichtiger, dass die Übersetzung so nah wie möglich am Original ist, oder leichtverständlich für das deutsche Publikum?

R: Ich versuche eigentlich immer die Stimmung einzufangen. Natürlich auch so wörtlich wie möglich. Das ist das Übersetzer Kredo. So nah wie möglich, aber so gut wie möglich. Es geht weniger darum, das man exakt genau dieselben Worte verwendet, weil das meistens nicht gut klingt, sondern das man ...ja, das ist sowieso schwierig, weil man im Japanischen vielmehr Nuancen ausdrücken kann, als auch Deutsch das wird dann immer zu lang. Natürlich versuche ich, wenn ich im Japanischen Doppelbedeutungen habe, die auch ins Deutsch zu übertragen, was meistens nicht gelingt.

M: Ich habe auch über die amerikanische Übersetzung des Films geforscht. Und die Übersetzer, ein Ehepaar, namens Don und Cindy Hewitt, wollten nur, „dass es gut klingt, und so verständlich wie möglich für die Amerikaner sei, so dass es nicht notwendig wäre, die japanische Kultur zu verstehen, um den Film zu begreifen, sondern nur die einfache Logik des Films.“ Deshalb habe ich mir auch den Film angesehen. Er hatte einen ganz anderen Ausdruck. Ihre Übersetzung hingegen war sehr nah am Original.

R: Also man muss dazu sagen, sie wissen ja, ich gebe die Rohübersetzung ab und das geht dann noch zum Synchron-Autor, der das dann noch auf die nicht vorhandenen Lippenbewegungen zuschneiden muss. Also viel von dem, was ich übersetze wird dann auch nochmal geändert, obwohl ich garnicht mehr genau weiß wieviel dabei geändert wurde, weil ich dann immer schon bei der nächsten Arbeit bin und garnicht mehr gucke was da gemacht worden ist.

M: Ich habe auch ein anderes Interview von Ihnen gelesen in dem sie sagten, dass sie mit dem Autor Axel Malzacher zusammengearbeitet haben, wie war das für sie?

R: Er war sehr gut. Er war allerdings auch sehr schwierig, weil er alles ganz genau wissen und sämtliche japanischen Erklärungen haben wollte. Er hat mich andauernd wegen irgendetwas angerufen. Die Übersetzung macht nie nur einer. Die Autoren und die Übersetzer arbeiten effektiv zusammen.

Die Tapes, die ich zum übersetzen hatte, waren mit den englischen Untertiteln, das Skript bestand aus handgeschriebenen die DINA3 Seiten. Das war furchtbar.

M: Haben Sie auch die Übersetzung für die Untertitel gemacht?

R: Diesesmal ja, aber nicht immer.

### **Über „Chihiros Reise ins Zauberland“**

M: Gibt es spezielle Unterschiede zwischen der Übersetzung für die Untertitel und die Synchronisation?

R: Ja, eigentlich schon. Die Autoren für die Synchronisation möchten immer möglichst viel Text haben, was mir immer sehr schwerfällt, weil ich durch die Comics daran gewöhnt bin, möglichst kurz zu schreiben, damit sie es sich aussuchen können, und von vornherein mehr Information zu Verfügung haben. Für die Untertitel ist die Übersetzung eigentlich rein wörtlich ohne Ausschmückungen oder Ergänzungen.

M: Gibt es spezielle Richtlinien, an die sich ein Übersetzer halten muss?

R: Bei den Ghibli-Filmen geben sie sich mehr Mühe, aber bei den anderen Filmen ist es so, dass die Filmfirmen möchten, dass meine Übersetzung an die englischen Untertitel angelehnt ist. Damit sie sich nicht zu sehr unterscheiden. Wenn der englische Übersetzer einen Fehler gemacht hat, muss ich den Fehler auch machen. Aber Ghibli machen sie das nicht, aber sie möchten trotzdem nicht, dass die Übersetzungen zu sehr auseinander gehen. Das wollen sie damit, wenn die DVD auf den Markt kommt, keine Beschwerden kommen, warum die Untertitel ganz anders sind. Eine rein wirtschaftliche Sache.

M: Wie viele Wörter pro Sekunde und Zeile darf man verwenden?

R: Darum kümmere ich mich eigentlich gar nicht. Ich mache das ein bisschen nach Gefühl, das ich gucke, dass meine Übersetzung ungefähr mit dem Zeitraum, den die Figur spricht übereinstimmt. Aber Ich weiss, das der Autor auf jeden Fall noch einmal darüber geht.

M: Auch bei den Untertiteln?

R: Jein. Die Untertitelautoren sind dann wieder andere.

M: Und die Autoren für die Synchro ändern dann auch manchmal Dinge?

R: Ja. Z.B. eine Frage, die immer wieder sowohl im Englischen als auch im Deutschen aufkommt, ist Sie oder Du, Ihr oder Euch. Ich kann ihm nur einen Vorschlag machen, und sagen; es ist eine sehr förmliche Sprache, oder eine sehr saloppe Sprache, es ist Kindersprache... das muss ich ihm dazu sagen. Ich versuche, das in die Übersetzung mit rein zunehmen, aber manchmal wird das rausgebügelt.

M: In „Chihiros...“ z.B. siezt Chihiro Yubaba am Anfang, duzt sie aber am Ende. Wie haben Sie das entschieden?

R: Das hat Axel gemacht. Bzw. er hat mich gefragt, ob das so passt, und dann meinte ich, ja, das könne man so machen. Und dann hat er das entsprechend geändert.

M: Vielleicht weil sie sie „Oba-chan“ nennt?

R: Ja. Aber es ist schon zwei Jahre her. Ich weiss nicht mehr genau, ob ich es nicht doch selbst geändert habe (lacht).

Das sie sich nicht wundern, dass ich erst so spät Zeit hatte, ich arbeite zur Zeit in einem Musiknotenverlag, weil man nicht immer von der Übersetzung leben kann.

M: Es gibt auch die Figur, „Bou“, im Japanischen kann man nicht erkennen, ob er Yubabas Sohn oder Enkel, etc ist. Aber Im Deutschen nennt sie ihn einmal „mein Kind“. Warum haben Sie sich dazu entschieden?

R: Es hat zumindest von der Beziehung und dem Ganzen, habe ich zumindest interpretiert, dass es eine Mutter-Kind Beziehung ist. Es ist ja leider immer viel mit Interpretation im Japanischen. Es kann auch sein, dass ich durch die englische Übersetzung beeinflusst wurde. Ich hatte sie ja immer dabei, und es darf ja auch nicht zu unterschiedlich sein (lacht).

M: Es ist zu diesem Film auch eine Umfrage in Japan, den U.S.A, Frankreich, Korea, Taiwan gemacht worden. Es sind hauptsächlich Kinder mit ihren Eltern befragt worden, und auf die Fragen nach den individuellen Charakteren der Figuren kamen in allen Ländern völlig verschiedene Ergebnisse heraus. Ich möchte wissen, wie man durch die Übersetzung die Stimmung beeinflussen kann.

R: Natürlich wenn man das zu flapsig macht, wirkt es nicht mehr unheimlich. Ich versuche schon eine unheimliche Stimmung auch in Worten rüberzubringen. Ich habe es z.B. bei „Porco Rosso“ erlebt, dass der Autor mich angerufen, und sich über eine schon von jemand anderem vorliegende Übersetzung beschwert hat, weil diese zu flapsig war und überhaupt nicht in die Zeit passte, in der der Film spielen soll. Und das hat er alles wieder geändert. Er hat bei mir nachgefragt, ob es eine altmodische

Sprache sei, und ob altmodische Begriffe vorkommen, usw.. Das ist wahnsinnig abhängig.

R: Ja, ich greife da auf meinen Schatz an selbst viel gesehenen Filmen und Büchern zurück. Ich gehe mal davon aus, dass es daher kommt. Und ich versuche das eben so zu machen, wie wenn ich jetzt selbst einen Text schreiben würde.

20:50

M: Wie haben sie z.B. die Texte der Figur Lin übersetzt? (Sie ist diejenige, die sich immer um Chihiro kümmert). Im Japanischen bezeichnet sie sich selbst als „Ore“, was sich ja eigentlich nicht übersetzen lässt.

R: Ich versuche mir zu überlegen, wie diese burschikose Frau sprechen würde, welche Wörter sie verwenden würde oder nicht. Ich versuche mich reinzudenken.

Ich arbeite an sich sehr schnell, ich schau den Film, habe den text und schreibe es sofort auf.

Ich gehe da nicht mehr viel drüber. Das sie sofort der erste Eindruck den ich habe, ich schau den Film merke das die Sprache altmodisch ist und dann fallen mir auch sofort altmodische Wörter ein, beispielsweise: „Mich dünkt dies ist ein werter Rittersmann.“ Das ist ja etwas ganz anderes , als wenn man sagt: „ Hey schau dir den an, dass ist ja irgend ein Krieger.“ Als ganz extremes Beispiel. Dass geht also ganz gefühlsmäßig.

M: Können sie sich an eine Szene aus „Chihiros Reise ins Zauberland“ erinnern die schwer zu übersetzen war?

R: Schwierige Szenen sind meistens besonders dramatische Szenen, z.B. Die Szene, als Chihiro klar wird, dass Haku ein Drache ist und er so schwer verletzt wurde. Solche stellen finde ich immer sehr schwierig, weil das auf deutsch sehr schnell sehr pathetisch klingt. Da muss man dann schon überlegen, damit es nicht zu kindlich klingt oder zu süß.

M: Hakus Sprache ist im Japanischen ziemlich altmodisch, aber deutschsprachige Freunde von mir haben gesagt, dass er auf deutsch jünger klingt.

R: Ich kann mich nicht genau daran erinnern , wie ich es gemacht habe, aber der Autor guckt ja immer noch einmal über meine Übersetzung und es kann sein, dass er es geändert hat. Ich weiß, dass viel Autoren der Meinung sind, dass man es so übersetzen muss, dass das deutsche Publikum es versteht.

Die englischen Folgen z.B. die ich übersetze, sind „Dr. Who“-Folgen, da gibt es zwei Personen die sich sehr nahe stehen und auf deutsch siezen sich. Auf englisch gibt es das natürlich nicht und vom Gefühl her, hätte ich es mit „Du“ übersetzt, aber der Autor hat entschieden, dass sie sich siezen. Das ist dieselbe Situation wie :“ das ist aber doch ein Kind, also muss er Kindlich sprechen.“ .Leider muss ich mich da sehr dem Willen des Studios und der Autoren beugen.

M: (Die frage mit den ; Methoden ,neugebildeten Wörtern, Okusare-sama, Kaonashi, etc.)

R: Ich habe keine bestimmte Methode ,man muss da immer sehr kreativ sein und erst mal herausfinden, was gemeint ist. Da das Wort ja vorher nicht existiert hat, ist das nicht immer so einfach.

Wenn man sich aus dem Zusammenhang erschlossen hat was gemeint ist, muss man versuchen eine sinnvolle Übersetzung dafür zu finden, weil das meistens nicht wörtlich geht.

M: Sie haben fast alle Ghibli- Filme übersetzt? Der neuste Film, ist „Howl’s Mowing Castle“.

R: Ja, als letztes übersetzt, habe ich allerdings “Omoi de poroporo “. Ich habe jetzt ganz kurz hintereinander mehrere Filme übersetzt. Das ist ein ganzes Package von Filmen die ich dann mache.

M: Welche filme mögen sie und welche Übersetzung hat ihnen am besten gefallen?

R: Eigentlich „Howls Mowing Castle“ , während bei den anderen Filmen dinge auftauchen, die ich als Übersetzer hasse, z.B. sehr viele durcheinander schreiende Kinder im Hintergrund. Das steht normalerweise nicht im Skript muss aber abgehört werden, dass heißt man muss sich die Stelle immer und immer wieder anhören und die Autoren wollen ja immer möglichst viel Text, was bedeutet, dass man alles aufschreiben muss. Und ich bin ja so blöd und erfinde nicht irgendetwas, sondern setze mich hin und

versuche es wirklich zu übersetzen(lacht). Zumal ich ja auch weiß, dass da nachher viele Fans sitzen und wenn es dann nicht stimmt wird man gekreuzigt (lacht).

Ich bespreche mich auch manchmal mit einer Kollegin die sich mit mir das Büro teilt und wenn es gar nicht geht rufe ich eine japanische Freundin an und wenn sie auch nichts versteht, dann erfinde ich etwas.

Zur Not sitze ich dann auch mal mit Kopfhörern da und hör es mir immer wieder an. Wenn ich nicht alles verstehe, versuche ich das zu schreiben was originalgetreuesten ist. Manchmal hat man dann das Gefühl man hat noch nie ein Wort Japanisch gehört.

Aber mit Übung hört man das dann schon raus.

M: Was an der Übersetzung dieses Films hat ihnen Schwierigkeiten bereitet?

R: Abgesehen von der Geschwindigkeit. Das ist immer das schlimmste, man hat keine Zeit, weil die Autoren immer alles ganz schnell haben möchten. Ich rechne, dass ich für 10Minuten Film normalerweise nicht länger brauchen darf, als zwei Stunden. Sonst rauche ich zulange. Ideal ist 10 Minuten: 1 Stunde, dass schaff ich aber meistens nicht 100%, 90 Minuten, d.h. ca.18 Stunden und das dann verteilt. Das ist die Zeit, die ich mir selbst gebe, denn sonst schimpfen die vom Studio und für das Geld lohnt es sich auch nicht.

Aber es ist unterschiedlich, ich muss gestehen, dass ich mir für die Ghibli- Filme mehr Mühe gebe, als bei anderen Filmen. Da brauch ich durchaus länger.

Die letzten Filme die ich gemacht habe waren Takeshi Mike-Filme. Horror- Filme w.z.B. „Dai Youkai Sensou “ und da übersetze ich natürlich deutlich freier. Wie auch bei „Love Call “ –Teil 2.

M: Welche Art von Filmen übersetzen sie am liebsten?

R: Zum übersetzen habe ich festgestellt eigentlich die Horror-Filme, denn wenn Leute schreien oder nur Laute von sich geben, dann muss man das auch hin schreiben, aber bei Horror- Filmen, laufen die Leute zum Schluss immer alleine rum und dann haben sie keinen Dialog mehr(lacht).

Während dieser „Omoi de poroporo“ war eine Katastrophe, ich habe ihn nur das Documentary genannt. Wenn kein Dialog war und die Leute mal nicht durcheinander geschrien haben, dann hat sie erzählt. Das war irrsinnig viel Text.

Ich bin schier wahnsinnig geworden und habe mir nur gewünscht, dass sie in diesem Film mal 5 Minuten nichts sagen würden. Dass musst natürlich auch wider ganz

schnell gehen, mit einer Deadline, am besten bis gestern und dann sagt man: „ Ja ja, Ich habe das bis dann und dann fertig.“ Nur um dann festzustellen, dass das ganz schön viel Text ist.

M: Wer setzt denn die Deadlines fest?

R: Das Synchronisations-Studio ruft mich an und sagt: „Hast du Zeit?“

„Ja. Wann krieg ich denn das Material?“

„Tja mal sehen. Vielleicht heute Nachmittag, vielleicht aber auch erst Morgen Nachmittag.“

„Ja bis wann brauchst du es?“

„Also wir würden es gerne Übermorgen taken , können wir dann schon die ersten 20 Minuten haben?“(lacht)

So läuft das. Wenn ich Glück habe geben sie mir eine Woche zuzüglich Wochenende. Ich bin ganz sicher, dass die Übersetzungen von anderen Filmen aus diesem Grund oft so schlecht sind, weil die Übersetzer keine Zeit bekommen.

M: Wie genau läuft das denn ab? Fertigen sie erst eine Rohübersetzung an schicken die dann ein und dann wird sie zurückgeschickt und sie überarbeiten sie. Oder wie muss man sich das vorstellen?

R: Ich mache die Übersetzung schicke sie ein und dann ist sie weg, deshalb muss das auch von Anfang an sitzen.

Wenn Unklarheiten sind ruft der Autor mich an., meine Telefonnummer und andere Informationen stehen auf dem Manuskript, und fragt mich z.B. nach der bedeutung einer bestimmten Stelle und ob man das auch anders sagen kann etc.. Aber meistens melden die sich nicht mehr, was ich ganz gut finde, da das heißt, das die Übersetzung wohl ganz gut war.

M: „Omoi de poroporo“ ist eine Geschichte aus der Showa- Zeit mussten sie für die Übersetzung recherchieren ? Und was genau?

R: Die Lieder und Fernsehsendungen die im Hintergrund liefen. Ich sitze eigentlich ununterbrochen an meinem Rechner mit DSI-flatrate und benutze auch eifrig den Wadoku und schreibe auch etwas Neues rein, wenn ich denn tatsächlich etwas neues gefunden habe und natürlich benutze ich auch Google.



Etwas das mir aber beim übersetzen sehr viel Spaß gemacht hat, war gar kein Anime, sondern ganz was anderes nämlich Murakami Harukis „Takinami“, der ist sogar schon im deutschen Fernsehen gelaufen.

Der film hatte einfach eine schöne literarische Sprache, und das inspiriert auch, wenn man das übersetzen kann und dann selber auch schöne neue Wörter finden kann.

M: Aber auch da ist ihr Name nicht erwähnt oder?

R: Ja. Das liegt daran, dass ich ja für das Synchronisations-Studio arbeite und dann das, oder im Zweifelsfall der Autor im Abspann steht.

Was ich an Animes sonst noch gemacht habe war z.B. „Toukyou Godfathers“ und angeblich bekomme ich im September einen ganz neuen Film namens „Paprika“ wieder von Kon Satoshi. Ich hoffe dass ich „G...Senki“ kriege.

M: Haben sie auch „Mimi wo Sumaseba“ übersetzt? Der ist nicht im Kino gelaufen, gibt es ihn auf DVD?

R: Ja ich glaube den habe ich auch übersetzt und auch „Laputa“ und „Kiki“, leider nicht „Mononoke“, das war vor meiner Zeit.

Was ich sehr lustig finde ist, das es meist Monate dauert bis die filme die ich übersetze auch erscheinen.

M: Haben sie manchmal erst die englische Übersetzung bekommen und danach übersetzt?

R: Nein. Was sein kann ist, dass ich die Englischen Untertitel mitlaufen lasse und mich bei Unklarheiten ein bisschen daran orientiere, aber wenn ich die Übersetzung mache, dann wird das aus dem Japanischen übersetzt. Was ich allerdings z.B. für eine Kollegin von mir, die auch chinesisches übersetzt, gemacht habe ist ihre Übersetzung ausgebessert.

Sie hat „Advent children“ anhand der englischen Untertitel übersetzt, obwohl der ihr eigentlich auf japanisch gegeben wurde und mir dann die Übersetzung zum Ausbessern geschickt. Aber das passiert normalerweise nicht, das hat sie nur gemacht, weil sie wusste, dass da genau hingeguckt werden wird, weil der film eine große Fangemeinde hat und weil das Probleme geben kann, was nicht Ghibli ist, wird viel einfach aus dem Englischen gemacht, leider.

M: Wie übersetzen sie Lustige Szenen , Witze und Wortspiele?

45:40

R: Schwierig, das kann ich jetzt so gar nicht sagen, nur Wortspiele sind ganz schwer.

Normalerweise kommt eine Erklärung dazu, man macht es wörtlich und dann macht man einen Vorschlag, wie man es anders machen könnte und dann kommt in klammern eine Erklärung ins Manuskript warum das ein Wortspiel ist und warum es so und so heißen muss.

R: Den Rest entscheidet dann der Autor. Nimmt er es so, nimmt er ein anderes Wortspiel, macht er es ganz anders, oder etwas ähnliches. Oft geht es ja nicht, leider.

Mai: Zum Beispiel, sagt Kamaji im Film „Good Luck“.

R: Ja „Good Luck“ habe ich so dringelassen. Axel hat mich gefragt und ich habe gesagt: „Das ist hip, das machen Japaner genau so.“ Und dann hat er es dringelassen. Aber der Axel ist auch ein Perfektionist. Er will die Sachen wirklich gutmachen und ich weiß von anderen, dass er teilweise in der Zusammenarbeit sehr schwierig ist. Die meisten Leute kümmern sich das nicht so drum.

M: Ein weiteres Beispiel ist die Szene, in der Kamaji „Engacho“ macht. Wie haben Sie das übersetzt?

R: Ja, das war eine Katastrophe, daran erinnere ich mich. Ich weiß jetzt nicht mehr genau was ich geschrieben habe. Aber ich weiß noch, dass ich eine lange lange Erklärung dazu geschrieben habe, was es damit auf sich hat. Das gibt es im Deutschen ja nicht, das macht hier ja keiner. Aber ich glaube, dass er das ganz gut übersetzt bzw. Übernommen hat.

Das Problem ist, dass man „Engacho“ ja nicht wörtlich übersetzen kann und dass eine sinnvolle sinngemäße Übersetzung deswegen nicht ging, weil es zu lang geworden wäre. Ich habe mir eine halbe Stunde den Kopf zerbrochen und im Netz gesucht und da war der Punkt, wo man sagt, „Nein es geht nicht, es ist nicht übersetzbar, keine Chancen.“ Das musste ich auch recherchieren und ich glaube sogar, dass ich eine japanische Freundin gefragt habe und sie kannte das.

M: Finden Sie es wichtig die Witze zu übersetzen?

R: Das ist sehr schwierig. Das ist eigentlich auch so eine Gefühlssache. Man versucht es auch so witzig wie möglich, sinngemäß rüberzubringen, aber meistens, bleibt es doch so ein bisschen auf der Strecke. Ich hoffe ja immer, dass es witzig ist was ich schreibe. Aber ich weiß nicht ob andere Leute das auch witzig finden. Das kann ich nicht beurteilen. Haben Sie vielleicht ein Beispiel?

M: Rin sagt „Bandai de fudawo mottekite“ und Chihiro antwortet „Bandai tte nani“, das haben Sie mit „Was ist ein Aufseher“ übersetzt.

R: Jaja, das ist eine von den Sachen. Das natürlich, das Problem, dass japanische Sprache ganz anders funktioniert.

M: Ein anderer Punkt ist, dass Yubaba auf japanisch wie eine typische Hexe spricht, das ist für Japaner witzig. Haben Sie das auch auf Deutschen gemacht?

R: Na ja. Das kann ich so nicht mehr sagen. Chihiro war einer von den ersten Filmen, die ich gemacht habe, da habe ich mich natürlich noch sehr viel schwerer getan, als ich es heute tue. Ich habe ja heute auch ein besseres Repertoire und mehr Routine als damals. Es war der erste oder zweiter, den ich gemacht habe. In Deutschland gibt es auch keine richtige Hexensprache. Auf Deutsch ist es eigentlich weniger die Wortwahl, sondern mehr die Stimme mit der gearbeitet wird. Da ist das Problem.

M: Gibt es in Deutschland nicht so viele Übersetzer von Japanisch ins Deutsche?

R: Doch, mittlerweile schon. Gottseidank bei den Filmen noch nicht. Die Konkurrenz ist irrsinnig. Ich habe neulich mit der Redakteurin von Ehapa (Egmont Manga und Anime) gemacht, weil ich für Ehapa auch schon übersetzt habe, und habe gefragt: „So, ich hätte wieder Zeit wie sieht es aus“, und sie hat gesagt ich stände auf der Warteliste, aber sie müsse mir gleich sagen, es könne lang dauern, sie hätten einen Übersetzerüberschuß, es gibt mehr Übersetzer als Arbeit mittlerweile. Deswegen sag ich auch jedem der mir sagt: „Oh ich möchte Übersetzer werden wie mach ich das?“ „Lass es, es gibt keine Arbeit mehr, davon kann man nicht mehr leben, keine Chance.“ Dafür muss man schon sehr sehr gut sein und langen Atem haben. Ich bin halt schon lange dabei und deshalb habe ich noch Arbeit, aber ich kann es

niemandem empfehlen in Moment.

M: Aber was für eine Ausbildung benötigt man denn, um Übersetzer zu werden.

R: Bei den Filmen ist meine Freundin, die einzige geprüfte Übersetzerin die ich kenne. Für chinesisches und deutsch, sie hat mir aber erzählt, das sind alles Leute die da quer einsteigen. Leute die, die Sprache aus irgendeinem Grund können, sie haben Spanisch oder Italienisch studiert und machen einfach. Das sind alles keine Diplomierten, und ganz viele Leute mit abgebrochenem Studium wie ich. Ich habe mit Kunstgeschichte angefangen und wollte in Kunstgeschichte magistrieren und dann wollte ich über ein japanisches Thema arbeiten. Und da hat mein Professor am Ende gesagt: „Bitte mach das nicht bei mir, mach das bitte in Japanisch.“ Dann hab' ich mein Hauptfach gewechselt und dann habe ich nach meinem Japan aufenthalt soviel Arbeit gehabt, dass ich einfach keine Zeit mehr hatte in die Uni zu gehen. Und dann aus privaten und familiären Gründen habe ich gesagt, :“Ich unterbreche und mache irgendwann mal weiter, wenn ich Zeit habe.“ Jetzt bin ich 37(lacht) und ich glaube nicht dass das was wird.

M: Woran wollten Sie arbeiten.

R: Ich wollte über Christliche Ikonographie im japanischen Comic arbeiten. Speziell Kreuze.

Ich habe auch eigentlich nur japanisch gelernt, weil ich über die japanische Populär Kultur arbeiten wollte, und sinnvollerweise sollte man da japanisch können.

M: Haben Sie nur übersetzt oder auch etwas anderes getan z.B. Unterrichtet, und wie lange arbeiten Sie schon als Übersetzerin?

R: Ich habe ab und zu mal Vorträge gemacht, aber das ist mehr Spaß, davon kann man nicht leben. Angefangen, mit dem Übersetzen, habe ich 1999, mit dem Comics und die Filme .....

M: Was mögen Sie lieber die Übersetzung von Comics oder Filmen.

R: Das ist sehr unterschiedlich, weil es unterschiedlich ist mit den Verlagen und Filmfirmen zu arbeiten. Bei den Comics habe ich in Durchschnitt ein Jahr im Voraus

die Termine, da habe ich die Bünde die Zeiten, das kann ich mir sehr gut einteilen. Bei den Filmen muss alles immer sehr schnell gehen. Aber ich versuche im Moment die Filme mehr zu puschen, weil ich denke, dass das mit den Filmen länger geht, als mit den Comics. Außerdem habe ich festgestellt, dass ich, das mag jetzt blöd klingen, zu alt werde für die Comics. Ich übersetze für eine Zielgruppe die meine Kinder sein könnten. Die Inhalte fangen an mich zu langweilen. Als ich angefangen habe, haben mich die Geschichten auch noch mehr interessiert und dann ist es spannender zu übersetzen. Ja es ist schon nett, aber es verliert ein bisschen an Reiz. Vielleicht ändert sich das auch wieder, aber im Moment...

Wegen der Frage, wie ich was übersetze. Ich denke viel nicht darüber nach, weil ich n Japan war und ich habe festgestellt, das bei viele Sachen, die nicht erkläre sondern einfach dem Gefühl nach übersetze das andere Leute sagen „Aber warum ist das so?“ von den Autoren und ich muss ihm das dann erklären oder, wie soll ich sagen, weil ich einfach weiß aus meinen Erfahrungsschatz, wie das jetzt gemeint ist oder wie der Japaner da denkt, das klingt jetzt etwas blöd, den Japaner gibt es in dem Sinne ja nicht, aber durchschnittlich, was damit gemeint sein könnte, oder beabsichtigt sein könnte, darüber denke ich nicht bewusst nach und ich merke wenn ich mit anderen Autoren oder Übersetzern darüber unterhalten, dass da viele einfache Assoziationen da sind, die anderen Leuten fehlen, weil sie Japan einfach nicht kennen.

M: Auch Übersetzer?

R: Ja von anderen Sprachen. Man denkt gar nicht darüber nach, weil man den ganzen Hintergrund ja kennt, und das ist ideal glaube ich. Ich glaube deshalb geben sie mir auch die ganzen Ghibli-Filme, weil sie wissen, das ich mich sehr sehr viel mit Animes und Mangas beschäftigt habe. Ach, ein Beispiel vielleicht, ich habe von Panini (Planet Manga, Planet Syjo, etc...) eine Serie von einem anderen Autor übernommen der überhaupt keine Ahnung von Japan hatte, der zwar japanisch konnte, aber der Japan nicht wirklich verstanden hat, nie in Japan gelebt hat. Und erstens viel zu alt war und mit dem Genre nichts zu tun hatte und überhaupt keinen Zugang zur populär Kultur hatte. Und er hat das viel zu hölzern und viel zu genau mit komischer Wortwahl gemacht, niemand spricht so auf Deutsch

**01:03:13**

**1:54:30**

M: Was denken Sie, wie alt Rin ist?

R: Rin ist kein Mensch. Aber wenn sie ein Mensch wäre, schätze ich 24 bis 25 Jahre alt.

M: Hayao Miyazaki hat gesagt, dass sie 14 Jahre alt ist.

R: Aber sie hat die Stimme einer erwachsenen Frau. Sie spricht auch nicht, wie eine 14-jährige. Das, was sie sagt, ist auch nicht das, was eine 14-jährige sagen würde.

M: Wenn Sie damals gewusst hätten, dass sie erst 14 ist, hätten Sie ihren Part dann anders übersetzt?

R: Dann hätte ich es wahrscheinlich anders übersetzt. Ich hätte eine andere Wortwahl genommen. Ich hätte es wahrscheinlich flapsiger, kindlicher übersetzt, schlichtere Sprache. Sie sieht auch nicht aus wie 14.

Sylvia: Sie sind eigentlich ziemlich spezialisiert bei ihrer Arbeit, oder? Sind die Autoren eigentlich auch auf ein bestimmtes Feld spezialisiert?

R: Nein, die machen alles. Der Axel, das weiß ich, hat bevor er „Chihiro“ gemacht hat, „K Pax“ gemacht, einen ganz normalen amerikanischen Blockbuster. Der macht alles. Der macht auch Fernsehserien. Deshalb sind sie auch darauf angewiesen, dass die Übersetzer ihnen so viele Informationen wie möglich geben. Man muss davon ausgehen, dass sie nichts wissen, über den Hintergrund.

添付資料 千と千尋の神隠し シナリオ比較対照表

	Japanese	German	English
1			“I’ll miss you, Chihiro! Your best friend, Rumi”
お父さん	千尋、千尋、もうすぐだよ	Chihiro! Chihiro! Wir sind gleich da.	Chihiro? Chihiro, we're almost there.
お母さん	やっぱり田舎ね工。買い物は隣町に行くしかなさそうね	Wir sind hier wirklich auf dem Land. Ich werde in der nächst größeren Stadt einkaufen müssen.	This really is in the middle of nowhere. I'm going to have to go to the next town to shop.
お父さん	住んで都にするしかないさ	Daran gewöhnen wir uns schon.	We'll just have to learn to like it.
お父さん	ほら、あれが小学校だよ。千尋、新しい学校だよ	Da! Das ist die Schule! Sie mal, Chihiro, deine neue Schule!	Look, Chihiro, there's your new school. It looks great, doesn't it?
お母さん	けっこうきれいな学校じゃない?	Die sieht aber toll aus, oder?	It doesn't look so bad.
千尋	前の方がいいもん……	Meine alte war viel schöner.	It's gonna stink. I liked my old school.
千尋	か……ああー、おかあさん、お花しておれてっちゃった	Hm? Oh, nein! Mama, meine schönen Blumen lassen die Köpfe hängen!	Ahhh! Mom, my flowers are dying.
お母さん	あなた、ずーっとにぎりしめているんだもの。お家についたら水切りすれば大丈夫よ	Na, kein Wunder, so wie du sie an dich presst hast! Zu hause stellen wir sie in eine Vase, dann erholen sie sich wieder.	I told you not to smother them like that. We'll put them in water when we get to our new home.
千尋	初めてもらった花束がお別れの花束なんて悲しい	Warum muss mein erster Blumenstrauß ein Abschiedsstrauß sein? Das ist doch Furchtbar.	I finally get a bouquet and it's a goodbye present. That's depressing.
お母さん	アラッ、この前のお誕生日にバラの花をもらったじゃない	Aber Liebbling, das stimmt gar nicht, zum deinen Geburtstag hast du eine Rose bekommen.	Daddy bought you a rose for your birthday, don't you remember?
千尋	一本ね、一本じゃ花束って言えないわ	Ja, aber eine einzelne Blume ist doch etwas anderes als ein Strauß.	Yeah, one. Just one rose isn't a bouquet.
お母さん	カードが落ちたわ、窓開けるわよ。もう、シャンとしてちょうだい。今日は忙しいんだから	Du hast dein Kärtchen verloren. Ich mach mal das Fenster bei dir auf. Und jetzt quengel nicht mehr so rum, es wird ein anstrengender Tag heute.	Hold on to your card. I'm opening the window. And quit whining. It's fun to move to a new place. It's an adventure.
お父さん	あれ工、道をまちがえたかな	Nanu? Hab ich mich etwa verfahren?	Wait. Did I take the wrong turn?
お父さん	おかしいなあ……	Das ist ja vielleicht seltsam.	This can't be right.
お母さん	あそこじゃない、ホラッ	Da oben muss es sein.	Look, there's our house.
お父さん	ん?		
お母さん	あの隅の青い家でしょう	Das blaue Haus an der Ecke, oder?	It's that blue one on the end.
お父さん	あれだ、一本下の道を来ちゃったん	Stimmt, das ist es. Ich hätte die Straße	Oh, you're right. I must have missed the

	だな	davor abbiegen müssen.	turn off.
お父さん	このまま行って、行けないかな	Vielleicht führt der Weg auch da hoch.	This road should get us there.
お母さん	やめてよ、そうやっていつも迷うん だから	Lass das lieber nicht, sonst verfahren wir uns.	Honey, don't take a shortcut. You always get us lost.
お父さん	ちょっとだけね	Nur ein Stückchen, ja?	Trust me. It's gonna work.
千尋	あの家みたいの何?	Was sind das für kleine Häuser?	What are those stones? They look like little houses.
お母さん	石の祠、神さまのお家よ	Das sind Schrein für die Kami, die Schintogötter.	They're shrines. Some people think little spirits live there.
千尋	お父さん、大丈夫?	Kannst du überhaupt fahren?	Dad, I think we're lost.
お父さん	まかせとけ、この車は四駆だぞ	Keine Angst. Unser Auto hat ja Allrad-Antrieb.	We're fine. I've got four-wheel drive.
お母さん	千尋、座ってなさい	Chihiro, setzt dich bitte hin.	Sit down, Sweetie.
千尋	ワッワッワッ	Ah! Ah!	Ah! Ah!
千尋	ワツ		
千尋	アアア	Ahhhhh!	Ahhhhh!
お母さん	あなた、いいかげんにして	Jetzt fahr doch mal bitte langsamer!	Honey, honey, honey! Ahhhh--! Slow down! You're going to kill us!
お父さん	トンネルだ	<b>Da geht's nicht weiter!</b>	What is that?
3 お母さん	なあに、この建物	Was ist das für ein Gebäude?	What's this old building?
お父さん	門みたいだね	Ih würde mal nachsehen.	It looks like an entrance.
お母さん	あなた、戻りましょう、あなた	Schatz! Lass uns umkehren! Schatz!	Honey, get back in the car. We're going to be late.
お母さん	もう	Chihiro! Also...	Chihiro! Oh, for heaven's sake.
お父さん	なんだ、モルタル製か。新しい建物 だよ	Tja, das wurde alles mal ordentlich verputzt. Das bedeutet, das Gebäude kann nicht so alt sein.	This building's not old, it's fake. These stones are just made of plaster.
千尋	風を吸いこんでる	Sie mal! Als würde es einatmen.	The wind's pulling us in...
お母さん	なあに?	Und?	What is it?
お父さん	君、ちょっと行ってみない、向こう へ抜けられるんだ	Sehen wir uns mal näher an. Da hinten geht's anscheinend wieder raus.	Come on, let's go in. I want to see what's on the other side.
千尋	ここいやだ、もどろう、お父さん	Es ist zu gruselig! Ich will hier weg!	I'm not going. It gives me the creeps.
お父さん	なんだあ、こわがりだな、千尋は。 ねっ、ちょっとだけ	Du hast doch wohl keine Angst, Chihiro. Wir gehen nur mal ein Stück rein.	Don't be such a scaredy-cat, Chihiro. Let's just take a look.
お母さん	引っ越しセンターのトラックが来ち やうわよ	Aber die Umzugsleute werden jeden Moment kommen.	The movers'll get to our house before we do.



お父さん	平気だよ、鍵は渡してあるし全部や ってくれるんだろう	Keine Sorge. Die haben doch den Schlüssel.	It's all right. They've got the keys. They can start without us.
お母さん	そりゃそうだけど	Das mag ja sein, aber...	All right, just a quick look.
千尋	いやだ！ わたし行かないよ	Nein, ohne mich! Ich komm nicht mit!	Forget it. I'm not going in there.
千尋	もどろうよ、お父さん	Bitte, ich will weiter fahren, Papa!	Come on, you guys. Let's get out of here.
お父さん	おいで、平気だよ	Komm! Kein Grund, dich zu fürchten..	Come on, honey, it'll be fun.
千尋	わたし行かない	Nein, ich gehe nicht rein!	I'm not going.
千尋	うつ.....あつ		
お母さん	千尋は車の中で待ってなさい	Also schön, du kannst ja im Auto auf uns warten.	Chihiro, just wait in the car then.
千尋	おかあさーん	Mama, warte!	But, Mom!
千尋	まってー	Jetzt warte doch!	Wait for me!
お父さん	足元、気をつけな	Pass auf, wo iht hintretet..	Everybody watch your step.
お母さん	千尋、そんなにくっつかないでよ、 歩きにくいわ	Jetzt klammer dich nicht so an mich! Ich kann ja gar nicht richtig gehen.	Chihiro, don't cling like that. You'll make me trip.
千尋	ここ、どこ	Wo sind wir hier?	What is this place?
お母さん	ほら、きこえる。	Hört ihr das?	<b>MOM:</b> Do you hear that?
千尋	電車の音	Das klang wie ein Zug.	It sounds like a train.
お母さん	案外駅が近いのかもしれないね	Vielleicht ist in der Nähe ein Bahnhof.	We must be near a train station.
お父さん	行こう、すぐ判るさ	Kommt weiter. Gleich wissen wir's.	Come on, let's go check it out.
2 千尋	こんなとこに家がある.....	Was sind das für komische Häuser?	What are those weird buildings?
お父さん	やつぱり間違いないな	So was hatte ich mir schon gedacht.	I knew it.
お父さん	テーマパークの残骸だよ、これ	Das war ganz bestimmt mal ein Vergnügungspark.	It's an abandoned theme park. See?
お父さん	90年頃に、あっちこちでたくさ ん計画されてさ、パブルがはじめて みんなつぶれちゃったんだ、これも そのひとつだよ、きっと	In den 90ern baute man die überall, aber wegen der Wirtschaftskrise gingen die meisten davon wieder pleite. Das hier ist sicher einer davon.	They built them everywhere in the early nineties. Then the economy went bad, and they all went bankrupt. This must be one of them.
千尋	エッ、まだ行くの？ お父さん、も う帰ろうよ、	He, papa, wo willst du denn hin? Lass uns lieber wieder umkehren!	Where are you going? You said, "Just a quick look." Now let's go back.
千尋	ねえーツ	He!	Hey!
千尋	お母さん、あの建物、うなってるよ	Mama! Das Haus hat geweint!	Did you hear that building? It was moaning.
お母さん	風鳴りでしょ	Das war nur der Wind..	It's just the wind.
お母さん	気持ちいいとこねえ、車の中のサン	Sie mal die wudervolle Lanscheft!	Oh, what a beautiful place! We should

	ドイツ持ってくればよかった	Schade, dass wir unseren Reiseproviand im Auto gelassen haben.	have brought our lunch, then we could have had a picnic.
お父さん	川を作ろうとしたんだね	Die haben hier sogar einen Bach angelegt.	Look. They were planning to put a river here.
お父さん	フンフンクンクン、何かにおわな い? ほら、うまそうなおいがる	Hm? Riechst du das auch? Das ist vielleicht ein himmlischer Duft!	Hey, you smell that? Something smells delicious.
お母さん	あら、ほんとね	Ja, stimmt. Du hast Recht.	Yeah, and I'm starving.
お父さん	案外、まだやってるのかもしれない よ、ここ	Vielleicht hat noch eine Imbissbude auf.	Maybe this theme park is still in business.
お母さん	千尋、はやくしなさい	Komm, Chihiro. Beeil dich!	Chihiro, hurry it up.
千尋	まってエ	Wartet auf mich!	Wait a minute!
お父さん			Over there.
	こっちだ	Da Lang!	This way.
お母さん	あきれた、これ全部食べもの屋よ	Eigenartig! Wieviele Restaurants es hier gibt.	How strange. They're all restaurants.
千尋	誰もいないね	Aber irgendwie ist niemand hier.	Where is everybody?
お父さん	ん! あそこだ	Ich glaub, da hinten!	Ahhh! There it is.
お父さん	おーい、おーい	Ja, hier ist es!!	Hey, I found it.
お父さん	おお! .....んー...	Ah! Hm! Ah!	
お父さん	こっち、こっち	Das musst du dir ansehen! Komm!	Hey, you gotta see this. In here!
お母さん	わあ、すごいわねえ	Ah, das sieht ja lecker aus!	Ahhh, look at this.
お父さん	スミマセーン、どなたかいませんか ー	<b>Kann mich jemand hören?</b> Ist da jemand? Hallo?	Hello in there! Does anybody work here?
お母さん	千尋もおいで、おいしそうよ	Sieh dir feinen Sachen an!	Come in, Chihiro, it looks delicious.
お父さん	スミマセーン	<b>Hört mich jemand?</b>	Anybody?
お母さん	いいわよ、そのうち来たらお金を払 えばいいんだから	Egal. Es wird schon noch jemand auftauchen, bei dem wir zahlen können.	Don't worry, honey. We can pay the bill when they get back.
お父さん	そうだな、そっちにいいやつが.....	Du hast Recht. Wo soll man da anfangen?	Good plan. Hey, that looks great.
お母さん	これ、なんていう鳥かしら	Was das hier wohl für ein Vogel ist?	I wonder what this is called.
お母さん	おいしい! 千尋、すっごくおいし いよ	Ist das Lecker! Chihiro, das schmeckt wunderbar!	Oh, it's delicious! Chihiro, you have to taste this.
千尋	いらないー! ねえ帰ろう、 お店の人におこられるよ	Ich will nichts! Bitte, gehen wir wieder. Der Besitzer wird sicher wütend!	I don't want any. We're going to get in trouble. Let's just get out of here!
お父さん	大丈夫、お父さんがついてるんだか ら。カードも財布も持っている	Keine Sorge! Ich bin ja da, und ich hab genug Geld dabei. Und wenn's nicht	Don't worry, you've got Daddy here. He's got credit cards and cash.

		reicht, hab ich auch noch meine Karten.	
お母さん	千尋も食べな、骨までやわらかいよ	Das Fleisch ist total zart. Jetzt komm,	Chihiro, you've have to try this. It's so
		probier doch mal!	tender.
お父さん	からし	Hier ist Senf.	Mustard.
お母さん	ありがとう	Danke.	Thank you.
千尋	お母さん！ お父さん！	Mama! Papa!	Come on, you guys. You can't!
3 千尋	へんなの……	Komisch.	That's weird…
千尋			<b>It's bath house.</b>
千尋	電車だ	Da fährt der Zug!	There's the train.
千尋	ん!?		
少年	ハッ		
少年	ここへ来てはいけない、すぐ戻れ	Mach das, du wegstommst! <b>Du hast hier</b>	You shouldn't be here. Get out of here.
		<b>nichts verloren!</b>	Now!
千尋	エ!?		What?
少年	じきに夜になる	Es wird gleich dunkel.	It's almost night.
少年	その前に早くもどれ	Vorher musst du verschwunden sein!	Leave before it gets dark.
少年	もう明かりがはいった！ 急いでー	Die Lampen gehen schon an. Schnell!	They're lighting the lamps. Get out of here!
少年	わたしが時間をかせぐ。川の向こう	Ich verschaffe dir einen Vorsprung!Geh	You've got to get across the river. Go.
	へ走れ	an das andere Ufer des Flusses!	I'll distract them.
千尋	……ん！？……		
千尋	なによあいつ	Was war denn mit dem?	What's up with him?
千尋	お父さん	Papa!	Mom! Dad!
千尋	お父さん帰ろう！ 帰ろう、お父さ	Komm, lass uns gehen! Fahren wir nach	Come on, quit eating. Let's get out of
	ん	Hause, Papa!	here.
千尋	ヒッ		Ahhhhh!
千尋	ヒッ……		
千尋	キャーアアアアアア		
千尋	お父さーん お母さーん	Mama! Papa!	Mom! Dad! Where are you?
千尋	お母さーん	Mama!	Mommy!
千尋	水だ	Überall Wasser!	Water?
千尋	う、うそ…夢だ！夢だ！さめる！さ	Das geht's nicht. Das ist ein böser Traum!	What? I'm dreaming. I'm dreaming.
	める	Wach auf! Wach auf! Wach auf!	Come on, wake up. Wake up.
千尋	さ……め……て	Ich muss aufwachen!	Wake up!
千尋	これは夢だ、夢だ、みんなきえろ、	Das ist ein Traum! Nur ein böser Traum!	It's just a dream. It's just a dream. Go
	きえろきえろ	Geht weg! Geht weg! Geht alle weg!	away. Go away. Disappear. . .

	千尋	アツアツ		
	千尋	すけてる！ ああ！ 夢だ、ぜった い夢だ	Ich löse mich auf! Das ist ein Traum! Nur ein böser Traum!	I'm see-thru! It's just a bad dream.
4	千尋	キヤー		Ahhh!
	千尋	ヒ		
	少年	こわがるな、私はそなたの味方だ	Keine Angst. Ich bin dein Freund! Glaub mir!	Don't be afraid. I just want to help you.
	千尋	イヤ、イヤ、イヤ	Nein, nein! Bitte nicht!	No, no, no, no!
	少年	口をあけて、これをはやく。この世 界のものを食べないとそなたは消え てしまう。	Schnell, mach den Mund auf, schluck das! Du musst das schlucken. Wenn du nichts von der Welt hier isst, wirst du dich auflösen!	Open your mouth and eat this. You have to eat some food from this world or else you'll disappear.
	千尋	イヤ	Nein!	No!
	千尋	ハツ!?		
	少年	大丈夫。食べてもブタにはならない。 かんでのみなさい	Hab keine Angst. Das verwandelt dich nicht in ein Schwein. Komm, schön kauen.	Don't worry, it won't turn you into a pig. Chew it and swallow.
	少年	いい子だ、もう大丈夫。さわってご らん	Brav so. Jetzt ist alles wieder gut. Hier, sieh selbst.	There you go. You're all better. See for yourself.
	千尋	さわれる……	Ich kann dich berühren.	I'm okay.
	少年	ね……さっ、おいで	Siehst du? Und jetzt komm!	You see? Now, come with me.
	千尋	お父さんとお母さんはどこ？ 豚な んかになってないよね	Was ist mit meinen Eltern passiert? Wo sind sie? Sie sind wirklich Schweine geworden, oder?	Where're my mom and dad? They... didn't really turn into pigs, did they?
	少年	いまは無理だが、必ず会えるよ… …!?	Du kannst jetzt nicht zu ihnen. Aber bald.	You can't see them now, but you will.
	千尋	えっ？		
	少年	しずかに	Keinen Mucks!	Don't move.
	少年	そなたを探しているのだ。時間がな い、走ろう	Sie sucht dich. Wir müssen hier weg! Komm, schnell! Beeilung!	That bird's looking for you. You've got to get out of here.
	千尋	ああ立てない！ どうしよう。うっ、 力が入らない	Ich kann nicht aufstehen. Was ist los bei mir? Meine Beine wollen einfach nicht!	Ugh!... My legs, I can't stand up. Help, what do I do?
	少年	おちついて、深く息を吸ってごらん	Ganz ruhig! Und jetzt atme tief ein!	Calm down, take a deep breath.
	千尋	……スー		
	少年	少年そなたの内なる風と水の名にお いて……ときはなて	In namen des Winde und des Wassers, die in dir wohnen, sei frei!	In the name of the wind and water within thee, unbind her.

少年

少年たって

Erhebe dich!

Get up.

千尋

あ...ああ

4 カエル

ようこそお越しくございました。さ  
さ、あちらへ。これはこれは、お懐  
かしゅうございます。もう、お客様  
がいらっしゃるような季節になって  
いたのですねえ。あ、いや、こんな  
所で立ち話をさせてしまい、申し訳  
ありません。奥でごゆるりとおくつ  
ろぎ下さいませ。ささ、どうぞどう  
ぞ。あ、いらっしゃいませ！お疲れ  
様でございます。はい、もう宴の準  
備は整っております。お連れの方々  
共々どうぞ、あちらへ。どうぞ

カエル2

お久しぶりでございます。さあさ、  
どうぞどうぞ。おーい、ご案内・い。  
これはこれは、ようこそお越しくだ  
さいました。ミツも心待ちにしてお  
りました。春日様ご一行様、3階奥  
の間へご案内・い！あ、これはどう  
も、ご丁寧な事をわざわざ。おーい、  
春日様ご一行様、3階手前の特座へ  
ご変更・。宝盛をお付けして！いらっ  
しゃいませ

カエル3

いらっしゃいませ、よくお越しくだ  
さいました。お待ちしております。  
いらっしゃいませ、よくお越しくだ  
さいました。お待ちしております。  
いらっ.....ん、どうなさりました？  
お客様。へいへい、はあ.....あ、そ  
れでしたら下の店で扱っております。  
使いのものを向かわせますので、  
どうぞ上でお待ち下さい。.....え？  
あ、これは申し訳ない。ありがとう  
ございます。必ず奥様に渡しておき  
ます。はい。どうぞお入り下さい。

いらっしゃいませ、よくお越しく  
さいました。お待ちしております。

いらっしゃいませ、よくお越しく  
さいました。お待ちしております

カエル4 いらっしゃいませ、いらっしゃい  
ませ。ようこそお越しくさいました。  
どうぞごゆっくりおろろぎ下さい。  
ん？なんだ？……あ、いけねーおっ  
ぼりっ放しだ！どうしよう、奥様に  
ドつかれる……いや、もう駄目かも  
…ま、しゃあないか。あきらめも肝  
心だ。お客様にゃあ迷惑はかけられ  
ねえもんな。いらっしゃいませ、い  
らっしゃいませ。ようこそお越しく  
さいました。いらっしゃいませ  
ー！じゃ、後は頼まあ

カエル5 これはこれは、いらっしゃいませ。  
ようこそお越しくさいました。ど  
うぞごゆっくりおろろぎ下さい。  
いらっしゃいませ、ありがとうございます  
います。どうぞごゆっくりして行っ  
て下さいまし。いらっしゃいませ、  
よくお越し下さいました。本当にあ  
りがとうございます。いらっしゃい  
ませ、いらっしゃいませ、ようこそ  
お越しくさいました。いらっしゃ  
いませ、よくお越しくさいました。  
いらっしゃいませ。いらっしゃいま  
せ。ようこそお越しくさいました。  
どうぞごゆっくりおろろぎ下さい

女！ あらいらつしや！い。お待ちしております  
したー。お元気でしたー？ もう、  
ちょっと見ないうちにこんなにお疲  
れになって。今日は垢も疲れもみー  
んな落としてあげちゃいますよ。ゆ  
っくりして行ってね。あらまあお久

しぶり！逢いたかったわ！。そんな顔をしないで下さい、たっぷりお手いたしますわ。どうぞ、お入り下さい

女2 いらっしゃい、お久しぶりね！。いやだ、そんな顔をなさらないで。逢いたかったのはあたしも一緒。もっとまめに来て下さいな。でないと...  
...知りませんよ。ふふ。さあさ、一緒に参りましょう。今日は朝までお付き合いしますわ。たっぷりと。ね。  
うふふふふ...

女3 お待ちしてました！どうもー。ご無沙汰ねえ。さあ、奥へどうぞ。もう支度は整ってますわ、ふふふ。いらっしゃいませ！。こんばんわ！。もう、もっとお顔をちよくちよく見せて頂かないと寂しいわ。そうそう、この前にもいらっしゃいましたよ、さいのめさま。聞いていた通りご陽気な方で、もうはしゃいでいらしましたよ。どうもありがとうございました。また是非色々な方をご紹介します下さいな。さあ、どうぞあちらへ

女4 いらっしゃーい！元気だった！キャツ、もう、どこ触ってるの、テオケ様のエッチ！他の所でもずいぶん女を泣かせて来たんでしょう。いけない御方。あん、ダメだっというのに！ 我慢がお嫌いなね。テオケさま。じゃあ、行きましょうか。  
うふふふ。あ、また触る。あとちょっと我慢してね。あん、もう.....

女5 あらお久しぶり！。まあこんなにやつれなさって。後でたっぷり流してさしあげますわ。お疲れの所を。大

	丈夫ですよ、うちに任せて下さい。		
	元のお体に直してさしあげますわ。		
	おほほほほ。さあ、どうぞ湯殿にお		
	向かい下さいまし。宴はその後でた		
	っぷりと。特製のお酒もありますよ。		
	今年もいいものが出来ましたので。		
	さあどうぞ。おほほほほほ：・...		
少年	橋をわたる間、息をしてはいけな	Wenn wir über die brücke gehen, musst	You have to hold your breath while we
	よ	du die Luft anhalten.	cross the bridge.
少年	ちょっとでも、吸ったり吐いたりす	Beim kleinsten Atmer löst sich der Zauber	Even the tiniest breath will break the
	ると術がとけて、店の者に気づかれ	und die anderen bemerken dich.	spell, and then everyone will see you.
	てしまう.....		
千尋	こわい...	Ich hab Angst!	I'm scared.
少年	心をしずめて.....	Beruhige dein Herz.	Now just stay calm.
蛙男	いらっしゃいませ。お早いおつきで。	Herzlich willkommen! Immer	Welcome! Welcome! Always nice to
	いらっしゃいませ、いらっしゃいま	hereinspaziert! Hezlich willkommen!	see you. Welcome back! Welcome,
	せ		welcome!
少年	所用からのもどりだ	Ich bin von meinem Auftrag zurück.	I'm back from my mission.
蛙男	へい、おもどり下さいませ	Sehr wohl, willkommen zurück!	Welcome back, Master Haku.
少年	ふかく吸って...とめて	Tief !Luft holen! Und anhalten!	Take a deep breath. Hold it.
千尋	ン		
湯女達	いらっしゃーい、お待ちしてました、	Herzlich willkommen! Wir haben Sie	Welcome! We missed you! Glad you're
	お久しぶりね	schon erwartet!	back!
千尋	ウグウグ		
少年	しっかり、もう少し.....	Reiß dich zusammen, gleich haben wir's!	Hang on. Almost there.
青蛙	ハクさま	Meister Haku!	Master Haku!
青蛙	どこへ行って、おー	Wo waren Sie so lang?	Where have you been?
湯女達	キャハハハハ		
青蛙	ったあ		
千尋	ア		
青蛙	ゲッ、人か？	Was war das?	What?
		Ein Mensch?	A human?
少年	走れ	Schnell weg!	Let's go!
		<b>BADEFRAU</b> Was war das?	<b>WOMEN</b> (squealing) Look out!
カエルA	何者かが入り込んだそうだ！皆、見		
	知らぬものを見かけたらすぐに兄役		



様が父役様に知らせるのだー、いい  
か、何者かが入り込んだそうだ。皆、  
見知らぬものを見かけたらすぐに兄  
役様が父役様に知らせるのだー、儂  
は裏庭を見て来る、皆も気を付ける

カエルB おいおいなんだか騒がしいな、どう  
した？お客様が暴れでもしたのか？  
へ、人？……へー珍しい事もあるも  
んだ、先に見つけて喰っちまおうか  
な……。ま、兄役様にごまをすって  
おくのも悪くないか……。へーい！  
判りやしたー。見つけたらお知らせ  
しまーす

カエルC なんだなんだ、いつたい何があった  
んだ？おーい、どうしたんだー、な  
に！ 人が入り込んだらしい？そり  
ゃあ大変だ！女共にも知らせなくち  
ゃ！おーい、人が入り込んだようだ  
ぞー！見つけたらつかまえる！。さ  
もなくば男たちを呼ぶのだぞ！おー  
い、人が入り込んだようだぞー！見  
つけたらつかまえる！。さもなくば男  
たちを呼ぶのだぞー！よいなー

カエルD 大変だ！、人だー、人が入り込んだ  
そうだぞー！早く見つけるー！奥様  
がお怒りになる前に見つけるのだ探  
せ探せー！見つけ次第捕まえるのだ  
ー！よいか！ 人だ！ 人が入り込  
んだそうだぞー！早く見つけるー！  
奥様がお怒りになる前に見つけるの  
だ

女A 大変だよー！人が入って来たらしい  
よ！早く見つけないと奥様がまたカ  
ンカンに怒られるよ！とばかりは  
沢山だからね！みんなもお客を相手  
にしていないときは十分注意するん

	だよ！いいね！お客さんに絶対迷惑をかけるんじゃないよー！解ったね		
女B	あらやだ、人が入って来たのかい？ 久しぶりのお客さんなのに何てこっ たい。匂いを嗅いじまったら気がそ れちまうよ。ずいぶん食べてないか らねえ。あははは。あ、ごめんなさ い。ちゃんと探しますよ、そんな眼 で見ないでくれ。あたしや本当は 臆病なんだから、ちゃんと探します よ。……はい、控えの者達にも伝え て来ますよ。それじゃあね		
女C	大変だー、人だってよー！見つけた ら上役に知らせるんだよー。大変 だ！、人だってよー！見つけたら上 役に知らせるんだよ！。で、どんな 奴なの？え？……下の街で奥様に豚 にされた奴がいる！てことは何人も いるんですか？そりゃまた大変だ！ 本当に大変だー、人だってよー！見 つけたら上役にちゃあんと知らせる んだよ		
兄役	ハク様！、ハク様！エエイ、におわ ぬか、人が入りこんだぞ	Meister Haku! Meister Haku! Hier ist ein Mensch! Findet ihn!	<b>ASSISTANT MANAGER</b> : Master Haku! Master Haku! <b>ATTENDANTS</b> : Do you smell that? There's a human here.
兄役	人くさいぞ、人くさいぞ		<b>ASSISTANT MANAGER</b> : It reeks! Find it before it stinks up the place.
少年	感づかれたな	Sie haben dich bemerkt.	They know you're here.
千尋	ごめん、わたし息しちゃった	Tut mir Leid! Ich hab alles verbockt.	I'm so sorry, I took a breath.
ハク	いや、千尋はよくがんばった	Gar nicht wahr, Chihiro. Du warst sehr tapfer.	No, Chihiro, you did very well.
ハク	これからどうするか話すからよくお 聞き。ここには必ず見つかる	Pass gut auf. Ich sage etwas, dass du tun musst. Du darfst doch auf keinen Fall hier bleiben!	Listen carefully to what I tell you to do. You can't stay here, they'll find you, and you'll never get to rescue your parents.
ハク	私が行ってごまかすから、その際に	Ich werde jetzt zu ihnen gehen und sie	I'll create a diversion while you escape.

	千尋はここを抜け出して……	ablenken. Du schleichst dich davon.	
千尋	イヤッ、行かないで、ここにいておねがい	Nein, du darfst nicht weggehen. Bitte bleib bei mir!	No, don't leave me. I don't want to be alone.
ハク	この世界で生きのびるためにはそうするしかないんだ、ご両親をたすけるためにも	Wenn du hier bei uns überleben willst, haben wir keine andere Wahl. Außerdem willst du doch deine Eltern retten!	You have no choice, if you want to help your parents... This is what you have to do.
千尋	やっぱり豚になったの夢じゃないんだ	Sie wurden wirklich in Schweine verwandelt?	They did turn into pigs, I wasn't dreaming.
ハク	ジッとして……	Still jetzt.	Don't worry.
ハク	騒ぎがしずまったら裏のくぐり戸から出られる	<u>Wenn sich die Aufregung gelegt hat, schleichst du dich durch die Hintertür hinaus und gehst die Treppen runter.</u>	Now, when things quiet down, go out through the back gate.
ハク	外の階段を、いちばん下までおりるんだ。そこに、ボイラー室の入口がある。火をたくところだ。中に、カマジイという人がいるからカマジイに会うんだ	<u>Bis du zu einem beleuchteten Absatz kommst. Da befindet sich der Eingang zum Heizraum, in dem das Feuer geschürt wird. Dort triffst du auf einen Mann namens Kamaji, bei dem meldest du dich!</u>	Go all the way down the stairs until you reach the boiler room, where they stoke the fires. There, you'll find Kamaji the boilerman.
千尋	カマジイ?	Kamaji?	Kamaji?
ハク	その人に、ここで働きたいって頼むんだ。ことわられても、ねばるんだよ	<u>Ihn musst du um Arbeit bitten. Und du darfst dich unter gar keinen Umständen von ihm abweisen lassen.</u>	Tell him you want to work here, even if he refuses, you must insist.
ハク	ここでは、仕事を持たないものは湯バーバに動物にされてしまう	<u>Wer sich hier aufhält, ohne zu arbeiten, wird von Yubaba in ein Tier verwandelt.</u>	If you don't get a job, Yubaba will turn you into an animal.
千尋	湯バーバって?	Yubaba?	Yubaba? Huh?
ハク	会えばすぐに判る、ここを支配している魔女だ	Du wirst sie erkennen, wenn du sie siehst. Sie ist die Hexe, die diese Welt beherrscht.	You'll see. She's the witch who rules the bath house.
ハク	イヤだとか帰りたいとか言わせるようにしむけてくるけど、働きたいってだけ言うんだ	<u>Kamaji wird sicher versuchen, dich von deinem Vorhaben abzubringen. Aber du musst eisern bleiben. Die Arbeit wird hart sein, aber ist deine einzige Chance!</u>	Kamaji will try to turn you away or trick you into leaving, but just keep asking for work.
ハク	つらくても耐えて機会を待つんだよ。そうすれば湯バーバも手が出せない	Selbst Yubaba kann dir dann nichts mehr anhaben.	It'll be hard work, but you'll be able to stay here. Then even Yubaba can't harm you.

女	ハクさまーハクさまー	Meister Haku! Meister Haku!	Master Haku!
カエル	<p>おーい、奥様がハク様を探しておいでだ。ハク様はどこだ？むう、お客が来てからは見ておらぬか、よいか、まずハク様を探すのだ。奥様に何かお考えがあるらしい。よいな！ハク様！どちらですかー！ハク様！おい、ハク様を見なかったか？……そうか。ハク様！、どちらですか！ハク様ーハク様</p>		Master Haku! Where'd he go?
女1	<p>ねえ、奥様がハク様を探しておいでだよ。誰が見なかったかーい？ ねえー、奥様がハク様を探しておいでだよ。誰が見なかったかーい？え、さっき橋の所にいらした？どうしよう、お客様の前で変なことではできないし……。あ、アオを呼んでおいで、あいつなら小さくて目立たないからお客様にも分からないだろう。あいつに探させよう。ねえー誰かアオを見なかったかーい？アオを探しておくれーねえ、誰かーアオを……ん？アオを見つけてどうするんだっけ？あれ？</p> <p>とりあえず誰か探しておくれ（注・アオはアオガエルです）</p>		
女2	<p>人が入りこんだよー見つけたら上役様に知らせるんだよー……え、ハク様？知らないよ。…わかった、ハク様を探すのね。ハクさまーどちらにおいでですかー。ハクさまー、どちらですか。ねえ、ハク様見なかった？……あんたも？もう、しょうがーないね。ハクさま、どちらにおいでですかー。ハクさま</p>		
女3	あーいそがしい、こんなにお客が来		

るのは久しぶりねー頑張っ稼がな  
 きゃ。……え、ハク様？へ？人ーあ  
 りやまー、そりゃ大変だ！ハク様ー  
 どこですかー？ハク様ーどこですか  
 ・あいたーどこ見てんのさ！足を踏  
 むんじゃないよ！大切な商売道具な  
 んだから！お客さんに喜んでもらう  
 為に頑張っ来たんだから、もっと  
 注意しておくれよ！もう！ハク様ー  
 どちらにおいでですか！ハク様！ど  
 こにいらっしやるんですかー

ハク	行かなければ。忘れないで、私は千尋の味方だからね	Ich muss gehen. Vergiss nicht, ich bin dein Freund, Chihiro!	I have to go. And don't forget, Chihiro. I'm your friend.
千尋	どうして私の名を知ってるの？	Warte! Woher weißt du meinen Namen?	How did you know my name's Chihiro?
ハク	そなたの小さい時から知っている	Ich kenne dich, seit du ein kleines Mädchen warst.	I've known you since you were very small.
ハク	私の名は、ハクだ	Mein Name ist Haku.	Good luck. And whatever you do, don't make a sound.
ハク	ハクはここにいるぞ！ー	Ich komme schon. Was ist passiert?	Calm down, I'm coming.
蛙男	ハクさま、湯バーバさまが	Meister Haku! Yubaba sucht Sie!	Master Haku, Yubaba wants to see you.
カエル2	おお、ハク様！ハク様がいらしたぞ！ハク様、何やら人が入り込んだようです。……おお、そうでしたか。取りあえず奥様の所へ向かって下さい。お願い致します。おい、みなに知らせろ、ハク様がいらしたと。実は先刻より兄役様が張り切って探しておられましたので、一応お知らせしておいた方がよいかと……いかが致しましょう？		
カエル3	あ、ハク様。はあー良かった。ずっと探しておったのですよ。もう皆ではらはらしていました。それではあたしは仕事に戻ります。裏方には私から伝えておきますのでご安心を。それでは		

女1 ハク様！みんなー！ハク様が見つかったよ！さすがはハク様だ。じゃああたしも仕事に行くね。みんなー、ハク様が見つかったよ！仕事に戻りな

女2 ハク様！……よかったー。ほらあなた、草履ぐらいお取り！気が利かないだね！。こんな時にうまくやなくてどうするのさ！そんなんじゃあいつまでたっても下っ端のままだよ。もう。頼むからさー、もうちょっと男らしいところを見せておくれよ。ね

ハク わかっている、その事で外へ出ていた Ich weiß. Ich war in ihrem Auftrag unterwegs. I know, it's about my mission, right?

蛙男 おお、そうでしたか……

5 千尋 ヒッ Augh! Augh!

千尋 ハアハアハアハア Ahhhh! Ahhhh!

千尋 キャツ

千尋 うわっきゃー

千尋 ハアハアハア

カエルA おーい、特座のお客様、お作りとお銚子の追加だー

カエルB C へーい！承知

D

女A 奥の間のお客様、もうお料理が食べたいそうよー

カエルB あいよ！ 急ぎでお出しするから、それまでおもてなしを頼むよー

女A あいよー

カエルA おおとり様のお酒はまだか？

カエルC 後ちょっとでさあ

カエルA 急げよ

カエルC もちろんでさあ！こんな大勢さんは久しぶりだ！たっぷり飲んでもらわなきゃあな

カエルD ちがいねえ

女B ちょっと！ あらはばき様のお作り、ちゃんとやってる？

カエルB あたりまえだ！そこにあんだろ？

女B これかい？だってこれはあらはばき様の苦手な香の実が入ってるじゃないか

カエルB あ、いけね！そうだった！おい！鹿肉を出せ

カエルCD ヘーい

女B しっかりしておくれよ！もうちょっとで首が飛ぶ所じゃないか

カエルB わるかったーこれでもしゃぶってな

女B きゃー！うれしー

カエルA おい！ 酒は

カエル達 ヘーい！ 今すぐ

千尋 アチッ ハアハアハア

7	千尋	あ、アノ、スミマセン	Entschuldigung? Verzeihung.	Ah, hello? Excuse me.
	千尋	.....ア、あの...	Verzeihen Sie, bitte!	Uh, hello?
	千尋	あの、カマジイさんですか	Sind Sie <b>Herr Kamaji?</b>	Uh, hello, are you Kamaji?
	カマジイ	.....ン!?	Hm?	Eh?
	カマジイ	ンン...		
	千尋	あの、ハクという人に言われて来ました ここで働かせて下さい	Haku hat mich zu Ihnen geschickt! Ich wollte Sie fragen, ob Sie Arbeit für mich haben.	Haku told me to come here and ask you for work. Could you give me a job, please?
	カマジイ	ンン.....エーイ、こんなに一度に... ちび共、仕事だ	Verdammt, immer alle auf einmal! Na, los! An die Arbeit, meine Kleinen!	Arrgh...four bath tokens at once! Come on, get to work, you little runts.
	カマジイ	わしゃあ	Ja...	
	千尋	ハッ		
	カマジイ	カマジイだ、フロガマにこきつかわれとるジジイだチビ共、はやくせんか	Ich bin Kamaji. Der Alte, der an den Heizkesseln schftet. Worauf wartet ihr? Kommt schnell!	Yeah, I'm Kamaji, slave to the boiler that heats the baths. Move it, you stupid sootballs!
	千尋	あの、ここで働かせて下さい	Verzeihung, ich wollte Sie fragen, ob Sie Arbeit für mich haben?	Please, I've gotta get a job here.
	カマジイ	エエ、手は足りとる、そこら中ススだらけだからな、いくらでもかわり	Ich hab genug Rußmännchen, die mir helfen! <b>Die treten sich schon gegenseitig</b>	I don't need any help. The place is full of soot. I just cast a spell on them and

	はおるわい	auf die FüÙe. Und hinten warten noch mal genau so viele!	I've got all the workers I need.
6	ススワタリ キィキィキィ		
	千尋 あっ、ごめんなさい	Oh, Entschuldigung!	Oh. Sorry.
	ススワタリ キィキィキィ		
	千尋 ちょっと待って	Augenblick! Wartet!	Wait just a second.
	カマジイ ジャマジャマ	Weg da! Weg da!	Out of the way.
	千尋 あっ.....		
	チビ キィキィキィ		
	千尋 .....ウ		
	チビ キィキィ		
	千尋 あ...ど、どうするのこれ?	Und was mach ich jetzt damit?	What should I do with this?
	千尋 ここに置いといていいの	Einfach auf den Boden schmeiÙen?	Uh, should I leave it here?
	カマジイ 手工出すんなら、しまいまでやれ	Jetzt bring zu Ende, was du angefangen	Finish what you started, <b>human</b> .
	よしっ.....	hast!	
	千尋 アチチ	Heiß!	
	千尋 はあはあはあ		
	ススワタリ キィキィキィ		
	ススワタリ キィキィキィキィ		
	千尋 えっ		
	カマジイ コラー、チビ共ただのスにもどり	Hez, was soll das? Sopll ich euch wieder	Hey, you runts! You want to turn back
	たいのかア! あんたも、気まぐれに	in tonen RuÙ verwandeln? Und du!	into soot? And you, back off. You can't
	手工出して人の仕事をとっちゃなら		just take someone else's job.
	ねえ		
	カマジイ 働かなきゃな、こいつらの魔法は消	Nimm anderen nicht die Arbeit weg!	If they don't work, the spell wears off.
	えちまうんだ	Wenn sie nicht arbeiten, erlischt der	They turn back into soot.
		Zauber!	
	カマジイ ここにあんたの仕事はねえ、他をあ	Hier gibt es nichts für dich zu tun! Such	There's no work for you here, got it?
	たってくれ	dir woanders eine Anstellung!	Try somewhere else.
	ススワタリ キィキィキィキィ		
	カマジイ なんだお前達、文句があるのか! 仕	Härt auf mit diesem Rumgejaule! Los,	You sootballs got a problem? Now get
	事しろ、仕事	macht euh gefälligst an die Arbeit!	back to work!
	リン めしだよーなんだ、またケンカして	Das Essen ist da! Was ist denn los? Streit	Chow time! What's going on? Are you
	るの?	ihr euch schon wieder?	guys fighting again?
	カマジイ オ...オ.....		
	リン よしなさいよ、もう。うつわは?	Du sollst dich das schämen! Wo ist die	Where's your other bowl? From



		Schüssel?	yesterday.
カマジイ	オツ...オウ...		
リン	ちゃんと出しといてって言うてるの	Wie oft muss ich noch sagen, dass du sie	I keep telling you to leave it out,
	に	rausstellen sollst?	Kamaji.
カマジイ	めしだ、休ケーイ	Ihr könnt Pause machen, es gibt	Meal time. Take a break.
		Happa-Happa!	
ススワタリ	キィキィキィ		
ススワタリ	ジィジィジィ		
ススワタリ	ジィジィジィ		
リン	...イツ		
千尋	...ハッ		
リン	人間がいるじゃん！やばいよ。さっ	Du liebe Zeit, ein Mensch! Das darf nicht	A human! You're in trouble! You're the
	き上で大さわぎしてたんだよ	wahr sein! Deswegen ist da oben der	one everyone's looking for!
		reinste Aufstand!	
カマジイ	わしのマゴだ	Das ist meine Enkelin.	She's my granddaughter.
リン	マゴー？	Deine Enkelin?	Granddaughter?
カマジイ	働きたいと言うんだがここは手が足	Sie sagt, sie will arbeiten. Aber ich	She says she wants to work here, but
	りとするんだ、おめえ、湯バーバんと	brauche hier niemanden. Bringst du sie	I've got all the help I need. Will you
	こへ連れてってくれねえか、あとは	vielleicht zu Yubaba rauf? Damit tust du	take her to see Yubaba? She's a tough
	自分でやるだろう	mir einen großen Gefallen.	little girl. I think she can handle it.
リン	やなこと！あたいが殺されちまう	Bist du verrückt? Ich bin noch nicht	No way. I'm not going to risk my life.
	よ	lebensmüde.	
カマジイ	これでどうだ、イモリのクロヤキ、	Wie wär's? Ein gerösteter Salamander!	What if I give you this roasted newt?
	上物だぞ	Noch dazu ein Prachtexemplar!	It's a good one.
カマジイ	どのみち働くには湯バーバと契約せ	Wenn du wirklich hier arbeiten möchtest,	If you want a job, you'll have to make a
	にゃならん、自分で行って運を試し	musst du hoch zu Yubaba. Also los, meine	deal with Yubaba. She's the head
	な	kleine, versuch dein Glück.	honcho here.
リン	チェッ、そこの子、ついて来な	Na schön, meinerwegen. Du da, komm	Gimme that. Come on, little girl. You
		mal her!	better follow me.
千尋	あ.....		
リン	あんたね、ハイとかお世話になりま	Du weißt wohl auch nicht, was ich	Can't you even manage a "Yes ma'am"
	すとか言えないの？	gehört? Willst du nicht mal danke sagen?	or a "Thank you" ?
千尋	ハ、ハイ	Danke!	Yes, ma'am.
リン	ドンくさいね、早くおいで	Du bist wohl nicht die Hellste. Komm,	What a dope. Hurry up.
		beeil dich!	
千尋	ハイ	Jawohl!	Yes, ma'am.

リン	クツなんか持ってどうするのさ！クツ下も	Was willst denn mit den Schuhen? Und die Socken kannst du auch dalassen!	You don't need your shoes. Or your socks. Just leave them.
千尋	ハイ	Jawohl!	Yes, ma'am.
リン	あんた、カマジイにお礼いったの？世話になったんだらう	Und wie wär's, wenn du dich Kamaji bedanken würdest? Er hat sich für dich eingesetzt!	Thank the boilerman, you idiot, you know he's really sticking his neck out for you.
千尋	ありがとうございました	Haben Sie vielen Dank, Herr Kamaji.	Thank you, Mr. Boilerman.
カマジイ	グッドラック	Good luck!	Good luck.
7 リン	湯バーバは、建物のテッペンのその奥にいるんだ	Yubaba wohnt im obersten Stock.	We have to go all the way to the top floor. That's where Yubaba lives.
リン	早くしろよ	Jetzt schlaf nicht ein!	Get over here.
千尋	あっ……		
リン	ハナがなくなるよ	Gleich ist die Nase ab!	You want to lose your nose?
カエル2	ひとことぬし様、これよりお持ちします		
カエル1	うむ。ののさまはどうした？		
カエル3	先程お出ししました		
カエル1	うむ。あんが様も急げよ		
カエル3	へい、もうすぐです		
カエル4	おおとり様の付け合わせをお持ちしました		
カエル1	うむ。女中は戻っているか？		
カエル5	あ、今戻りました		
女中1	ハイ、お呼びですか？		
カエル1	次、おおとり様だ。続いてあんが様と行くぞ		
女中1	分かりました		
リン	もう一回乗り継ぐからね	In der nächsten Etage steigen wir nochmal um.	We're halfway there. Just stay close.
千尋	ハイ	Jawohl.	'Kay.
リン	着くよ	Da wären wir!	Here we go.
神様	お、おおお、お、お、お		
女1	湯加減は、如何でしょう。随分お疲れの御様子ですね		
神様	おつおつおつ		
女達	きゃはははは		

女2 おでどこさま、お背中流しますよ  
神様 おつ……

女2 あらあら、人間世界は汚れが益々ひどいようですこと

女3 この様子では、これからもちよくちよくお会い出来そうですね

神様 おお……，

女1 あら、ごめんなさい。おでどこ様は大変でしょうけど、私たちはとても嬉しいんです。だからつつい…

女3 その分たっぷり尽くさせて頂きますわ

女2 ええ、赤子のような肌に磨いてさしあげますわ

女達 おほほほほほ

女4 もう、おおとり様ったら芸がお上手。それに今回は大勢様でお越し下さって、本当にありがとうございます

女5 今日は皆さん程よくお楽しみ下さって、助かります

女4 あら、お一人姿が見えませんか。ご不浄かしら？

女6 いえ、さっきお一人で風にあたられていましたよ

女4 あらあら、湯あたりでもされたのかしら？

女5 お風呂好きな方なんでしょう？それに今日の湯は釜爺が秘薬を入れてくださってましたから

女4 そう。では体も軽くなり、お酒も美味しゅうございませう？

女5 あら、まあすいません。そんなつもりじゃなかったんですよ、ねえ

女4 ええ。でもせっかくですからご相伴にあずからせていただきます

女6 本当ですいません。すいませーん、  
角樽を追加して下さい

カエル いかがですか、今夜の湯は？

めめ様 ううー

カエル2 今夜は釜爺が精魂こめて湯を作りましたからなあ。五臓六腑に染み渡るように癒されたでしょう

カエル 五臓六腑といえばやはり酒でしょう。ささ、どうぞ。今夜の薬酒は人間世界の疲れを必ずや忘れさせる事でしょう

カエル2 ささ、ぐいーっとやって下さい。ぐいーっと

めめ様 ぼはっ

カエル いや・見事な飲みっぷり！ 惚れ惚れしますなあ

カエル2 ささ、もう一杯。もう一杯

カエル おおー……美味そうに飲まれますなあ……

カエル2 本当に。この薬酒が美味しいのか……風呂が良いのか

めめ様 うっ、うっ……う

カエル なんと……私どものお陰なぞと言うて下さいますのですか

カエル2 こんなありがたいお言葉、この世生まれついて初めて聞きました。私は……感極まってしまいます…

カエル ううっ。私も、もらい泣き

リン い、いらっしゃいませ

おしらさま ウー・

リン お客さま、このエレベーターは上へはまいりません。他をお探し下さい

千尋 つ、ついて来る

リン キョロキョロするんじゃないよ

蛙人 到着でございます

Willkommen, gnädiger Herr!

The Radish Spirit!

Tut mir leid, der Aufzug fährt nicht nach oben. Da müssen Sie leider einen anderen nehmen.

Sorry, Sir, this elevator doesn't go any higher. You'll have to take another one. Thank you!

Er kommt uns nach.

He's following us.

Hör auf, ihn anzustarren!

Just don't look at him.

Da wären wir, bitte aussteigen!

Step out to the right, please, gentlemen.

牛鬼達 (お オオー

ナマさま)

蛙人 右手のお座敷でございます

Ihr Raum ist gleich vorne links.

Your rooms are right this way.

蛙人 ...ん? リン

Hm? Lin?

Hmm? Lin !

リン ハイ

Ja?

What?

千尋 わっ

蛙人 なんかにおわぬか、フンフンフン、  
人間だ、お前人間くさいぞ

Was riecht hier so komisch?  
Menschengestank! Der Gestank von  
Menschen klebt an dir!

What's that smell? It's human. You smell  
just like a human.

リン そうですかあ?

Das bildest du dir ein.

Oh, really?

蛙人 におう、におう、うまそうなおい  
だ

Nein! Ich rieche es, ich rieche es ganz  
genau!

Where's it coming from, Lin ? Come  
on.

蛙人 お前、何か隠しておるな、フンフン  
フン、正直に申せ

Du verwirgst doch irgendetwas! Los, raus  
damit!

You're hiding something, aren't you?  
Show it to me.

リン このにおいでしょう

Du riechst bestimmt den hier.

Is this what you smell?

蛙人 クロヤキー、クレーツ

Ein Salamander! Gib her!

Roasted... newt!

リン やなこった、お姉さま方に頼まれて  
んだよ

Nichts da! Den Leckerbissen habe ich für  
die anderen Mädchen mitgebracht!

No way, frog. I'm saving every last bite  
for myself.

蛙人 頼む、ちょっとだけ、せめて足一本

Komm, bitte! Nur ein Stück! Ein  
Beinchen! Bitte!

Please, just a little bit. Just gimme a  
leg.

リン 上へ行くお客さま、レバーをお引き  
下さい

Wenn der Herr nach oben will, müssen  
Sie einfach nur den Hebel umlegen.

If you want to go up, pull the lever on  
your right!

おしらさま ウー

蛙人 アーッ

Gimme, gimme, gimme! How could  
you be so cruel? Can't you share?  
Lemme just suck on the tail! Please!  
Please!

9 湯バーバ ノックもしないのかい

Willst du denn nicht erst mal anklopfen?

Aren't you even going to knock?

千尋 わっ.....!?

湯バーバ まあ、みっともない娘が来たもんだ  
ね

Was für eine erbarmungswürdige,  
mickrige kleine Person!

You're the most pathetic little girl I've  
ever seen.

湯バーバ さあ、おいで

Na los, komm her!

Well, come in.

千尋 うっ.....

湯バーバ おいでな

Du sollst herkommen!

I said, come in!

千尋 あ

Augh !

千尋 ワアッ

Ah! Ah!

千尋	イテー		
頭共	オイオイオイ		
頭共	オイサイオイオイ		
頭共	オイオイオイオイ		
湯バーバ	うるさいねエ、静かにしておくれ	Sei still! Mach nicht so einen Krach!	Quiet down, you're making a racket.
頭共	オイオイオイ、オイオイ		
千尋	あの.....		Ahhh! Excuse me.
千尋	ここで働かせて下さい	Ich... Ich wollte Sie fragen, ob Sie mir Arbeit geben.	I was wondering if you could give me a job.
千尋	ンンンンン		
湯バーバ	馬鹿なおしゃべりはやめとくれ、そんなヒョロヒョロに何ができるのさ	Hör auf, solchen Blödsinn zu reden, ja? Was sollten ein halbes Hemd wie du arbeiten können?	I don't want to hear such a stupid request. You're just a stinking, useless weakling.
湯バーバ	ここはね、人間の来るところじゃないんだ	Und außerdem ist dieser Ort hier... nicht für Menschen bestimmt.	And this is certainly no place for humans.
湯バーバ	八百万の神さま達が疲れを癒しにくるお湯屋なんだよ	Es ist ein Badehaus, das einzig und allein unseren 8 milionen Göttern zur Entspannung dient!	It's a bath house for the spirits. It's where they come to rest and replenish themselves.
湯バーバ	それなのに、お前の親はなんだい！お客さまの食べ物を豚のように喰いちらして	Was haben sich deine Eltern dabei gedacht, sich wie Schweine auf das Mahl unserer Gäste zu atürzen?	And you humans always make a mess of things. Like your parents, who gobbled up the food of the spirits like pigs.
湯バーバ	当然のむくいさ	Sie haben es nicht anders verdient.	They got what they deserved.
湯バーバ	お前も元の世界にはもどれないよ	Und du wirst niemals in deine Welt... zurückkehren.	And you should be punished, too.
湯バーバ	フー、仔豚にしてやろう.....ウン、石炭という手もあるね	Vielleicht verzaubere ich dich in ein Ferkel. Oder we weiß? Vielleicht in einen Klumpen Kohle!	Hmmmm... You could be a piglet.Or..... maybe you'd prefer a lump of coal.
湯バーバ	フーツ、ホホホ、ふるえているねえ、でもまあ、よくここまでやって来たよ、誰かが親切に世話を焼いたんだね	Du zitterst ja. Aber immerhin hast du's bis zu mir hoch geschafft. Also, muss jemand geholfen haben.	I can see you shaking. Actually, I'm impressed you made it this far.But I'm sure you didn't do it on your own.
湯バーバ	ほめてやらなきゃ、誰だいそれは、教えておくれな	Bei wem darf ich mich bedanken? Du wirst mir doch sicher mit Freuden seinen Namen verraten.	Let's thank whoever helped you. Just who was it, dear? Why don't you tell me.
千尋	ここで働かせて下さい	Bitte lassen Sie mich hier arbeiten!	Please, can't you give me a job?

湯バーバ	まだそれを言うのかい	Fängst du schon wieder an?	Don't start that again!
千尋	ここで働きたいんです	Ich will, dass Sie mir Arbeit geben!	Please, I just want to work!
湯バーバ	だまれー	Sei endlich still, du!	Don't say that!
湯バーバ	なんであたしがお前を雇わなきゃならないんだい。見るからにグズで甘ったれで泣き虫で、頭の悪い小娘に仕事なんかあるもんかね。おことわりだね、これ以上ごくつぶしを増やしてどうしろというんだい	Warum sollte ich eine wie dich bei mir einstellen? Selbst ein Blinder würde sofort sehen, was für ein verwöhnter, jämmerlicher, fauler Wurm du bist! Wo kämen wir denn da hin, wenn ich jeden daher gelaufenen, dummen kleinen Mädchen mir nichts, dir nichts eine Arbeit geben würde? Ich habe mehr Arbeitskräfte, als ich brauchen kann!	Why in the world do you think I should give you a job? Anyone can see you're a lazy, spoiled crybaby. And you have no manners! This is a high class place I'm running here, so there's no job for you. Now get out. I've got all the lazy bums I need.
湯バーバ	それとも一番つらい、きつい仕事を死ぬまでやらせてやろうか	Aber vielleicht steht dir ja der Sinn nach der härtesten, schrecklichsten Arbeit, die ich zu vergeben habe, der du dann so lange nachgehst, bis du dein kümmerliches Leben ausgehaucht hast!	Or maybe I'll give you the most difficult job I've got and work you until you breathe your very last breath.
10 坊	アダー		Waa!
湯バーバ	ああ……あ……		
坊	イー		
坊	ブアー		
坊	ブアー		
湯バーバ	ああ……		
湯バーバ	やめなさい! どうしたの、エツ	Beruhige dich! Was hast du denn?	Oh, dear! You woke up the baby!
坊	ブヘブヘフベ		
湯バーバ	いますぐ行くから、イイ子でいなさいネ……まだいたのかい! さっさと出ていきな	Ich bin gleich bei dir. Sei ein braves baby. Du bist ja noch da! Los, verschwinde endlich!	Mommy's here. Be a good boy now. ……Why are you still here? I told you to leave.
千尋	ここで働きたいんです	Aber ich will, dass Sie mir Arbeit geben!	I want you to give me a job, please!
湯バーバ	大きな声を出すんじゃないよ	Jetzt hör schon auf, hier so rumzuschreien!	Quiet down, you're scaring the baby.
坊	ブヘーブヘーブヘー		
湯バーバ	ああ、ちょっと待ちなさい、ネ…ネ…	Nur noch ein kleines momentchen, mein Schatz!	Hi, Sweetie! Don't be angry.
坊	ブヒブヒ		
湯バーバ	イイ子だから、ホラホラ	Du bist doch ein braves Kind!	That's a good boy.

		Dudidudidudi.....	
千尋	ハタラカセテクダサイ	Bitte lassen Sie mich hier bei ihnen arbeiten!	I'm not leaving until you give me a job!
湯バーバ	わかったから静かにしておくれ	Jetzt brüüll doch nicht so! Ich bin nicht taub! Ja, ist ja gut.	Okay, okay, just be quiet!
坊	ブヘブヘ		
湯バーバ	ああ、よしよし	Dudidudidudi.....	Here comes Mommy! I'm coming to get you!
9 湯バーバ	契約書だよ	Hier ist dein Vertrag.	That's your contract.
湯バーバ	そこに名前を書きな、働かせてやる、そのかわりイヤだとか帰りたいとか言ったらすぐ仔豚にしてやるからね	Unterschreib mit deinem Namen. Ich gebe dir Arbeit. Aber wenn du nur einmal jammerst oder sagst, du hast Heimweh, verwandle ich dich in ein Ferkel!	Sign your name away. And I'll put you to work. If I hear even one little complaint out of you, you'll be joining your parents in the pig pen.
千尋	あの、名前ってここですか？	Und wo muss ich unterschreiben? Da unten?	So I do I sign my name here?
湯バーバ	そうだよ、グズグズしないでさっさと書きな	Ja. Trödel nicht rum! Mach schon!	Just sign it! Do you want the job or not?
湯バーバ	つまらない誓いをたてちまったもんだよ、働きたい者には仕事をやるだなんて	Unglaublich! Und alles nur wegen dieses blöden Schwurs! Ich hab geschworen, jedem arbeit zu geben, der mich darum bittet.	I can't believe I took that oath to give a job to anyone who asks. Ridiculous! I hate being so nice all the time. Aaugh!
湯バーバ	書いたかい	Bist du fertig?	Are you done yet?
千尋	ハイ、あっ...	Ja.	Uh
湯バーバ	ふん、千尋というのかい	Aha. Du heißt also Chihiro.	So your name's Chihiro?
千尋	ハイ	Ja.	Yes, ma'am.
湯バーバ	ぜいたくな名だね	Ein ziemlich ungewöhnlicher Name.	What a pretty name.
湯バーバ	今から、お前の名は千だ	Von nun an lautet dein Name Sen!	And it belongs to me now.
湯バーバ	いいかい、千だよ、判ったら返事をするんだ、千	Hast du verstanden, Sen? Wenn du verstanden hast, antworte, Sen!	From now on, your name is Sen. You got that? Answer me, Sen.
千尋	ハ.....ハイ	Jawohl!	Yes, ma'am.
ハク	およびですか	Sie haben mich gerufen?	You called for me?
湯バーバ	今日からその子が働くよ、世話をしな	Dieses Mädchen fängt heute hier an. Kümmere dich um sie.	This girl signed a contract. Set her up with a job.
ハク	ハイ	Gut	Right.
ハク	名はなんという？	Wie ist dein Name?	What's your name?
千尋	エ.....？ ち...あ、千です	Chi... äh... ich meine, Sen!	What? Chihi... Oh, it's Sen.



ハク	では千、来なさい	Komm, Sen! Folge mir!	Okay, Sen. Follow me.
千尋	ハク...あの...	Haku, ich bin...	Haku, uh.
ハク	ムダ口をきくな、私のことはハクさまと呼べ	Hier wird nicht geplappert! Und meine Anrede lautet: Meister Haku!	Don't talk to me. And address me as Master Haku.
千尋	えっ.....		
父役	いくら湯パーバさまのおっしゃりで もそれは...	Selbst auf den Befehl von Zubaba hin.	I don't care if Yubaba gets angry with us.
兄役	人間は困ります	Menschenfolk bringt nur Ärger.	we're not taking humans.
ハク	すでに契約されたのだ	Ihr Vertrag ist schon unterschrieben.	She's already under contract.
父役	なんと.....	Wie bitte?	What?
千尋	よろしくおねがいします	Dafür bin ich sehr dankbar!	I promise to work very hard.
カエル	むちゃじゃ		
カエル2	たまらんわー		
カエル3	ダメじゃ！ 人は要らぬ		
湯女イ	あたしらのところへはよこさないでくれ	Glaub nicht, wir nehmen dich auf!	We are not going to take her in our department.
湯女ロ	ヒトくさくてかなわんわ	Ich hasse Menschengestank!	She'll stink up the whole place.
ハク	ここのものを三日も食べればニオイは消えよう、それで使いものにならなければ焼こうが煮ようが好きにするがイイ	Wenn sie erst ein Paar Tage bei uns ist, verschwindet der Geruch. Wenn sie dann immer noch dumm anstellen sollte, könntet sie meinerwegen in den Kochtopf schmeißen.	Three days of eating our food, and her smell will go away. And if she doesn't work hard, roast her, boil her, do whatever you want.
ハク	仕事にもどれ。リンはどこだ	Geht wieder an die Arbeit. Wo steckt Lin?	Now get back to work. Where is Lin ?
リン	エーッ、あたいに押しつけるのかよ	Hey, mir jubelst du sie nicht unter!	What? Don't you dump her on me.
ハク	手下をほしがっていたな	Du wolltest doch eine Hilfskraft.	You said you wanted an assistant.
父役	そうそうリンが適役だぞ	Wunderbar! Lin ist wie geschaffen dafür!	That's perfect. Give the girl to Lin.
リン	チェーッ		Oh, great!
ハク	千、行け	Sen, geh zu ihr.	Sen, get going.
千尋	ア.....ハイ	Jawohl.	Right.
リン	やってらんねえよ、埋め合わせはしてもらうからね	Unverschämtheit! Na, das werdet ihr mir büßen.	Why're you picking on me? You owe me one, Haku. You hear me?
兄役	はよう行け	Los, verschwinde!	Have a nice day!
リン	来いよ	Komm jetzt!	Hmph. Come on.
リン	お前、うまくやったナァ	Du hast es tatsächlich geschafft!	I can't believe you pulled it off !
リン	お前ト口いからさ、心配してたんだ	Ich hatte mir schon Sorgen um dich gemacht.	Now, keep on your toes.

リン	油断するなよ、判らない事はオレに きけ、な	Aber pass gut auf! Und wenn du etewas nicht weißt, frag mich, verstanden?	And if you need anything, ask me. Okay?
千尋	うん……		Okay.
リン	どうした?	Hm? Was hast du denn?	Hmmm? What's wrong?
千尋	足がフラフラするの	Ich schlottere am ganzen Körper.	I don't feel so good.
リン	ここがおれたちの部屋だよ、食って 寝りゃ元気になるさ……	Das hier ist unser Zimmer. Wenn du nachher was isst, wird's dir gleich besser gehen.	So this is our room. A little food and some sleep, and you'll be fine.
リン	腹掛け、自分で洗うんだよ。はかま。	Hier, deine Schürze. Die must du selbst waschen. Und eine Hose.	Here's your apron. You have to wash it yourself. Your pants.
リン	ちびだからな、でかいな……	Du bist recht klein. Nein, viel zu groß.	You're so puny. Way too big.
千尋	リンさん、あの……	Darf ich dich was fragen?	Lin, you know Haku?
リン	なに?	Nur zu..	What about him?
千尋	ここにハクっていう人、二人いる の?	Gibt es hier zwei jungen, die Haku heißen?	There aren't two of him here, are there?
リン	ふたりー? あんなのふたりいたらた まんないよ、だめか、あいつは湯バ ーバの手先だから気をつけな	Zwei? Bei zweien würde ich durchdrehen! Uch zu groß. Nimm dich vor dem in Acht. Er ist Yubabas Handlanger.	Two Hakus? I can barely stand one. Too big. He's Yubaba's henchman, don't trust anything he says.
リン	おっかしいなあ	Also, so was. Na, wer sagt's denn!	Let's see..
千尋	ウ……ウ……		
リン	あった、あった、どうしたの? しっ かりしろよ	Was hast du? Es wird alles wieder gut.	Ahhh! Here we go. What's wrong with you? Are you feeling okay?
少女イ	ウルサイナー、なんだよリン	Was ist das für ein Lärm? Was ist denn los?	Quiet down. What's your problem?
リン	気持ち悪いんだって、新入りだよ	Es ist eine neue. Ihr geht's nicht gut.	It's the new girl. She doesn't feel so good.
頭共	オイ		
頭共	オイオイオイ……		
10 ハク	橋の所へおいで、お父さんとお母さ んに会わせてあげる	Wir treffen uns an der Brücke. Ich bring dich zu deninen eltern.	Meet me at the bridge. I'll take you to your parents.
千尋	はっ		
千尋	クツがない	Meine Schuhe sind weg.	My shoes are gone.
千尋	ああ……		
千尋	ありがとう	Danke schön.	Thank you.
千尋	あっ……!?		

ハク	おいで	Komm mit.	Follow me.  We don't have much time. If you're found here, you'll be turned into a pig yourself. You must never come here without me. Understand?
			<b>CHIHIRO:</b> I understand.
千尋	お父さん、お母さん、わたしよ……	Mama, Papa, ich bin's! Ich bin's, eure	Mom, Dad! Are you all right? It's me,
	セ、センよ	Sen!	Sen! Hey, wake up!
千尋	お母さん、お父さん	Mama! Papa!	Mom! Dad!
千尋	病気かな、ケガしてる?	Sind sie beiden krank? Oder verletzt?	What's wrong with them? Are they sick?
ハク	イヤ、お腹がいっぱいで寝ているんだよ	Nein. Bloß vollgefrassen. Und jetzt müssen sie schlafen.	No. They ate too much.
ハク	人間だったことは今は忘れてる	Die beiden habe schon vergessen, dass sie einmal Menschen waren.	They don't remember being human. So look hard, It's up to you to remember which ones they are.
千尋	お父さん、お母さん、きっと助けてあげるから、あんまり太っちゃだめだよ、食べられちゃうからね	Mama, Papa! Keine Angst, ich helfe euch! Aber bitte esst nicht so viel, bitte nicht so fett werdet!	Don't you worry, I promise. I'll get you out of here soon. Just don't get any fatter, or they'll eat you!
12 ハク	これは隠しておきな	Hier! Aber versteck sie lieber.	Here are your clothes. Hide them.
千尋	捨てられたかと思ってた	Sie wurden nicht weggeworfen?	I thought they'd been thrown away.
ハク	帰る時にいるだろう	Du wirst sie für deinen Heimweg brauchen.	You'll need them to get home.
千尋	これ、お別れにもらったカード…	Die Karte hab ich zum Abschied bwkommen.	My goodbye card's still here.
千尋	ちひろ	Chihiro.	"Chihiro..."
千尋	ちひろって……わたしの名だわ	Hier steht Chihiro. Ist das mein Name?	"Chihiro..." That's my name, isn't it.
ハク	湯パーバは、相手の名を奪って支配するんだ	Yubaba herrscht über uns, indem sie uns unserer Namen beraubt.	That's how Yubaba controls you, by stealing your name.
ハク	いつもは千でいて、本当の名前はしっかり隠しておくんだよ	Hier bei uns bist du Sen. Dein richtigen Name musst du geheim halten.	So hold on to that card. Keep it hidden. And while you're here, you must call yourself Sen.
千尋	わたし、もう取られかけてた、千になりかけてたもん	Ich war schon dabei, ihn zu vergessen. Beinah war ich wirklich Sen.	I can't believe I forgot my name. She almost took it from me.
ハク	名を奪われると帰り道が判らなくなるんだよ。私はどうしても思い出せ	Wenn du deinen Namen vergisst, findest du niemals wieder zurück! An meinen	If you completely forget it, you'll never find your way home. I've tried

	ないんだ	erinnere ich mich schon lang nicht mehr.	everything to remember mine.
千尋	ハクの本当の名前？	Du meinst, du heißt überhaupt nicht Haku?	You can't remember your name?
ハク	でも不思議だね、千尋のことは覚えていた	Seltsam oder? <u>Deinen Namen ist mir nicht entfallen.</u>	No. But for some reason, I remember yours.
ハク	お食べ、ごはんを食べなかつたろう	Hier, bitte. Du hast ganz bestimmt Hunger.	Here you go. Eat this. You must be hungry.
千尋	食べたくない	Ich will nichts essen.	No.
ハク	千尋の元気が出るように、まじないをかけて作ったんだ、お食べ	Ich hab es mit einem Zauber belegt, damit du zu Kräften kommst. Du musst!	I put a spell on it, so it'll give you back your strength. Just eat it.
千尋	モグモグモグモグモグモグモグモグ		
千尋	ピエーッ、エッエッエッヴェー		
ハク	つらかつたろう、サ、お食べ	Du hast eine schlimme Zeit hinter dir. Komm!	Have some more. You'll be all right.
千尋	エーン エーン エーン		
ハク	ひとりでもどれるね	Findest du allein zurück?	I've got to go now, but I'll be back to help you soon. Just stay out of trouble.
千尋	ウン、ハクありがとう、わたしガンバルね	Ja. Danke, Haku. Ich geb mir viel Mühe.	Thank you, Haku. You're a good friend.
ハク	うん	Gut.	
千尋	ああ.....		Haku? He's a dragon...?
カマジイ	ン.....ん？		
11 リン	どこへ行ってたんだよ、心配してたんだぞ	Sag mal, wo hast du versteckt? Ich hab mir Sorgen gemacht!	Where were you, Sen? I was really worried.
千尋	ごめんなさい	Tut mir Leid!	I'm sorry.
女達	あいつはさへ...でもバカバカしいったらありゃしないサア、エッそうおっかしいのアハハハハなど		
女A	じゃまだねえ	Aus dem Weg!	Out of my way!
女C	ほんとお？		
女B	みる		
女C	すごいのー		
女達	アッハハハハハ		
リン	千、もっと力入らないの？	Sag mal, hast du nicht mehr Mumm in den Knochen?	Geez, Sen. Haven't you ever worked a day in your life?
兄役	リンと千、今日から大湯番だ	Lon, Sen, ihr zwei habt heut due große	Lin and Sen. You get the big tub today.

		Wnne.	
リン	エーッ!?	Was?	What?
リン	あれはカエルの仕事だろう	Aber das ist doch Froscharbeit!	Hey, that's frog work.
兄役	上役の命令だ、骨身を惜しむなよ	Anordnung von oben. Also streng euch lieber an!	Orders from the top. So quit your complaining.
千尋	あの...そこ、ぬれませんか?	Verzeihung, aber weden Sie nicht ganz nass?	Hello? Aren't you getting wet out there?
リン	千、早くしろよ	Sen, beeil dich gefälligst!	Sen, hurry up.
千尋	ハイ、ここ、開けときますね	Komm schon! Ich lass hier offen, ja?	Coming! I'll leave the door open for you.
カエルA	こらー！ 時間がないぞー！ さつ さとやるんだー	(Frosch) Die Zeit drängt!	
カエルB	あちゃー！ 汚ったねーなー		
カエルC	おーい、一人こっちに貸してくれー	Shickt mir mal jemanden rauf.	
カエルA	あいよー。おーい、お前、くず湯に いってくれー		
カエルD	ちょっと待つてくれー、すぐ行くか らー		
女A	あーもう、こんなに汚れてるー！ 頭来るなー		
女B	ここ詰まってるじゃん！ もう、誰 か箸持ってない？		
女C	あーあ！、ねえ、かぶと湯に人貸し てくれない？ これじゃ進まないよ ー		
女A	あー、こっちもお願いーい		
女D	ごちゃごちゃ言わないで手を動かし な！ 終わんないよ		
女B	いいじゃんそれ位！ ねー		
女A & C	そーそー		
女D	あんまり続けんだったら上役に言い つけるよ		
女B	やなやつ		
女A	わかったよー		
女C	ちえっ、しゃーねーか		
女D	ほら、ちゃっちゃとしないと一番客		

	が来ちまうよー		
下女	リン、大湯だって!?	Macht ihr Heute die große Wanne?	Heard you got the big tub, Lin !
リン	ほっとけ	Lass mich in der Ruhe!	Leave me alone.
リン	ひでえ、ずーっと洗ってないぞ、これ	<u>Oh, mann, die haben hier schon eine Ewigkeit nicht mehr geputzt!</u>	Those jerks. They haven't cleaned this tub in months.
蛙男達	クッククック	(Frösche lachen)	
千尋	あっ		Ah !
蛙男達	ワッハハハハ		
リン	このフロはさ、よごれたお客専門なんだよ、こびりついてて取れやしない	Dieses Becken ist für die schmutzigen Gäste. Das kriegt man gar nicht mehr sauber!	We only use this tub for our really filthy guests. Disgusting! This sludge is so caked on, it'll take days to scrub off.
兄役	リン、千、いちばん客が来ちまうぞ	Lin, Sen, gleich kommt euer erster Gast.	Lin, Sen, you've got some customers on their way.
リン	ハーイ、いますぐ.....チェツ、見えすいたイビリをしゃがって。一回くすり湯入れなきゃだめだ、千、番台へ行って札をもらって来な	Gut, wir sind fast fertig! Die wollen uns bloß ärgern! Ohne Käterbad wird das nichts. Geh zum Aufsehr und hol'ne Plakette.	Wait! Give us a minute! This is clearly harassment. We'll have to soak it off. Get an herbal soak token from the foreman.
千尋	フダ? ワッ キャッー	'ne was?	A what?
リン	くすり湯の札だよ	'ne Plakette für 'n Kräuterbad.	An herbal soak token.
千尋	ハイ、リンさん、番台ってなに?	Gut! Lin, und was ist 'n Aufsehr?	Right. Hey, Lin. What's a foreman?
湯バーバ	なんだろうね、何か来たね	Hm... Was war das? Hier schleicht jemand rum.	Hmm. Something's coming. I wonder what...
湯バーバ	雨にまぎれてロクでもないものが入りこんだかな...	Irgendeine Abschaum hat sich bei dem Regen Zutritt verschafft!	What useless scum is slinking around in the rain?
番台蛙	そんなもったいないことができるか、おはようございます!よくお休みになれましたか	Du kannst nicht so etwas Teures verlangen! Einen wunderschönen duten Morgen! Und fühlen Sie sich erfrischt?	I can't waste a token on you. Relax, good morning! Enjoy, have a nice bath.
女	かすがさま	Für Herrn Kasuga.	For the Radish Spirit.
番台蛙	ハイ、硫黄の上。いつまでいたって同じだ、もどれもどれ	Bitte schön, vom besten Schwefel! Ich hab nein gesagt, also mach, dass du wegstommst!	One sulfur soak. Why are you still standing there? Scrub it yourself.
番台蛙	手でこすればいいんだ、おはようございます、手を使え、手を	Dann musst du eben kräftig schrubben! Guten Morgen, der Herr. Wofür hast du deine Hände?	I'm not giving you a token. Relax, good morning. I said scrub it yourself.
千尋	でも.....あの.....くすり湯じゃないと、だめだそうです	Aber ich , wir, ohne das Mittel schaffen wir es nicht.	But I...was told it has to have an herbal soak.

番台蛙	判らんやつだな、アッ……よもぎ湯 ですね、どおぞ、ごゆっくり……	Du bist wirklich schwer von Begriff! Ein Arombad, bitte schön. Gute Erholung.	Well, that's too bad. Ah mugwort bath? Relax and enjoy it.
番台蛙	ハイ、番台です、アッ、ハイ、ワ ッ	Hier spricht der Aufsehr. Sehr wohl!	Foreman speaking. Oh, yes What?
千尋	……あっ！ありがとうございます	Vielen Dank!	Thank you very much.
番台蛙	ああ違う	Moment!	
番台蛙	コラ、待て、オイ	Hey, bleib hier! Warte!	Get back here. Hey! Wait a minute!
湯バーバ	どうしたんだい!?	Was ist da los?	What's going on?
番台蛙	い、いえ、なんでもありません……!?	Nichts weiter, Herrin.	Nothing! Everything's fine.
湯バーバ	何か入りこんでいるよ	Jemand hat sich Zutritt verschafft.	We have an intruder.
番台蛙	人間ですか？	Etwa ein Mensch?	Is it a human?
湯バーバ	それを調べるんだ、今日は、ハクが いないからね	Das musst du herausfinden! Haku ist zur Zeit nicht im Haus.	I'm not quite sure. Figure it out and report back.
12 リン	ヘー、ずい分いいのくれたじゃん	Hm? Der hat dir aber eine teure Plakette gegeben.	Wow, Sen, you got a really good one.
リン	これがさ、カマジイのここへ行くん だ	Die schicken wir jetzt runter zu Kamaji.	Clip this on and let go.
リン	混んでないからすぐ来るよ、きっと	Das Wasser kommt sicher gleich, ist noch nicht viel los.	It goes straight to Kamaji, then he sends us our water.
リン	これを引けばお湯が出る。やってみ な	Hier musst du ziehen, um das Wasser reuzulassen. Probier mal.	You pull on this to start the water flowing. Give it a try.
千尋	あ		
リン	千って、ほんとーにドジな	Du bist vielleicht ein Tollpatsch!	Ach, you're such a klutz.
千尋	わーすごい色	Das Wasser hat eine schöne Farbe.	Yucch!What's in this water?
リン	こいつにはさ、みみずの干物が入っ てるんだよ	Das machen die getrockneten Regenwürmei.	Dried worm salts. It's supposed to be good for you.
リン	こんだけ濁ってりゃ、こすらなくて も同じだな	Bei der Farbe fällt's nicht so auf, wie schmutzig das Badewasser danach ist.	And with water this murky, you can't see all the sludge in the tub.
リン	いつぱいになったらもう一回引き な、止まるから。もうはなして大丈 夫だよ。オレ、朝めし取ってくるな	Wenn's voll ist, zieh noch mal dran, dann hört es auf zu laufen. In der Zwischenzeit kannst du ruhig loslassen. Ich hole unser Frühstück.	Yank it again when the bath is full, it'll stop. You can let go of the rope now. I'll go get us some breakfast .
千尋	ハイ	Ist gut!	Okay.
千尋	ワッ		Ow.
千尋	イテー	Au!	
千尋	あの……おフロまだなんです	Entschuldigung. Das Bad ist leider noch	Uh, Sir, the bath's not ready yet.

		nicht fertig.	
千尋	こんなにたくさん……	Oh Mann, das sind aber viele.	There's so many.
仮面男	……ウ……ウ……ウ		Uh...uh...uh...
千尋	エ……わたしにしてくれるの？	Was? Die sind alle für mich?	What? They're all for me?
仮面男	ア……ア……		Ah...ah...
千尋	あの…それ…そんなにいらない	Aber... ich brauche nicht noch mehr Plaketten.	Thanks, but I don't need anymore .
仮面男	…ア……		Ah...
千尋	だめよ、ひとつでいいの	Danke, aber die eine hat mir gereicht.	No, I only need one.
仮面男	ア……		Ah...
千尋	あ		Ah!
千尋	ああ		
父役	奥さま		Oh, Yubaba!
湯パーバ	クサレ神だって	Was? Ein Faulgott?	It's a Stink Spirit.
父役	それも特大のオクサレさまです	Und auch noch ein besonders großer!	And, apparently, it's an extra smelly one.
蛙男	まっすぐ橋へ向かって来ます	Er kommt jeden Moment über die Brücke!	He's headed straight for the bridge!
蛙男A	おかえり下さい	Es tut mir Leid, Sie dürfen hier nicht rein!	Here he comes. Stop him!
蛙男B	お引きとり下さい、お戻り下さい		We're closed! No one's here! Go away!
蛙男A	どうかお引き取り下さい！今夜は店 じまいでございます	Wir haben geschlossen! Halt! Halt!	Please go back! We're closed, please! Go back!
蛙男C	どうぞお引きとりを		
蛙男D	ク、クサイ	Dieser Gestank!	Eeeew!
青蛙	ク・サ・イー		Ahhhh!
一同	ウツたまらぬ目にしみるウオオオ…		
湯パーバ	ウンおかしいねエ、クサレ神の気 配なんかじゃなかったんだが…来ち まったものは仕方がない、お迎えし な	Hm, merkwürdig! Ich glaube, das ist überhaupt kein Faulgott. <u>Jetzt wo er schon einmal da ist, müssen wir uns auch um ihn kümmern!</u>	Something's fishy. That doesn't seem like a Stink Spirit to me... But we have no choice. Go greet him.
湯パーバ	こうなったら、できるだけ早く引き とってもらうしかないよ	<u>Aber seht zu, dass ihr ihn so schnell wie möglich wieder los werdet!</u>	Just give him a bath and get him out of here as fast as you can.
湯女	申しわけございません、お客様		
蛙男A	申しわけございません、お部屋の方 へお急ぎ下さい。申しわけございま せん	Bitte begeben Sie sich auf Ihre Zimmer!	Everybody to their rooms. Quickly, please! Quickly!



蛙男B	オクサレさまです。お早く、早く	Ein Faulgott kommt!	
湯女イ	おくされさまが		
湯女口	そうなの、仕事どころじゃないんだよ		
兄役	リンと千、湯パーバさまがお呼びだ	Lin, Sen! Yubaba will eich sehen!	Sen, Yubaba wants to see you.
千尋	ハッ、ハイ	Jawohl!	Yes sir.
湯パーバ	いいかい、お前の初仕事だ、これから来るお客を大湯で世話するんだよ	Deine erste Aufgabe wird sein, diesen Gast zumgroßen Becken zu bringen.	Sen, don't mess this up. Take this guest to the big tub and take care of him.
千尋	あ、あの.....	Ja, aber ich...	But I...?
湯パーバ	四の五の言うと、石炭にしちまうよ	Keine Wiederrede! Oder ich verwandle dich in ein Stück Kohle!	No "buts" or I'll turn you into coal.
湯パーバ	わかったね		You hear me?
父役	み、みえました	Da kommt er schon!	Ah it's here!
千尋&湯パーバ	ウッ		
ーバ			
父役	オオ...		
一同	ううっ		
千尋	あうっ		
湯パーバ	おやめ、お客さんに失礼だよ	Reiß dich zusammen! Nicht vor dem Gast!	Hands down! You'll insult our guest.
湯パーバ	ヨク、オコヒクダサヒマヒタ...	Herzlich willkommen in unserem Badehaus, werter Herr!	Look, a valued customer. Welcome to our baths.
湯パーバ	ア、ア.....オカネ.....！セン.....セン、ハヤクオウケトリナ	Ih! Oh, das ist ja Geld! Schnell! Nimm's ihm ab, Sen! Worauf wartest du?	Ah oh, it's money. Sen, take the nice customer's money.
千尋	ハ、ハイ	Jawohl!	Yes, ma'am.
湯パーバ	ナニヒテルンダイ、ハヤクゴアンナイヒナ	Jetzt steh nicht wie angewurzelt da! Na los, bring ihn weg! Mach schon! Dali, dali!	Don't make him wait! Get him to the bath!
千尋	ド、どうぞ	Folgen... Sie mir.	This way.
リン	ウ.....		
リン	セーン	Sen!	Sen!
リン	ウー、ひでエ.....めしが!?	Ist das eklig! Unser Frühstück!	Eew! Our food!
湯パーバ	窓をお開け、全部だよ	Schnell, macht alle Fenster auf!	Open the windows! All of them!
オクサレさま	オ.....オ.....		
ま			

	オクサレさ	ヴー			
	ま				
	千尋	……エ？ちょっと待って	Hm? Einen moment, bitte!		What? Just a minute, sir.
	湯バーバ	ホホホホホホ、きたないねえ	Was für ein Schmutzfink!		Disgusting!
	父役	笑いごとではありません	Dass Sie darüber lachen können!		I don't think it's very funny.
	湯バーバ	あの子どうするかねエ	Was sie jetzt wohl vorhat?		Let's see what she'll do next.
	湯バーバ	ホオ、たし湯をする気だよ	Ah, sie will Wasser nachfüllen!		Look, she wants to refill the tub.
	父役	ああ、きたない手で壁にさわってお て	Sie macht mit ihren Schmutz fingern alles dreckig!		Oh, dear. She's gonna waste all our good water.
	千尋	あ……			
	湯バーバ	ん？ 千に、新しい札をあげたのか い？	Hast du Sen neue Plaketten gegeben?		Who gave her all the bath tokens?
	父役	まさか、そんなもったいない	Aber nein! Wo denken Sie hin, Herrin?		Don't look at me, I didn't do it.
13	オクサレさ	アー			
	ま				
	千尋	ウ……アツ			
	父役	ああ、あんな高価なくすり湯を	Das schöne, teure Kräuterbad!		Oh, no! That's our best herbal formula!
	千尋	ハッ……			
	リン	セーン！ セン、どこだ	Sen! Wo steckst du?		Sen! Sen, where are you?
	千尋	リンさん	Hier bin ich!		Over here!
	リン	大丈夫か!? カマジイにありったけ のお湯を出すように頼んで来た	Alles in Ordnung? Ich hab kamaji gebeten, uns all sein heißes Wasser zu geben!		Don't worry. Stay right where you are. I'm coming to help you.
	リン	最高のくすり湯をおごってくれるっ て	Er schickt uns sein bestes Kräuterbad!		You're going to be fine. I won't let him hurt you.
	千尋	ありがとう、あの、ここにトゲみた いのが刺さってるの	Vielen Dank! Er scheint, sich einen Stachel oder so etwas eingezogen zu haben.		I think he needs help. It feels like there's a thorn in his side.
	リン	とげ!?	Einen Stachel?		A thorn?
	千尋	深くて取れないの	Ich krieg ihn nicht raus!		It won't come out.
	湯バーバ	トゲ!? トゲだって？ ウーン、 下へ人数を集めな	Wie bitte? Was für ein Stachel? Schick alle Mann zur großen Wanne!		What's that? He has a thorn? Hmmm. Get the staff down there!
	父役	ヘッ？			
	湯バーバ	急ぎな	Los, Beeilung!		Step on it!
	湯バーバ	千とリン、そのお方はオクサレ神で はないぞ	Hört zu, ihr beiden! Bei diesem Gast handelt es sich nicht um einen Faulgott!		Listen to me. That's no Stink Spirit we have on our hands.

湯バーバ	このロープをお使い	Hier Sen, nimm dasn Seil!	Grab on to this rope.
千尋	ハイ	Gut!	Right.
リン	よっと		
リン	しっかり持ってる	Noch nicht loslassen!	Hold on tight.
千尋	ハイ	Gut!	Got it.
湯バーバ	グズグズするんじゃないよ、女も力を合わせるんだ	Na los, worauf wartet ihr? Die frauen sollen auch mit zupacken!	Hurry up, now. Everyone! Get in here and help them!
千尋	結びました	Wir haben es festgebunden!	We've got it tied on!
湯バーバ	んー！ 湯屋一同、心をそろえて引けやーそれエツ	Alles hört auf mein Kommando! Streng euch gefälltst an!	Everyone ready on my command! And heave!
一同	そおーれっ	Und alle: Ziehen!	And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave !
一同	そおーれっ	Ziehen!	And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave !
一同	そおーれっ	Ziehen!	And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave !
一同	そおーれっ	Hau ruck! Hau ruck!	<b>LIN</b> : And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! <b>YUBABA</b> : And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave! And heave !
千尋	あ!?	Was?	
千尋	自転車?	Ein Fahrrad?	A bicycle?
湯バーバ	やはり……！ さあ引くんだよ、それ	Wusste ich's doch! Und jetzt noch mal alle: ziehen!	Thought so. Get ready now. Heave ! <b>STAFF</b> : Heave !
一同	ワーギャーアレー		
千尋	ウウ...		
河の神	アー		Ah...
千尋	うわっ		Ah!
リン	セーン、大丈夫か	Sen! Alles in Ordnung mit dir?	Sen! Sen, where are you?
河の神	よきかな	Das hast du gut gemacht!	Well done.
千尋	...あ？		

湯パーバ	ん……ムムッ		
ガヤ	砂金だ、金だぞ、ああ金だ、エツど こどこ、スゴーイ	Das ist Gold!	It's gold!
父役	コラーッ、会社の物だ、勝手に取る な	Liegen lassen, das gehört dem Badehaus!	Hey! Wait! That's company property. Stop!
湯パーバ	静かにおし、お客さまがまだおいで なんだよ……	Seid still! Der Gast weilt immer noch unter uns!	Back off... Our guest is still here, you idiots!
湯パーバ	千、お客さまのじゃまだ、そこを降 りな	Sen, du stehst unserem Gast im Weg. Verswinde gefälligst!	Sen, you're in our guest's way. Step aside.  <b>CHIHURO:</b> Yes'm.
	大戸を開けなア、お帰りだ	Öffnet das Tor! Er will uns verlassen!	Open the main gates. Make way.
河の神	アッハハハハ		
神々	ヤンヤー	Gut gemacht!	
神々	ヤンヤー	Gut gemacht!	
湯パーバ	千、よくやったねえ、大もうけだよ、 ありゃあ、名のある川の主だよ、み んなも千を見習いな	Sen, das hast du wunderbar gemacht! Das ist ein Vermögen! Dieser Flussgott ist eine Berühmtheit! Nehmt euch an Sen ein Beispiel!	Sen, you did great! We made so much money! That spirit is rich and powerful. Everyone, learn from Sen.
湯パーバ	きょうは一本つけるからね	Zur Feier des Tages gibt es Sake für alle!	Sake's on the house tonight!
一同	ワーツ、やったー		
湯パーバ	さあ、拾った砂金を全部出しな	Und nun gebt schön das Gold wieder her!	But first hand over all the gold you picked up.
一同	エーッ		
一同	エッ、そんなア、そりゃヒデエや、 ヒデエ、ケチー、あーあまた文無し だよ	Das ist ja nicht zu glauben!	What? No fair!
14 リン	食う？ かっぱらって来た	Hier, iss! Hab ich mitgehen lassen.	Here, I swipe a dumpling for you.
千尋	ありがとう	Danke schön.	Thank you.
リン	ヤレヤレ	Mann-oh-Mann!	What a day.
千尋	ハク、いなかったね	Haku war gar nicht da.	Lin, have you seen Haku?
リン	またハクかよ	Fängst du schon wieder mit dem an?	Not Haku again.
リン	あいつ時々いなくなるんだよ、噂じ ゃさ、湯パーバにやばいことやらさ れてんだって	Manchmal verschwindet er einfach. Es heißt, Yubaba schickt ihn los, um Böses zu tun!	He just disappears sometimes. Rumor has it that he runs around doing Yubaba's dirty work.
千尋	そう	Echt?	Does he really?
少女イ	リン、消すよ	Ich mach schon mal das Licht aus, ja?	Lin, lights out.

リン	ああ	Ist gut.	Fine.
千尋	町がある 海みたい……	Da ist eine Stadt. Wie im Meer.	There's so much water. It looks like a sea.
リン	あたり前じゃん、雨が降りゃ海ぐら い出来るよ	Ist doch logisch! Bei dem Regen Wird schon mal 'n Meer draus!	What did you expect after all that rain?
リン	おれ、いつかあの町へ行くんだ、こ んなところ絶対にやめてやる……	Irgendwann mach ich hier ein Abgang. Und dann schaff ich es bis in diese Stadt!	I've got to get out of this place. Someday, I'm getting on that train.
千尋	フンフン、ウッ!ムムム……		
リン	どうしたん?	Hm? Was ist denn?	What's wrong?
千尋	ガツガツ		
青蛙	砂金だ! ア	Ein Goldkorn!	Ahhh, it's gold. Ah!
青蛙	お主、何者だ? 客人ではないな、 そこに入っはいけないのだぞ	Sa mal, wer bist denn du für einer? So wie du aussiehst, bist du bestimmt kein Gast! Du hast hier nichts verloren, klar?	What do you think you're doing? You're not allowed in there. The bath's closed. Get out, you. Get out of there!
青蛙	オ!あ……キンだ金だ、こ、これ、 わしにくれるのか!?	Das ist ja noch mehr Gold! Darf ich das etwa alles behalten?	Oh, more gold! Are you are you giving them to me?
仮面男	……ア……ア……ア……		Ah...ah...ah
青蛙	キ、キンを出せるのか!?	Du kannst Gold machen?	Wait, you can make gold?
仮面男	ア……		Ah...ah...ah
青蛙	ううっ……くれ	Gib her!	Gimme!
青蛙	アア……キュツ		Ah!
兄役	だれぞそこにおるのか?	Hallo? Ist danjemand?	What's going on in there?
兄役	消灯時間はとうに過ぎたぞ	Wir haben schon geschlossen, tut mir Leid.	It's way past bedtime.
兄役	ン?		
仮面男(青 蛙)	兄役どの、オレは腹がへった	Hey, Chef! Ich hab Hunger!	Hey boss, up here. I'm hungry. . . starving.
仮面男(青 蛙)	ハラペコだ	Und zwar ein Bärenhunger!	And I want you to serve me.
兄役	そ、その声は!?	Die Stimme, dass ist doch...	I know that voice!
仮面男(青 蛙)	前金だ、トレ	Hier, Gold im Voraus!	Here, I'll pay you up front.
兄役	あ、あ……あ		
仮面男(青 蛙)	ワシは客だぞ、フロにも入るぞ、み んな起こせ	Ich bin ein Gast wie jeder anddere und will ein Bad nehmen! Weck alle auf!	And I want to take a bath, too. Why don't you wake everyone up!

千尋	お父さん、お母さん、河の神さまからもらったおダンゴだよ、これを食べれば人間にもどれるよ、きっと	Mama! Papa! Dieser Kloß ist vom Flussgott! Wenn ihr den schluckt, werdet ihr wieder zu Menschen! Ganz bestimmt!	Mom, Dad! I got a gift from the river spirit. Maybe if you eat it, it'll break the spell.
千尋	お父さん、お母さん、どこ？ お父さん	Mama, Papa, wo seid ihr? Papa!	Which ones are you? Mom? Dad?
千尋	ハッ！フー やな夢	Bloß ein Alptraum.	Ah ! Bad dream.
千尋	リン.....？	Lin?	Lin ?
千尋	だれもいない.....？	Keiner da.	Where is everybody?
千尋	ああ.....本当に海になってる	Es ist ja wirklich ein meer geworden!	Wow. It really is the sea.
千尋	ここからお父さんたちとこ見えるんだ.....？	Von hier aus kann ich zu Mama und Papa rübersehen.	There's Mom and Dad's pigpen. I sure hope they're doing all right over there.
千尋	カマジイがもう火をたいてる、そんなに寝ちゃったのかな.....	Kamaji hat schon den Ofen angefeuert. Hab ich etwa so lange geschlafen?	Kamaji lit the boiler already? How long was I asleep?
兄役	お客様がお待ちだぞ、もっと早く出来んのかそこ	Wie lang muss unser gast denn noch warten?	<b>STAFF</b> : Hurry up. We don't want him to leave.
蛙男 A	それこっちへ、おれのもとっといってくれ	Na los! Bringt alles zu unserem Gast!	<b>ASSISTANT MANAGER</b> : Come on, he's starving. Can't you cook any faster?
蛙男 B	魚もつとないか		
父役	あまりものでも何でもいい、どんどんお出ししろ		<b>MANAGER</b> : Serve everything you've got, even leftovers if you have to.
蛙男 A	上等の客だ、ありったけ出してこい、倉の中のものも全部だ		<b>STAFF</b> : (mumbling) Move it! Out of my way!
蛙男 B	はやくはやくいそいで		
蛙男 C	そいつは奥へ運んどけ奥だ奥		
蛙男 D	すげえ俺の分もとっといってくれ		
蛙男 E	すげえ		
蛙男 F	みたかよ、おねがいすればいくらでも出してくれるんだぞ		
蛙男 G	すげえ百年に一度の客だ。みろよこれ、本物の金だぜ		
湯女 A	上のお座敷だって、みんなむかってくるよ		
湯女 B	こっちこっち		
湯女 C	エーッほんと		

湯女D	あたいもほしい		
リン	セーン	Sen!	Hey, Sen.
千尋	リンさん	Was ist denn los?	Oh Lin!
リン	いま起こしに行こうと思ったんだ、 見な	Grad wollte ich dich aufwecken. Hier.	I was just coming to wake you up. Look.
リン	本物の金だ、もらったんだ	Das ist echtes Gold! Hab ich Geschenk bekommen!	It's real gold. There's a new guest here who's loaded.
リン	すげえ気前のいい客が来たんだ	Wir haben einen sehr spendablen Gast!	He's giving gold away by the handfuls.
仮面男(青 蛙)	ウメツ		
仮面男(青 蛙)	ウメツ		
蛙男A	ぜひこちらをぜひこちらを		<b>STAFF</b> : Here, have some more! Try this! Take mine. Mine's the best!
蛙男B	特上の料理を召し上がりください		
蛙男C	最上級のブタのカシラヤキでござい ます		
蛙男D	こちらへこちらへいまひとまき		
蛙男E	おなさをこちらへおなさを		
蛙男F	おねがいします		
湯女A	お客様こちらを御召し上がりくださ い		<b>STAFF</b> : Where's the gold? Throw us some! Give us some gold!
湯女B	これを召せこれを召せ		
湯女C	どうかこちらへどうかこちらへおね がいきます		
湯女D	こっちこっちこっちこっち		
湯女E	おだいじんさまおだいじんさま		
湯女F	おきやくさまおきやくさま、こっち へもうひとまき		
仮面男(青 蛙)	オレは腹ペコだ、全部持ってこい	Ich habe Hunger! Alles zu mir!	Just keep the food coming. I want to eat everything!
一同	オオツキヤーアレーワアー		
一同	キヤーアレーツ		
千尋	...そのお客さんて.....	Aber dieser Gast...	Hmmm... Who is the guest?
リン	センも来い、湯バーバまだ寝てるか	Komm mit, Sen! Yubaba schläft noch. So	Who cares? Come on, before Yubaba

	らチャンスだぞ	eine Gelegenheit kommt nie wieder!	wakes up.
千尋	わたしカマジインとこへ行かなきゃ	Ich muss aber dringend zu Kamaji!	I'm going to go look for Haku.
リン	いまカマジインとこ行かない方がいいぞ、たたき起こされて、ものすごく不機嫌だから	Dem würde ich im Moment lieber nicht unter die Augen treten._Er hat schlechte Laune, weil sie ihn aufgeweckt haben.	Would you quit worrying about Haku? Come on, Sen, let's go get some gold.
少女	リン、もう一回行こう	Lin, kommst du noch mal mit?	Come on, Lin, want to get some more?
リン	ああ	Klar!	You bet.
千尋	お父さんとお母さん、わからなかったらどうしよう、お父さんあんまり太ってたらやだナァ.....フーツ	Was mache ich nur, wenn ich Mama und Papa nicht mehr wieder erkenne? Hoffentlich ist Papa nicht zu sehr gemästet worden.	Where is Haku? He better get here before I forget what my parents look like. I sure hope Dad hasn't gotten too fat.
千尋	.....ン? (ア.....)		Haku?
千尋	橋のところで見た竜だ	Das ist doch der Drache von der Brücke!	It's Haku! He's back!
千尋	こっちへ来る	Er kommt hierher!	
千尋	なんだろう、鳥じゃない!?	Also Vögel sind das keine.	Are birds chasing him?
千尋	ハクーしっかりイーッ! こっちよ	Haku! Du musst durchhalten! Komm zu mir!	Haku, fight them! Come on!
千尋	ハク.....!?	Haku?	He's hurt.
千尋	ハクー	Haku!	Haku! This way!
千尋	キャツ.....		
千尋	ヒャーツ		
千尋	ア...ただの紙だ...	Aber... das ist ja nur Papier.	Oh, It's just paper.
竜	シューシュー		
千尋	ハクね? ハクでしょう?	Haku? Du bist doch Haku,oder?	Haku? You're bleeding.
千尋	けがしてるの? あの紙の鳥は行ってしまったよ、もう大丈夫だよ	Bist du schwer verletzt? Die Papiervögel sind wieder weggeflogen, Haku. Hörst du? Du bist in Sicherheit.	Hold still. Those paper things are gone, now. You're going to be all right.
千尋	キャツ		
千尋	湯バーバのところへ行くんだ...	Er fliegt hoch zu Yubaba!	He went in that top window.
千尋	どうしよう! ハクが死んじゃう	Was mache ich nur? Er wird sterben!	I've got to get there before he bleeds to death.
兄役	そーれ、さあても この世に きわまれる お大尽さまの おなりだよ それ	Hier kommt der reichste Mann, der reichste Mann, der reichste Mann der Welt! Begrüßt mit mir den reichsten Mann!	Welcome the rich man. He's hard for you to miss. His butt keeps getting bigger. So there's plenty there to kiss. Everybody bow down!
白拍子一同	いらっしやいませ・	Ein herzlich Willkommen! Willkommen!	Welcome, rich man!



兄役	いらっしやいませ それおねだり あ、おねだり、それ	Bittet jetzt um Spenden! Kleine Spenden!	Beg for tips. This is the time. Beg for tips. Make yourselves a dime.
兄役	おねだり、おーねだり、それ	Bittet jetzt um Spenden! Um keine Spenden!	
ナメクジ 女・蛙男一 同	おなさをいまひとまきお大尽さま こちらへ		<b>STAFF</b> : Over here! Please, Sir! Throw us gold! I'm going to get some this time. Where does he get it? It just spills from his palms.
ガヤ女	来るよ	Da kommt er!	
ガヤ男	今度こそもらわなきゃ		
ガヤ女	いくらでも手から湧くんだって	Es sieht so aus, als ob es direkt aus seinen Händen kommt!	
ガヤ男	お大尽さまー、こちらへもひとまきー	Ich will auch eine Spende, werter Herr!	
蛙男	グヘッ、コラッ何をする	Hey, wohin so stürmisch?	Hey, what are you doing?
千尋	上へ行くんです	Ich werde oben fahren!!	Going upstairs.
蛙男	ダメダ、ダメダ、ん？ わっ、血だ	Kommt nicht in Frage! Blut!	No, you're not. Ah! Blood!
兄役	どけどけ、お客さまのお通りだ	Verschwinde, du stehst unserem Gast im Weg!	Get out of the way. Our guest is coming through here.
千尋	あ...あの時はありがとうございます	Vielen Dank, dass Sie mir geholfen haben.	Thank you for helping me earlier.
兄役	何をしておる、はよ(どけ)ヒッワ アッ	Schwing keine Reden! Du sollst...	Don't talk to him, you stinking... Whoaa!
ガヤ	ワァツキヤー		
仮面男	あ...あ.....あ...		Ah ...ah...ah ...
一同	オオ.....アア.....		
仮面男	ア.....ア.....		Ah ...ah...ah ...
仮面男	ア.....		
仮面男	エ.....？ エ.....？		Eh? Eh?
仮面男	ン.....		
千尋	ほしくない、いらない	Ich will's aber nicht. Ich brauch keins.	I don't want any. But thanks.
仮面男	エ.....エ.....		Eh? Eh?
千尋	わたし、忙しいので失礼します	Ich muss was erledigen! Entschuldigen Sie mich!	I'm sorry, but I'm in a really big hurry.
一同	オーツワーキヤーああつ		Out of the way! It's mine!
ガヤ	オスナイトテオレンだあたいのだよ		

	兄役	エエイ、しずまれ、しずまらんか	Ruhe! Seid still! Zurück mit euch!	Hey! Get back! Get back, now!
	兄役	さがれ、さがれ、これは、とんだご 無礼をいたしました。	Zurück! Na los, verschwindet! Verzeihen Sie!	Everybody out! I am terribly sorry, Sir.
	兄役	なに分新米の人間の小娘でございま して……!?	Sie ist nur dummes Menschkind und neu hier bei uns.	You'll have to excuse the little girl. She's just a human.
	仮面男(青 蛙)	お前なぜ笑う	Was gibt's zu grinsen?	Wipe that smile off your face.
	兄役	へ……!?		What?
	仮面男(青 蛙)	笑ったな	Du hast gegrint!	You're still smiling.
	兄役	めっ、めっそうもない、アアッ	Aber nein!	No, I'm not.
	女	へっへっへっきゃー		
	一同	ワァーツギャーアレー、		Ahhh!
	一同	くった・		He ate them!
	仮面男	ア……ア……ア……		
16	千尋	ワッワッワッワッ		Ah !
	千尋	ゼイゼイ		Ah! Ah! Ah! Ah! Ah!
	千尋	ハア ハア ハア……あ……		
	千尋	湯バーバ?	Yubaba!	It's Yubaba!
	頭共	オイ。オイオイオイ…		
	千尋	あっ		Ah !
	湯バーバ	…まったく、なんてことだろうね	Man darf euch keine Sekunde aus den Augen lassen!	We're in a big mess. I found out who our rich customer is.
	湯バーバ	そいつの正体はカオナシだよ、そう、 カオナシ	Der Kerl ist in Wahrheit das Ohngesicht. Genau! Ohngeshcht!	He's a No Face.
	湯バーバ	欲にかられてとんでもない客を引き 入れたものだよ	Mit euer Gier nach Gold habt ihr uns ganz schön was eingebrockt!	It's all your fault. You're so greedy. You attract terrible guests.
	湯バーバ	あたしが行くまで余計なことを	Dass mir keiner Blödsinn macht, bis ich unten bin!	All right, I'm on my way.
	湯バーバ	するんじゃないよ		Don't let him eat anyone else 'til I get down there.
	湯バーバ	あーあ、敷物を汚しちゃって、お前 達ハクを片付けな	Der schöne Teppich ist versaut! Schafft Haku hier raus!	Uhh, Haku's bleeding all over the carpet. Get him out of here.
	千尋	えっ		
	湯バーバ	もうその子は使い物にならないよ	Der Junge ist zu nichts mehr zu gebrauchen.	He'll be dead soon anyway.

湯バーバ	バア	Da...	Awwww!
坊	ンン...		
湯バーバ	もう、坊はまたベッドで寝ないで...	Na, wolltest du mal wieder nicht in deinem Bettchen heia machen?	Hi, Sweetie. Hiding under the cushions again?
坊	ア、ア、ア.....		
湯バーバ	ああ、ごめんごめん、いい子でおネンネしてたのにねエ、バーバはまだお仕事があるの	Oh, hab ich mein Baby geweckt? Entschuldige! Wo du so schön geschlafen hast. Baba hat noch was zu erledigen!	Aw, I woke you. And you were sound asleep. I'm sorry. Let me give you a kiss.
湯バーバ	いい子でおネンネしててね	Sei ein braves Kind und schlaf weiter!	Go back to sleep now.
千尋	.....あっ		Ahhh!
千尋	痛い、離して！あ.....助けてくれてありがとう。わたし急いで行かなくちゃならないの。離してくれる？	Aua, das tut weh! Danke, dass du mir geholfen hast. Aber ich hab keine Zeit mehr. Ich muss weiter. Lass mich bitte los!	Ow! Let go of me! Wow, you're a big baby. Would you mind letting go of me? I'm in a really big hurry.
坊	おまえ病気うつしに来たんだな	Du bist hier, um mich krank zu machen.	You came in here to make me sick.
千尋	エ.....!?		Huh?
坊	おんもには悪いバイキンしかいないんだぞ	Böse Bakterien fliegen da draußen rum.	You're a bad germ from outside, aren't you?
千尋	わたし人間よ、この世界じゃちょっと珍しいかもしれないけど	Ich bin ein Mensch, aber isch glaube, du hast noch nie einen gesehen.	I'm not a germ. I'm a human. Now would you please let go of me?
坊	おんもはからだに悪いんだぞ、ここにいて坊とお遊びしろ	Bakterien sind schlecht für den Körper. Bleib lieber hier und spiel mit mir.	You'll get sick if you go outside. So stay here and play with me.
千尋	あなた病気なの？	Bist du denn krank?	You won't get sick.
坊	おんもに行くと病気になるからここにいてるんだ	Nein. Wenn ich rausgehe, werde ich's.	Yes you will. That's why I've never left this room.
千尋	こんなとこにいた方が病気になるよ！あのねえ、わたしのとても大切な人が大ケガしてるの、だからすぐ行かなくちゃならないの、お願い、手をはなして	Blödsinn! Wenn du immer drinbleibst, wirst du's. Hör zu, jemand, der mir viel bedeutet ist schwer verletzt! Deswegen muss ich sofort zu ihm!	Staying in this room is what'll make you sick. Listen, someone very important to me is terribly hurt. I've got to go right now, so please let go of me.
坊	行ったら泣いちゃうぞ、坊が泣いたらすぐバーバが来て、お前なんか殺しちゃうぞ	Wenn du weggehst, weine ich. Dann kommt Baba ins Yimmer, um zu sehen, was ich habe und bringt dich um.	If you go, I'll cry. And Mama will hear me, and Mama will come in here and kill you.
坊	こんな手すぐ折っちゃうぞ	Soll ich dir den Arm brechen?	Play with me or I'll break your arm.
千尋	いたい たい！ね、あとで戻って来て遊んであげるから.....	Aua! Danach komm ich zum Spielen zurück.	That hurts! Please I'll play with you later, okay?

	坊	だめ、いま遊ぶの	Ich will aber jetzt schon spielen.	No, I wanna play now.
	千尋	ウ……		
	坊	……ん？	Hm?	
	千尋	血！ わかる？ 血	Das Blut! Verstanden? Blut!	Germs! I've got germs, see?
	坊	フギヤー		
	坊	ギャア ギャア		
	千尋	ハッ		
17	頭共	オイ		
	千尋	ハクーッ	Haku!	Haku!
	千尋	なにをするの、あっち行ってシッシ	Was macht ihr da? Weg! Weg da!	What are you doing? Get away! Get back!
	頭共	オイ オイ オイ		
	千尋	ハク！ ハクね	Haku, hörst du mich?	Haku! Are you okay?
	千尋	しっかりして	Halt bitte durch!	Can you hear me?
	頭共	オイ オイ		
	千尋	静かにして！ハク	Seid doch mal still! Haku!	Shut your mouths! Haku!
	千尋	あ……		Ah !
	千尋	シッシ、あっち行って	Lass mich!	Get back!
	頭共	オイ オイ		
	千尋	ダメーッ	Nein, nicht!	Stop it!
	千尋	アアッ		
	湯バード	ギャッ		
	頭共	オイ		
	坊	血なんか平気だぞ、遊ばないと泣い ちゃうぞ	Ich hab keine Angst vor Blut. Wenn du nicht mit mir spielst, weine ich.	I'm not afraid of germs. If you don't play with me, I'll cry.
	千尋	待ってね、ね、いい子だから	Bitte, sei brav und warte noch!	Please don't cry. Just wait.
	坊	坊と遊ばないと泣いちゃうぞ イ……イ…… イ……	Wen wir jetzt nicht spielen, weine ich.	Right now or I'll start crying.
	坊	イ……		
	千尋	お願い、待って	Nein, bitte, warte noch!	Don't cry, don't cry!
	ゼニーバ	うるさいねエ、静かにしておくれ	Was ist den los? Beruhige dich!	What a spoiled brat. Shut your big mouth.
	ゼニーバ	あんたは一寸太りすぎねエ	Du bist ja vielleicht ein Wonneproppen!	You're a bit of a porker, aren't you?
	ゼニーバ	やっぱり一寸透けるわねエ	Ich bin wohl noch etwas durchsichtig.	Hmm. Still see-thru.
	坊	パーバ	Baba!	Mama!

ゼニーバ	やれやれ、お母さんとあたしの区別もつかないのかい	So, so, du kannst also mich und deine Mutter nicht auseinander halten.	You pea brain. Can't you even tell me from your own mother?
ゼニーバ	その方が少しは動きやすいだろう、サテ……と	Das verschafft dir eine größere Bewegungsfreiheit.	There, now, your body matches your brain. Let's see.
ゼニーバ	お前たちは何がいいかねえ	Und jetzt, wass lass ich mir für euch einfallen?	What else can we mess with?
A頭共	オイオイオイ……		
ゼニーバ	フッフ		
ゼニーバ	このことは内緒だよ、誰かにしゃべるとお揃の口が裂けるからね	Das ist unser kleines Geheimnis. Und das behältet schön für dich.Sonst Reiß ich die Zunge raus.	This is our little secret. You tell anyone else and I'll rip your mouth out.
千尋	あなたはだれ？	Wer sind Sie, bitte?	Who are you?
ゼニーバ	……湯バーバの双子の姉さ、お前さんのおかげでここを見物できておもしろかったよ、さあその竜を渡しな	Yubabas Zwielingsschwester. Du hast mir hier wirklich interessante Einblicke ermöglicht. Jetzt liefere mir sofort den Drachen aus!	Zeniba. I'm Yubaba's twin sister. It was nice of you to lead me straight to this dragon's hiding place.Now hand him over to me.
千尋	ハクをどうするの？ひどいケガなの	Haku ist schwer verletzt! Was haben Sie mit ihm vor?	What do you want with Haku? He's badly hurt.
ゼニーバ	そいつは妹の手先のドロボー竜だよ、わたしのところから大事なハンコを盗み出した	Er begeht im Auftrag meiner kleinen Schwester Raubzüge. Er hat ein überaus wertvolles Siegel aus meinem Haus entwendet.	Too bad. He stole my solid gold seal. It's magic and powerful, and I want it back.
千尋	ハクがそんなことしっこない！やさしい人だもん	Das würde Haku nie tun! Er ist zu nett!	Haku wouldn't steal. He's a good person.
ゼニーバ	竜はみんなやさしいよ、やさしくて愚かだ、魔法の力を手に入れようとして、妹の弟子になるなんてね	Die meisten Drachen sind nett. Aber leider auch dumm. Dumm genug, um sich einzubilden, Yubaba brächte ihm das Zauberhandwerk bei.	Do you know why he became my sister's apprentice? To steal her magic secrets. And now he's stolen my magic too.
ゼニーバ	この若者は慾深の妹の言いなりだ	Dieser Junge würde alles tun, was sie ihm befiehlt.	He's a greedy little thief. There's nothing good about him.
ゼニーバ	さあ、そこをどきな、どのみちこの竜はもう助からないよ。ハンコには守りのまじないがかけてあるからね。盗んだ者が死ぬようにと	Geh mir jetzt sofort aus dem Weg. Für den Drachen kommt sowieso jede Hilfe zu spät. Das Siegel wird nämlich von einem Talisman geschützt. Wer es stiehlt, muss sterben!	Step aside, little girl. I'm going to take my seal back from him. There's a spell on the seal, and anyone who steals it will die.

	千尋	イヤッ、だめッ	Nein, niemals!	No, you can't! Ahhh!
	ゼニーバ	なんだろうねここの連中は	Was ist denn plötzlich in die gefahren?	You idiots! What's your problem?
	ゼニーバ	コレッ、おやめ、部屋におもどりな	Hört schon auf! Geht mal nach nebenan.	Keep quiet! I don't want my sister coming up here.
	竜	シャー		
	竜	シャー		
	千尋	ああっ		
	ゼニーバ	アラアラ、油断したねエ	Wenn man einmal nicht aufpasst...	Ow! A paper cut!
18	千尋	ハクーッあっ、だめ、キャアアーツ	Haku! Was...	Haku, we're falling!
	千尋	ハクーッ	Haku!	Haku!
	カマジイ	オッ		
	カマジイ	オオ.....ワッ		
	カマジイ	ナ、なにごとじゃい	Was ist passiert?	What is going on here?
	千尋	ハク	Haku!	Haku! Are you okay?
	カマジイ	ア待ちなさい.....?	Warte mal! Was ist los?	Sen, be careful! Stay back!
	竜	シャー		
	千尋	あっ		
	千尋	ハク	Haku!	Haku!
	竜	シャー シャー		
	千尋	苦しいの	Tut es sehr weh?	What's wrong w!th you?
	竜	シャーッ		
	カマジイ	こりゃ・いかん.....	Das ist aber gar nicht gut aus!	This looks serious.
	千尋	ハク、しっかり！どうしよう、ハク が死んじゃう	Du musst durchhalten! Was mache ich nur? Haku wird sterben!	Haku, don't give up! What do we do? Is he dying?
	カマジイ	身体の中で何かが生命を食い荒らし とる	Ihn frisst wohl etwas von innen auf.	It looks like he's bleeding from the inside.
	千尋	カラダの中？	Was, von innen?	From the inside?
	カマジイ	強い魔法だ、わしにはどうにもなら ん	Irgendein mächtiger Zauber. Ich kann nichts für ihn tun.	I think so. Maybe he swallowed something.
	千尋	ハク、これ河の神さまがくれたおダ ンゴ、きくかもしれない、食べて	Haku! Sieh mal, das hier hab ich vom Flussgott geschenk bekommen! Vielleicht hilft es ja.	Haku, I got this gift from the River Spirit. Eat it, maybe it will help.
	千尋	ハク、口をあけて	Schluck es runter! Haku, mach den Mund auf!	Come on, open your mouth.
	千尋	ハク、お願い食べてホラ、平気だよ	Haku, bitte! Komm, iss das! Nicht giftig! Siehst du?	Please, Haku, eat it. See, It's okay.

カマジイ	そりゃあニガダンゴか.....？	Ist das ein Kräuterkloß?	Medicine from the River Spirit...
千尋	あけて、いい子だから...	Schön aufmachen! Sei ein guter Junge!	Open your mouth. That's it...
千尋	だいじょうぶ...のみこんで	So ist es brav. Und jetzt runterschlucken!	Got it. Now swallow.
竜	シャー		
カマジイ	カマジイオウオウ.....オウ		
竜	シュー シュー シュー		
竜	ゲホッ		
カマジイ	出た！ こいつだ	Da! Er hat was ausgespuckt!	Sen, look there!
千尋	ハッ		
千尋	ハンコ	Das muss das Siegel sein!	The gold seal.
カマジイ	逃げた！ あっち！ あっち！ あ	Er haut ab! Da drüben läuft er, siehst du!	Get that black slug! Over there! Get it!
	っち		Get it! Get it!
千尋	キャッあっあっ		
ススワタリ	ジー ジー ジー ジー		
千尋	ア、アーツ		
	ワッ ワッ ワッ		
千尋	ヒッ.....	Hm?	
カマジイ	エンガチョ、千！ エンガチョ	Ich schlage durch, damit dir kein Unheil geschieht!	You killed it? Those things are bad luck. Hurry, before it rubs off on you!
			Put your thumbs and forefingers together.
カマジイ	きった	Geschafft!	Evil be gone!
千尋	おじさんこれ、ハクが湯バーバの姉	Kamaji, weißt du, wen das hier gehört?	Haku stole this seal from Yubaba's
	さんから取って来ちゃったの	Yubabas Schwester!	sister.
カマジイ	ゼニーバの？ 魔法の契約印か	Es gehört Zeniba? Es ist das Siegel einer Hexenmeisterin.	Zeniba's solid gold monogram seal?
カマジイ	そりゃまたえらいものを...	<b>Dann ist es sehr wertvoll!</b>	That's as powerful as it gets.
千尋	ああ...やっぱりハクだ、おじさんハ	Es ist wirklich Haku! Kamaji, es ist	Look, he's changed back. Help me.
	クよ	wirklich Haku!	What do we do?
カマジイ	オウオウ		
千尋	ハク！ ハク！ ハクー	Haku! Haku! Haku!	Haku! Haku! Wake up.
千尋	おじさん、ハク、息してない	Ich glaube, er hat aufgehört zu atmen!	Zeniba put a curse on the seal.
カマジイ	まだしとるがな、魔法の傷は油断で	Nein, er lebt noch. Aber der Zauber hat ihn	That's strong magic. It's made him
	きんが.....	sehr geschwächt.	gravely ill.
カマジイ	これで少しでも落ち着くといいんだ	Das wird ihn wieder auf die Beine	That should make him more
	が.....ハクはなあ千と同じ様に突然	bringen. Weißt du, Haku ist genau wie du,	comfortable. Poor Haku. He's had it

	ここにやって来てな、魔法使いになりたいと言っておってな.....	eines Tages aus heiterem Himmel hier aufgetaucht. Hat gesagt, er will ein großer Magier werden.	hard ever since he got here. He just showed up out of nowhere. Just like you did. But he got mixed up with Yubaba and took a job as her apprentice.
カマジイ	わしは反対したんだ。魔法の弟子になるなんぞ	Ich wollte ihm das ausreden.	I warned him that it was too dangerous. "Just quit and go back home." I told him.
ススワタリ	ジージー		
達			
カマジイ	ロクなことはないってな。聞かないんだよ、もう帰る所がないってとうとう、湯バーバの弟子になっちまった	Es ist gefährlich, der Schüler einer Hexe zu sein. Aber er hörte nicht auf mich. Und sagte, dass es für ihn kein Zurück gäbe. So wurde er Yubabas Hexenlehrling.	But he said, for some reason, he had no home to return to.
カマジイ	その内、どんどん顔色が悪くなるし、目つきばかりきつくなってな...	Mit der Zeit wurde er immer blässer. Und seine Augen bekamen einen stechenden Ausdruck.	Once Yubaba got control over him, his face turned pale, and his eyes turned steely. He's never been the same.
ススワタリ	ジージー		
達			
千尋	カマジイさん、わたし、これ、湯バーバのお姉さんに返してくる	Kamaji, ich möchte das Siegel Yubabas Schwester wieder zurückbringen!	Kamaji, what if I take the gold seal back to Zeniba?
千尋	返して、あやまって、ハクを助けてくれるように頼んでみる。お姉さんのいる所を教えてください	Ich werde sie um Verzeihung bitten und fragen, ob sie Haku vielleicht helfen kann. Kannst du mir bitte sagen, wie ich zu ihr komme?	I could give back the seal and apologize to her for Haku. Can you tell me where Zeniba lives?
カマジイ	ゼニーバのところへかあー、あの魔女はコエエぞ	Du willst wirklich zu Zeniba? Sie ist eine grausame Hexe!	You'd go to Zeniba's? It might help, but she's one dangerous witch.
千尋	おねがい	Das ist mir egal! Bitte!	Please?
千尋	ハクは、わたしを助けてくれたの、わたし、ハクを助けたい	Mir hat Haku damals auch geholfen! Und möchte ich ihm helfen!	Haku helped me before. Now I want to help him.
カマジイ	ン...行くにはなあ、行けるだろうがなあ.....帰りがなあ.....待ちなさい	Das Hinkommen ist nicht das Problem, aber... das Zurückkommen! Warte mal kurz.	Hmm...I know how you can get there. But you'll have to get back on your own. Wait here.
カマジイ	たしか.....と、ここだったか.....	Die müssen doch hier irgendwo sein.	Let's see now... I know it's around here somewhere.
千尋	みんな、わたしのクツと服、おねが	Könnt ihr mir bitte meine Schuhe	Everyone, I need my shoes and my



	いね	bringen? Und meine Kleider?	clothes, please. I guess my parents will have to wait...
リン	セン! ずいぶん探したんだぞ、ン...?	Sen! Da bist du ja! Ich such dich schon überall.	Sen! I've looked everywhere for you!
千尋	リンさん	Lin!	Lin !
リン	ハクじゃん、なんかあったのか、ここ.....なんだ、そいつら	Das ist doch Haku! Was ist denn hier passiert? Und was sind das für zwei?	There's blood everywhere. What's going on here? Who are those guys?
千尋	あたらしい友達なの、ねっ	Die beiden sind meine neue Freunden. Stimmt's?	I've picked up some new friends. See?
リン	湯バーバがカンカンになってお前を探してるぞ	Yubaba ist stinksauer auf dich!	Everyone's looking for you. Yubaba is furious.
リン	気がいいと思ってた客が、カオナシっていう化物だったんだよ .	Der Typ mit den Spendierhosen ist ein schreckliches Monster. Man nennt ihn „das Ohngesicht“!	The guy with all the gold turned out to be a monster called No Face.
リン	湯バーバは千が引き入れたって言うんだ	Yubaba meint, du hättest ihn reingelassen.	And he says you let him into the bath house.
千尋	えっ.....あ、そうかもしれない	Ich glaube, das hab ich auch!	I did let him in.
リン	エエッ、ほんとかよ	Häh! Ich glaub, ich spinn!	Are you serious?
千尋	だってお客さんだと思ったから.....	Aber ich konnte doch nicht wissen, <u>wer das wirklich ist.</u>	Yeah, I thought he was a customer.
リン	どうすんだよ、あいつ、もう三人も飲んじゃったんだぞ	Was sollen wir denn jetzt bloß machen? <u>3 von uns hat das monster schon verschlungen.</u>	What? He's a monster! He's already swallowed three people.
カマジイ	あった、これだ! 千、あったぞ	Das sind sie , ja! Hier, Sen! Ich hab sie gefunden!	Found it! Here it is, Sen.
リン	じいさん、いま忙しいんだよ	Wir haben jetzt keine Zeit, Großväterchen!	Hey, we're busy, Boilerman.
カマジイ	これが使える	Die kannst du nehmen.	You can use this.
リン	電車のキップじゃん? どこで手に入れたの、こんなの	Sag mal Kamaji, wo in aller Welt hast du die Zugfahrkarten her?	You've got train tickets? How'd you get ahold of them?
カマジイ	40年前の使い残りだいいか、電車で6つ目の『沼の底』という駅だ	Die hab ich 40 Jahre lang aufgehoben. An der 6. Haltestelle musst du aussteigen. Sie heißt Sumpfboden.	I've been saving them for forty years. Now listen carefully. The train stop you want is called Swamp Bottom.
千尋	『沼の底』?	Sumpfboden?	Swamp Bottom?
カマジイ	そうだ、とにかく6つ目だ	Genau. Die 6. Haltestelle.	That's where Zeniba lives. The sixth stop.

千尋	6つ目ね	Gut, die 6.	Sixth stop.
カマジイ	間違えるなよ、昔は、戻りの電車も あったんだが、近頃は行きっぱなし だ。それでも行くかだ	Aber du musst aufpassen: Früher ist der Zug den Weg auch zurückgefahren. Heut fährt er nur noch in eine Richtung. Willst du trotzdem noch hin?	Make sure you get it right. The train used to run in both directions, but these days it's a one-way ride. You still want to go?
千尋	うん、帰りは線路を歩いて来るから イイ	Ich lauf dann einfach auf den Gleisen zurück.	Yep, I'll walk back along the tracks.
リン	湯バーバはどうするんだよ	Und was ist jetzt mit Yubaba?	Sen, what about No Face?
千尋	これから行く	Ich geh gleich zu ihr.	I'll take care of that now.
千尋	ハク、きっと戻って来るから、死ん じゃだめだよ	Haku, ich werde ganz bestimmt zurückkommen! Also bitte stirb nicht!	Haku, I'll be back soon. Just hold on.
リン	.....? 何がどうしたの?	Was hat das zu bedeuten?	What's going on?
カマジイ	判らんか、 あいだ、愛	Weißt du das denn nicht? Das nennt man Liebe.	Something you wouldn't recognize. It's called love.
19 女達	ヒヤーツ		
女イ	ますます大きくなってよ	Er ist noch größer geworden!	It just keeps getting bigger!
女ロ	ヤダ		I'm scared!
女ハ	あたい食われたくない	Ich will nicht gefressen werden!	I don't want to be eaten!
女ニ	.....! 来たよ	Sie kommt!	It's her.
父役	千か、よかった、湯バーバさまでは もうおさえられんのだ	Da bist du ja endlich, Sen! Yubaba kann ihn nicht mehr besänftigen!	Oh, Sen, thank goodness. Yubaba can't hold him off much longer.
湯バーバ	オホホホホホ		
湯バーバ	なににもそんなに暴れなくとも、千は 来ますよ	Kein Grund zur Aufregung! Sen ist schon unterwegs!	There's no need to get upset. I'm sure they'll find Sen somewhere.
カオナシ (青蛙)	千はどこだ、千を出せ	Wo bleibt sie? Bring sie her!	Where is Sen? I want Sen!
父役	さっ、逃げ	Also, los! Schnell!	Hurry, this way.
父役	湯バーバさま、千です	Sen wäre jetzt hier, Gebieterin..	Madame, Sen is here now.
湯バーバ	おそい! お客様、千が来ましたよ、 ほんの一寸お待ち下さいね	Endlich! Werter Gat, Sen ist jetzt eingetroffen. Nur noch einen Moment Geduld.	Finally! Sen has arrived, Sir, she'll be with you in just a few minutes.
湯バーバ	ウーツ		
湯バーバ	なにをグズグズしてたんだい! この ままじゃ大損だ! あいつをおだてて 絞れるだけ金を絞り出させ.....ん?	Wo hast du? Das hier ist 'ne Katastrophe! Du gehst jetzt da rein und wirst so viel Gold wie möglich aus ihm rausquetschen!	He's destroying everything! It's costing us a fortune. So suck up to him and get every last speck of gold he's...
坊(ネズミ)	チュウ(バーバ)		

湯バーバ	なんだい、その汚いネズミは	Wo kommt auf einmal diese fettklopsige Ratte her?	Yeugh! What's that dirty mouse doing here?
千尋	あの.....ご存知ないですか？	Was? Aber, erkennen Sie ihn denn nicht wieder?	He's your ... He doesn't look familiar?
湯バーバ	知るわけないだろう、オーイヤダ、サア行きな	Blöde Frage! Ich kenne keine dämlichen Ratten! Und jetzt rein da!	Familiar? Don't be stupid. Now get in there.
湯バーバ	ごゆっくり	Viel Vergnügen!	Here's Sen.
父役	千ひとりで大丈夫でしょうか	Ob Sen allein mit ihm fertig wird?	Will Sen be all right in there by herself?
湯バーバ	お前が代わるかい	Willst du mit ihr tauschen?	You want to take her place?
父役	ヒ.....		
湯バーバ	フン		
カオナシ	これ食うか、うまいぞ、金を出そう	Probier mal! Lecker! Willst du Gold?	Try this. It's delicious. Want some gold?
(兄役)	か.....千の他には出してやらないことにしたんだ	Außer dir kriegt keiner mehr was.	I'm not giving it to anybody else.
カオナシ	ン？		
(兄役)			
カオナシ	こっちへおいで、千は何が欲しいんだ、言っごらん.....	Nur nich so schüchtern. Was willst du haben? Sag's mir.	Come closer, Sen. What would you like? Just name it.
千尋	あなたはどこから来たの？わたしすぐ行かなきゃならないところがあるの	Wo kommen Sie eigentlich her? Es gibt einen Ort, wo ich unbedingt hin muss.	I would like to leave, Sir. I have someplace I need to go to right away, please.
カオナシ	ううっ		
(兄役)			
千尋	あなたは来たところへ帰った方がいいよ、私が欲しいものは、あなたには絶対出せない	Es wäre sicher besser, wenn Sie nach Hause gehen würden. Das, was ich mir von ganzem Herzen wünsche, können Sie mir sowieso nicht geben.	You should go back to where you came from. Yubaba doesn't want you in the bath house any longer.
カオナシ	ア.....ア.....		Ah...
(青蛙)			
千尋	お家はどこなの？ お父さんやお母さんいるんでしょう？	Wo ist denn Ihre Familie? Haben Sie keine Mama und keinen Papa?	Where is your home? Don't you have any friends or family?
カオナシ	イヤダ...イヤダ.....	Nein! Nein!	No...no...
(青蛙)			
カオナシ	さみしい さみしい.....	Ich bin allein. Ganz allein.	I'm lonely...I'm lonely...
(青蛙)			
千尋	お家がわからないの？	Sie müssen doch irgendjemanden haben.	What is it that you want?

カオナシ	千ほしい 千ほしい	Ich will Sen! Ich will Sen!	I want Sen...I want Sen...
(青蛙)			
カオナシ	ほしがれ	Ich will Sen!	Take the gold! Take it!
(兄役)			
千尋	わたしを食べる気?	Wollen sie mich fressen?	Are you going to eat me?
カオナシ	取れっ	Nimm es!	Take it.
(青蛙)			
カオナシ	取れ	Nimm es!	
(兄役)			
坊(ネズミ)	チュッ		
千尋	わたしを食べるなら、その前にこれ	Bevor Si mich auffressen, schlucken Sie	If you want to eat me, eat this first.
	を食べて	erst mal das hier.	
千尋	ほんとはお父さんとお母さんに上げ	Eigentlich wollte ich es meinen Eltern	I was saving this for my parents, but I
	たかったんだけど、上げるね	geben, aber jetzt bekommen Sie's. Da!	think you better have it.
カオナシ	ア.....ア.....アウウウ.....		Ah. . .ah. . .oooh . . .
(青蛙)			
カオナシ	アアアアア		
(青蛙)			
カオナシ	ゲホ ゲホ ゲホ		
(青蛙)			
カオナシ	セン..	Sen!	Sen...
(青蛙&兄役)			
カオナシ	小娘が・何を食わしたア..グエー	Was hast du mir da gegeben?	Sen...what did you do to me?
(兄役)			
父役達	ワァ		
人々	ギヤー ヒヤー		
人々	キヤー		
人々	ワーツ		
湯バーバ	みんなおどき	Deckung! Alle aus dem Weg!	Enough! I don't care if he's rich.
湯バーバ	お客さまとて許せぬ	Schluss mit der Gastfreundschaft!	This nonsense has got to stop!
人々	ワーツキヤー		
カオナシ	ゲホゲホ		
(兄役)			
千尋	こっちだよー	Hier bin ich!	No Face!
千尋	こっち .	Hier!	Over here!

人々	ワーッ		<b>ASSISTANT MANAGER</b>
	ヒヤーツ		Now that's an esophagus!
カオナシ	ゲホツゲホツ		
カオナシ	ハアハアハア 許せん	Na, warte!	I'll get you for this, Sen!
(青蛙)			
リン	.....セーン！ こっちだア	Sen! Komm zu mir!	Sen, this way!
千尋	来た！ こっちだよー	Da ist er. Ich bin hier!	Hey, over here!
リン	呼んでどうすんだよ	Bist du verrückt? Was machst du da?	Sen, don't call him over!
カオナシ	アア.....ア.....		Ah...ah...
(青蛙)			
千尋	あの人、湯屋にいるからいけないの。	Im Badehaus kann er nicht bleiben. Da ist	I think being in the bath house makes
	あそこを出た方がいいんだよ	er bei uns draußen besser aufgehoben.	him crazy. He needs to get out of there.
リン	だってどこへ連れてくんだよ？	Und was hast su mit ihm vor?	Yeah? And go where?
千尋	判んないけど.....	Das weiß ich noch nicht genau.	I don't know.
リン	判んないって.....	Du hast ja vielleicht Nerven!	You don't know?
リン	アア、ついて来るぞ、あいつ	Och, jetzt kommt er hinter uns her.	Well, great. Now he's following us.
			<b>CHIHIRO</b> : He won't hurt us.
カオナシ	ウ、ゲホッ		
(青蛙)			
青蛙	.....ん？		
20 リン	ここから歩け	Ab hier musst du laufen.	You'll have to walk from here.
千尋	うん	Gut.	Okay.
リン	駅は行けば判るって	Da vorne ist gleich die Haltestelle.	The station's just down the tracks.
千尋	ありがとう	Danke, Lin.	Thanks, Lin.
リン	必ず戻ってこいよ	Dass du mir ja zurückkommst!	You better come back, you hear me?
千尋	うん	Keine Sorge!	I will.
リン	.....セーン！ お前の事ドンクサ	Sen! Weißt du noch , wie ich dich mal	Sen! I'm sorry I called you a dope
	イって言ったけど、取り消すぞー	Tollpatsch genannt hab? Das nehme ich	before. I take it back!
		wieder zurück!	
20 リン	カオナシ、センに何かしたら、許さ	Ohngesicht! Wenn du Sen was tust,	No Face, if you put even one scratch on
	ないからな	kriegst du Riesenärger mit mir!	that girl, you're in big trouble!
千尋	あれだ	Da ist sie!	There's the station.
千尋	電車が来た、くるよ	Ah, da hinten kommt schon der Zug!	Here comes the train. Come on.
千尋	あの、沼の底までお願いします	Bis zur Haltestelle Sumpfboden, bitte.	Oh. We'd like to go to Swamp Bottom,
			please.
千尋	.....えっ？	Wie? Ach so!	

	千尋	.....あなたも乗りたいの？	Möchtest du auch mitfahren?	Oh, you want to come with us?
	カオナシ	アッ.....アッ.....		Ah. . .ah. . .
	千尋	あの、この人もお願いします	Dann für ihn bitte auch einmal.	He'd like to come too, please.
				<b>NO FACE</b> : Ah. . .
	千尋	おいで、おとなしくしててね	Setz dich. Aber benimm dich anständig, ja?	Sit here. Behave yourself, okay?
21	カマジイ	ゲー		
	カマジイ	ゲーゲー		
	ハク	おじいさん	Großväterchen!	Kamaji, wake up.
	カマジイ	オ.....ン.....		
	カマジイ	オ.....ハク、気が付いたか.....	Oh, Haku! Du bist wieder auf!	Haku, you're all right?
	ハク	おじいさん、千はどこです	Weißt du, wo Sen ist, Kamaji?	I'm fine. Where is Sen?
	ハク	何があったのでしょうか、教えて下さい	Es ist was passiert, habe ich Recht? Bitte, sag's mir!	Did she go somewhere? Can you tell me what's going on?
	カマジイ	お前、何もおぼえていないのか	Erinnerst du dich an gar nichts mehr?	You blacked out, remember?
	ハク	きれぎれにしか思い出せません。闇 の中で千尋が何度も私を呼びまし た。その声を頼りにもがいて、気が 付いたらここに寝ていました.....	Nicht so richtig. Nur noch an Bruchstücke. Ich weiß noch, dass Chihiro in der Dunkelheit nach mir gerufen hat. Ich bin nur einfach ihr Stimme gefolgt. Und dann bin ich hier ber dir aufgewacht.	Yeah, I remember being in darkness. Then I could hear Sen's voice calling out my name. I followed her voice, and the next thing I know, I was lying here, feeling better than ever.
	カマジイ	そうか、千尋か.....あの子は千尋と いうのか.....いいなあ、愛の力だな	Verstehe, die Kleine heißt also Chihiro. Ihr richtiger Name ist Chihiro. Die Liebe ist eine wunderbare Macht.	Pure love. It broke Zeniba's spell. Sen left to return the golden seal. She did it to save you...
	湯バーバ	これっばかりの金でどう埋め合わせ するのさ	Dieses micklige Häuflein Gold deckt ja noch nicht mal den Schaden!	This gold doesn't even come close to covering the damage that stupid No Face caused.
	湯バーバ	千のバカが、せっかくの儲けをファイ にしちまって.....	Sen hat mich um ein Vermögen gebracht!	Sen didn't get nearly enough. She'll have to be punished.
	青蛙	で、でも、千のおかげでオレたち助 かったんです	Aber wenn sie nicht gewesen wäre, würden wir alle nicht mehr leben!	Madame, you see, Sen was the one who saved us from No Face.
	湯バーバ	おだまり！ みんな自分でまいた種 じゃないか、それなのに勝手に逃げ 出したんだよ、あの子は自分の親を 見捨てたんだ	Schluss damit! Sie hat uns doch alles erst eingebrockt! <u>Und jetzt macht sie sich klammheimlich aus dem Staub!</u> Dieses Kind hat seine eigenen Eltern im Stich gelassen!	So what? This whole mess is her fault. And now she's run away from here. She's even abandoned her own parents.
	湯バーバ	親豚は食べごろだろう、ベーコンに	Die müssen jetzt übrigens fett genug sein,	Those pigs must be ready to eat by

	でもハムにでもしちまいな	also macht Schinken oder Speck aus ihnen!	now. Turn them into bacon.
ハク	お待ち下さい	Einen Moment noch!	Wait a minute.
青蛙	ハクさま……	Meister Haku!	Master Haku!
湯バーバ	なんだい、お前、生きていたのかい	Sieh mal einer an, du hast überlebt!	You're still alive? What is it you want?
ハク	まだ判りませんか、大切なものがすり変わったのに	Ist Ihnen noch nicht aufgefallen, dass Ihnen Ihr größter Schatz fehlt?	You still haven't noticed something precious to you has been replaced.
湯バーバ	ずいぶん生意気な口をきくねえ、いつからそんなにエラくなったんだい	Du hast ein ganz schön freches mundwerk. So kenne ich dir gar nicht. Seit wann bist du so mutig?	Don't get fresh with me, young man. Since when do you talk that way to your master?
湯バーバ	ムッ……		My baby!
頭共	オイ！ オイ オイ		
頭共	オイ		
頭共	オイ オイ		
湯バーバ	ぼう……あぁー！ンギャー	Oh! Oh! Oh! Mein Kleiner.	No! Augghh!
父役	ヒャーツ		
兄役	ワー		
湯バーバ	ポー	Mein Baby!	My baby!
青蛙	土くれだ	Das ist bloß Erde!	It's just dirt!
湯バーバ	坊—！ どこにいるの、坊	Mein Baby!	Where's my baby! Where are you, Sweetie?
湯バーバ	出て来ておくれ、坊	Wo ist mein kleiner Schatz? Komm raus, mein Liebling!	Come out! Please, come out! Where are you?
湯バーバ	坊、坊		Sweetie? Sweetie-pie?
湯バーバ	ハァハァハァ		
湯バーバ	おのれ・	Du gemeiner Schurke!	You!
湯バーバ	言えー		Where is he?
湯バーバ	あたしの坊をどこへやったア	Was hast du mit meinem Kind gemacht?	What did you do with my baby?
ハク	ゼニーバのところですよ	Es ist bei ihrer Schwester, Zeniba.	He's with your sister.
湯バーバ	ゼニーバ？ア……	Zeniba?	Zeniba?
湯バーバ	なるほどね、性悪女め、それであたしに勝ったつもりかい。ヒヒヒ……で、どうするんだい	So ist das also! Diese heimlückische Schreckschraube! Nun denkt sie wahrscheinlich, sie hätte mich besiegt. Und was hast du jetzt vor?	Very clever, Haku. I get it. You'll get my baby back for me, but at a price. So what do you want?
ハク	坊を連れ戻して来ます。そのかわり千と両親を人間の世界へ戻してやっ	Ich werde Ihnen ihr Kind zurückbringen. Aber dafür erlauben Sie, Sen und ihre	Tear up Sen's contract. And then I want you to return Sen and her mother and

	て下さい	Eltern wieder in die Menschenwelt zurückzukehren.	father back to the human world.
湯パーバ	それでお前はどうなるんだい	Und was soll danach aus dir werden?	Fine. But on one condition.
湯パーバ	そのあと私に八裂きにされてもいいんかい	Ich könnte dich in tausend Stücke reißen!	I give Sen one final test. If she fails, she's mine. You hear me?
22 千尋	この駅でいいんだよね.....	Das muss wohl der Sumpfboden sein.	I hope this is the right stop...
千尋	いこう	Gehen wir.	Let's go.
ハエドリ	ハアハアハアハア		
千尋	肩ののっていいよ	Komm, setz dich auf meine Schulter.	You can ride on my shoulder, if you're tired.
坊(ネズミ)	...ン?		
千尋	...あ?		
ゼニーバ	お入り	Tretet ein!	Come in.
千尋	失礼します.....?	Verzeihen Sie die Störung!	Hello?
ゼニーバ	入るならサッサッとお入り	Nun kommt schon rein.	Hurry up. I don't have all day.
千尋	おいで	Na los!	Come on.
ゼニーバ	みんなよく来たね	Ich hab euch schon erwartet.	So you all made it.
千尋	あ、あの	Ich...	Hmmm?
ゼニーバ	まあお座り	Setzt euch doch!	Sit down.
ゼニーバ	いまお茶をいれるからね	Ich mach euch einen Tee.	I'll make some tea.
千尋	ゼニーバさん、これハクが盗んだものです、お返しに来ました	Frau Zeniba, das hier hat Haku Ihnen gestohlen. Ich bringe es Ihnen wieder zurück.	Excuse me, ma'am. Haku stole this from you. I came to give it back.
ゼニーバ	お前これがなんだか知ってるかい	Hast du überhaupt eine Ahnung, was das ist?	I see. Do you have any idea what this is?
千尋	いえ、でもとっても大事なもので。ハクの代わりにあやまりに来ました。ごめんなさい。	Nin, aber Sie haben mir gesagt, dass es wahnsinnig wertvoll ist. Ich bin hier, um ich für Haku zu entschuldigen. Bitte verzeihen Sie ihm!	Yes, it's the golden seal you were looking for. I'm here to apologize for Haku. I'm very sorry.
ゼニーバ	お前これを持ってて何ともなかったかい?	Ist nichts passiert, während es in deinem Besitz war?	He sliced me in two, you know, and I'm still angry.
千尋	エ.....?	Wie bitte?	What?
ゼニーバ	あれ? 守りのまじないが消えてるねえ	Augenblick, der schtzzauber ist verschwunden!	What? The protective spell is gone!
千尋	すみません、あのハンコに付いてた変な虫、あたしが踏みつぶしちゃい	Tut mir sehr Leid, wenn das der komische Wurm auf dem Siegel war. Den hab ich	I'm sorry. You mean that black slug that was on your seal? I think I squashed it



	ました	dummerweise zerquetscht.	with my foot.
ゼニーバ	踏みつぶしたあ？ アハハハハハハ	Zerquetscht hast du ihn?	Squashed it?
ゼニーバ	あんたその虫はね、妹が弟子をあやつるために竜の腹に忍び込ませた虫だよ。踏みつぶした！アハハハハハ	Dieser Wurm wurde von meiner Schwester in den Drachen gezaubert, um mit ihm ihren Schüler kontrollieren zu können. Zerquetscht!	That wasn't my slug. My sister put that slug in Haku so she could control him. You squashed it...
ゼニーバ	サッお座り。お前はカオナシだね、お前もお座りな	Jetzt setz dich erst mal hin. Du bist das Ohngesicht, hab ich Recht? Du kannst dich auch setzen.	What happened to my spell? Only love can break it...Come now.
千尋	あ、あの、この人達を元に戻してあげて下さい	Eine Bittefrau zeniba, Könnten Sie die beiden wieder zurückverwandeln?	Can you please turn these two back into their normal forms?
ゼニーバ	オヤあんた達、魔法はとっくに切れてるだろう。戻りたかったら戻りな	Aber der Zauber ist schon längst gelöst. Wenn ihr wollt, könnt ihr euch selbst zurückverwandeln.	The spell on those two wore off long ago. Change back, if you want.
坊（ネズミ）・ハエドリ	ハアハアハア		
ゼニーバ	あたし達二人で一人前なのに気が合わなくてね。ホラあの人、ハイカラじゃないじゃない。魔女の双子なんて、厄介の元ね。お前を助けてあげたいけどあたしにはどうすることもできないよ。この世界の決まりだからね	Obwohl wir beide Schwester sind, kommen wir nicht miteinander aus. Hältst du sich nicht auch für aufgeblasen? Bei hexenzwilligen ist Ärger vorprogrammiert. Ich würde dir ja gerne helfen, aber mir sind leider die Hände gebunden. So sind die Regeln in unserer Welt.	I don't get along with my sister. She's so obnoxious. And you saw how tacky her home is. We're identical twins, yet exact opposites. I'm sorry she turned your parents into pigs, but there's nothing I can do. It's just the way things are.
ゼニーバ	両親の事もボーイフレンドの竜の事も自分でやるしかない	Ob es um deine Eltern geht oder um deinem Drachenfreund, du musst es ganz alleine schaffen!	You'll have to help your parents and Haku on your own. Use what you remember about them.
千尋	でも、あの、ヒントかなにかもらえませんか？	Können sie mir wenigstens einen kleinen hinweise geben?	What? Can't you please give me more of a hint than that?
千尋	ハクとわたし、ずっと前に会った事があるみたいなんです	Irgendwie hab ich das Gefühl, dass ich Haku früher schon mal begegnet bin.	It seems like I met Haku before, but it was a long time ago.
ゼニーバ	じゃ、話がはやいよ	Dann wäre die Sache einfach.	That's a good start.
ゼニーバ	一度あった事は忘れないものさ、思い出せないだけで	Wenn sich einmal die Wege gekreuzt haben, vergiss man das nie. Es kann nur sein, dass man sich nicht daran erinnert.	Once you've met someone, you never really forget them. It just takes a while for your memories to return.

	ゼニーバ	まあ、今夜は遅いからゆっくりしていきな	Es ist schon spät. Ruh dich erst mal aus.	While you're thinking, the boys and I are going to make you something. And I want you to call me Granny from now on.
	ゼニーバ	お前達、手伝ってくれるかい	Und ihr anderen helft mir, ja?	
23	ゼニーバ	ハハハハハハ		
	坊(ネズミ)・ハエドリ	ハァハアハア		
	ゼニーバ	ホレ頑張って	Sehr gut! Weiter so!	Come on, keep at it.
	ゼニーバ	そうそう、うまいじゃないか、助かるよほんとに.....	Ihr macht das wirklich ausgesprochen gut! Ihr seid mir eine große Hilfe!	No Face, where'd you learn to spin thread? You are really good at this.
	ゼニーバ	魔法で作ったんじゃ、何にもならないからね	Mit Zaubereri kommt man da nämlich nicht weit.	Now let's weave the threads together.
	ゼニーバ	そこくぐらせて.....そう、2回続けるの.....	Gut! Dadurch, dann zwei Maschen abheben, dann zwei versetzt...	Knit one, purl two, knit one, purl two, knit one, that's right.
	千尋	おばあちゃん、やっぱり帰る	Zeniba, ich werde jetzt lieber wieder zurückgehen.	Granny, I can't remember anything at all.
	千尋	だって、こうしてる間にハクが死んじゃうかもしれない。お父さんやお母さんが食べられちゃうかもしれない。ヒック	Ich hab so Angst, dass Haku sterben könnte, während ich hier bin. Und Mama und Papa aufgegessen werden!	Haku could be dead already, and I'm just sitting around here. My mom and dad could have been eaten for dinner.
	ゼニーバ	まあもう一寸お待ち	Einen kleinen Moment noch.	Wait just a little bit longer.
	ゼニーバ	さあ出来たよ	So... fertig!	Ah there we go.
	ゼニーバ	髪どめにお使い	Das ist für deine Haare.	Use it to tie back your hair.
	千尋	わあ、きれい.....	Das ist aber schön!	It's... beautiful.
	ゼニーバ	お守り...みんなでつむいだ糸を編み込んであるからね	Ein Talisman aus dem Garn, das alle gemeinsam gesponnen haben.	It'll protect you. It's made from the thread your friends wove together.
	千尋	ありがとう	Vielen Dank!	Thank you.
	ゼニーバ	いい時に来たね、お客さんだよ、出ておくれ	Genau aufs Stichwort! Anscheinend haben wir noch einen Gast. Geh doch mal zu ihm.	What good ti-ming. We've got another guest. Will you let him in?
	千尋	ハイ	Mach ich.	Sure.
	千尋	ああっ	Aber...	
	竜	シュー シュー		
	千尋	ハク	Haku!	Haku!

千尋	ハク	Haku!	Haku!
千尋	ああよかった、ケガは？もう大丈夫なの？よかった	Ich freue mich ja so! Deine Wunden! Sind alle wieder verheilt? Ich bin so glücklich!	Thank goodness. You're alive. I can't believe it. How did it happen?
ゼニーバ	フフフ グッドタイミングね	Genau zum richtigen Zeitpunkt!	Ahh, that's love for you.
千尋	おばあちゃん、ハク生きてた	Zeniba, Haku lebt noch!	Look, Granny. Haku's alive.
ゼニーバ	ハク竜、あなたのした事はもうとがめません。そのかわり、その子をしっかりと守るんだよ	Drache Haku! Ich weiß, dass du nicht verantwortlich warst, für deine Taten. Und jetzt pass gut auf meine kleine Freundin auf!	Haku, I will forgive you for stealing my precious seal. But in return, you must take care of this girl.
ゼニーバ	さあ坊やたち、お帰りの時間だよ。また遊びにおいで。お前はここにいな、あたしの手助けをしておくれ	So, meine Süßen, es wird Zeit für euch, heimzukehren. Besucht mich mal wieder. Und nun zu dir, wenn du magst, kannst du gern bei mir bleiben und mit zur Hand gehen.	Okay, you two. It's time to go home. Come back soon. No Face, why don't you stay with me, I could use a good helper.
カオナシ	ア.....ア.....		Ah . . . ah . . .
千尋	おばあちゃん	Zeniba!	Granny!
千尋	ありがとう、わたし行くね	Vielen Dank für alles! Ich muss jetzt los!	Thank you so much. I'll miss you.
ゼニーバ	大丈夫、あんたならやり遂げるよ	Ich bin sicher, du wirst es schaffen, mein Liebling!	Don't worry, you'll be all right, Sen.
千尋	わたしの本当の名前は 千尋っていうんです	Ich hatte noch gar nicht meinen richtigen Namen verraten. Ich heiße Chihiro!	I want you to know my real name. It's Chihiro.
ゼニーバ	ちひろ.....いい名だね、自分の名前を大事にね	Chihiro, ein schöner Name! Du musst gut auf ihn aufpassen!	Chihiro...what a pretty name. You take good care of it.
千尋	ハイ	Mach ich.	I will.
ゼニーバ	さっおいき	Und jetzt los!	Off you go.
千尋	ウン	Ja.	'Kay. Bye.
千尋	おばあちゃん、ありがとう、さようなら	Nochmal Danke für alles! Hoffentlich sehen wir uns bald wieder!	Granny, take care! Thanks for everything!
千尋	ハク聞いて、お母さんから聞いたんで自分ではおぼえてなかったんだけど	Haku, weißt du was? Meine Mutter hat mir meine Geschichte erzählt, an die ich mich selbst überhaupt nicht erinnern kann.	Haku, listen, I just remembered something from a long time ago, I think it may help you.
千尋	わたし小さい時、川に落ちた事があるの	Als kleines Mädchen bin ich in einen Fluss gefallen.	Once when I was little, I dropped my shoe into a river.
千尋	その川はもうマンションになって埋められちゃったんだって。でもいま、	Der Fluss wurde dann später zugeschüttet. Und da, wo er war, stehen heute viel	When I tried to get it back, I fell in, thought I'd drown, but the water carried

	思い出したの	Häuser. Doch, jetzt weiß ich es wieder!	me to shore.
		Auf einmal fällt's mir wieder ein.	It finally came back to me...
千尋	その川の名は.....その川はね、コハクがわ.....	Der Name des Flusses war... Er hieß Kohaku!	That river's name was...the Kohaku River.
千尋	あなたの本当の名は、コハクがわ	Dein richtiger Name ist Kohaku!	I think that was you, and your real name is Kohaku River.
千尋	ああーっ		
ハク	ちひろ、ありがとう。私の本当の名はニギハヤミコハクヌシだ	Danke, Chihiro! Mein richtiger Name lautet: Nigihayami Kohakunushi!	You did it, Chihiro! I remember I was the spirit of the Kohaku River.
千尋	ニギハヤミ?	Nigihayami?	A river spirit?
ハク	ニギハヤミ コハクヌシ	Nigihayami Kohakunushi.	My name is the Kohaku River.
千尋	すごい名前、神様みたい(本当に神様です)	Ein wunderschöner Name! Passend für einen Gott wie dich.	They filled in that river. It's all apartments now.
ハク	私も思い出した、千尋が私の中に落ちた時の事を。クツを拾おうとしたんだよ	Jetzt weiß ich es auch wieder! Ich erinnere mich noch, dass du damals als du in mich hineingefallen bist, einen deiner Turnschuhe verloren hast.	That must be why I can't find my way home, Chihiro. I remember you falling into my river, and I remember your little pink shoe.
千尋	そう、コハクがわたしを浅瀬にはこんでくれたのね.....うれしい.....	Ja, genau. Und du hast mich aus deinen Tiefen geholt und ans rettende Ufer gebracht. Ich freue mich so!	So you were the one who carried me back into shallow water. You saved me. I knew you were good.
24 リン	帰って来た	Da oben kommen sie!	Hey! There they are!
湯バーバ	坊は連れて戻って来たんだろうね?	Ich hoffe für dich, dass du mein Kind mitgebracht hast!	I see you failed to bring my baby back.
湯バーバ	ヒッ		
坊	バーバ	Baba!	Mama!
湯バーバ	ポーッ、ケガはなかったかい、ひどい目にあったねえ、坊、あなた一人で立てるようになったの? エエ! ?	Mein kleines Baby! Hast du dir auch nicht wehgetan? Du hast sicher Furchtbares durchgemacht! Oh, Babylein, was ist das denn! Du kannst ja stehen!	My baby! Are you traumatized? Did they do terrible things to you? You're standing all by yourself? When did that happen?
ハク	湯バーバさま、約束です。千尋と両親を人間の世界に戻して下さい	Wir hatten eine Abmachung, Yubaba! Lass Chihiro und ihre Eltern wieder in die Welt der Menschen zurückkehren!	Don't forget your promise. You must return Chihiro and her parents to the human world.
湯バーバ	フン、そうは簡単にいかないよ、世の申にはキマリというものがあるんだ	So einfach geht das aber nicht! In unserer Welt müssen Regeln befolgt werden, klar?	Not so fast, Haku. I get to give Sen one final test.
一同	ブーッ		

湯バーバ	うるさいよ	Ruhe da oben!	Shut up!
坊	バーバのケチ、もうやめなよ	Komm schon, Baba, sei nicht so gemein!	Stop it, Mama. Leave her alone.
湯バーバ	へ……？		
坊	とってもおもしろかったよ、坊	Wir haben wahnsinnig viel Spaß gehabt, ehrllich!	Sen and I had a really good time.
湯バーバ	へっ……？		
湯バーバ	で、でもさ、これはキマリなんだよ、 じゃないと呪いが解けないんだよ。	Aber ich hab keine andere Wahl. Ich kann den Bann nur lösen, wenn ich die Regeln beachte.	But a deal is a deal, Sweetie. I have to give Sen one final test.
坊	千を泣かしたらバーバ、キライにな っちゃうからね	Wenn Sen weinen muss, hat <u>dein Baby</u> dich nicht mehr lieb, Baba!	If you make Sen cry, I won't like you any more.
湯バーバ	そ、そんな	Was?	But…
千尋	おばあちゃん	Großmütterchen!	Hey, Granny!.
湯バーバ	おばあちゃん？	Großmütterchen?	Granny?
千尋	いま、そっちへ行きます	Ich komme jetzt zu dir rüber!	You're right, a deal's a deal.
千尋	おきての事は、ハクから聞きました	Haku hat mir alles über die Regel erzählt.	Okay, I'm ready. I'll take your test.
湯バーバ	フン、いい覚悟だ、これはお前の契 約書だよ、こっちへおいで、坊、す ぐ終わるからね	Dann kann's ja losgehen. Hier habe ich deinen Vertrag. Und jetzt folge mir. Es wird nicht lange dauern, mein Schatz.	You've got guts. I've got your contract right here. Come this way. This'll only take a minute.
千尋	大丈夫よ	Hab keine Angst!	Don't worry.
湯バーバ	この中から、お前のお父さんお母さ んを見つけな	Du musst mir sagen, wer von denen deine Mama und wer dein Papa ist.	See if you can tell which of these pigs are your mother and father.
湯バーバ	チャンスは一回だ、ぴたりと当てた らお前達は自由だよ	Du hast bloß einen Versuch! Wenn du richtig rätst du, dürft ihr in eure Welt zurück.	You get one try. If you get it right, you can all go home.
千尋	ん？おばあちゃん、だめ、ここには お父さんもお母さんもないもん	Tut mir Leid, Yubaba. Ich muss dich enttäuschen, aber meine Eltern sind nicht dabei.	There must be a mistake. None of these pigs are my mom or dad.
湯バーバ	いない？ それがお前の答えかい？	Nicht dabei? Bleibst du bei deiner Antwort?	None of them? Is that really your answer?
千尋	うん	Hm!	Uhh-humm.
湯バーバ	ヒッ		
蛙男・ナメ	大当りーっ。	Richtig geraten!	You got it!
クジ女			
カマジイ	ヨーシ		
青蛙	ヤッターヤッタヤッター		

リン	ヤリー	Volltreffer!	
父役	あっぱれあつぱれ		
兄役	オオーみごとー		
人々	ワーッヤンヤー		Way to go! Hooray! You did it! Good going, Sen!
千尋	みんな、ありがとう	Vielen Dank, euch allen!	Thank you, everyone.
湯バーバ	行きな、お前の勝ちだ、早く行っち まいな	Verschwinde! Du hast gewonnen! Hau ab!	All right. You win. Get out of my sight.
千尋	お世話になりました	Herzlichen Dank für alles.	Thanks for everything, Granny.
湯バーバ	フンー		Hmph.
千尋	さようなら	Auf wiedersehen!	Goodbye.
人々	ワーさようならバイバイ	Wiedersehen!	Goodbye! Bye, Sen!
千尋	ありがとうー		Thank you!
坊	またねー	Mach's gut!	
千尋	ハクー	Haku!	Haku!
ハク	行こう	Komm, schnell!	
千尋	お父さんとお母さんは?	Was ist mit meinem Eltern?	Where are my mom and dad?
ハク	先に行ってる	Die sind schon vorgegangen.	When you passed the test, they woke up on the human side of the river. They're there now, and they're looking for you.
千尋	水がない	Das Wasser ist weg.	There's no water here. I can walk across now.
ハク	私はこの先には行けない	Ich kann dich nur bis hier begleiten.	But I can't go any farther.
ハク	千尋はもと来た道をたどればいいん だ、でも、決して振り向いちゃいけ ないよ、トンネルを出るまではね	Geh einfach denselben Weg zurück, den du gekommen bist, aber du darfst dich nicht umdrehen, bis du den Tunnel verlassen hast.	Just go back the way you came, you'll be fine. But you have to promise not to look back not until you've passed through the tunnel.
千尋	ハクは? ハクはどうするの?	Und was wirst du jetzt machen?	What about you? What will you do?
ハク	私は湯バーバと話をつけて弟子をや める、	Ich werde noch heute meine Stelle bei Yubaba kündigen.	Don't worry. I'll go back and have a talk with Yubaba. I'll tell her I'm going to quit being her apprentice.
ハク	平気さ、本当の名を取り戻したから 元の世界に私も戻るよ	Keine Sorge. Jetzt, wo ich meinen namen weiß, kann ich auch in meine Welt zurückkehren.	I'm fine, I got my name back.
千尋	またどこかで会える?	Werden wir uns wiedersehen?	Will we meet again sometime?

ハク	ウン、きっと	<u>Ganz sicher.</u>	I'm sure we will.
千尋	きっとよ	Versprochen?	Promise?
ハク	きっと、さあ行きな、振り向かない で	Versprochen! Doch jetzt geh! Und dreh dich nicht um!	Promise. Now go. And don't look back.
お母さん	ちひろーっ	Chihiro!	Chihiro!
千尋	えっ		
お母さん	なにしてるの、早く来なさい	Was machst du denn? Beeil dich, bitte!	Where've you been? Hurry up!
千尋	あっ.....		
千尋	お母さん！ お父さん	Mama! Papa!	Mom! Dad!
お母さん	だめじゃない、急にいなくなっちゃ	Du kannst doch nicht einfach so verschwinden!	You shouldn't run off like that, honey.
お父さん	行くよ	Gehen wir.	You could get in big trouble.
千尋	お母さん、何ともないの？	Mama, ist auch wirklich alles in ordnung?	Are you guys sure you're all right?
お母さん	エエ？ 引っ越しのトラックもうつ いちゃってるわよ	Na ja, ich fürchte, dass die Umzugsleute schon längst da sind.	Let's go. I don't want to miss the movers.
お父さん	千尋、早くおいで	Chihiro! Komm, beeil dich!	Chihiro, hurry up.
お父さん	足元、気を付けな	Passt auf, wo ihr hintretet.	Everybody watch your step.
お母さん	千尋、そんなにくっつかないでよ。 歩きにくいわ	Jetzt klammer dich nicht so an mich! Ich kann ja gar nicht richtig gehen.	Chihiro, don't cling like that. You'll make me trip.
お父さん	出口だよ、あれエ？	Da wären wir wieder. Aber...	We made it. Hey, what happened?
お母さん	なあに？	Was ist denn?	What is it?
お父さん	ひでエ、ワァ、中も埃だらけだ	So was! Und hier drin ist alles voller Staub!	Look at that. It's all dusty inside, too.
お母さん	いたずら？	Ein dummer Jungenstreich?	Is this someone's idea of a joke?
お父さん	かなあ？	Wer weiß?	Looks like it.
お母さん	だからやだって言ったのよ	Ich hab ja gleich gesagt, wir sollten hier nicht anhalten.	I told you we shouldn't have stopped.
お母さん	オーライオーライ、平気よ	Geht noch, geht noch. So ist gut.	
お父さん	千尋、行くよ	Chihiro, wir fahren!	
お母さん	千尋！ 早くしなさい	Komm, beeil dich, Chihiro!	Come on, Chihiro. Let's get to our new home.
			<b>DAD:</b> You're not scared, are you?
			<b>MOM :</b> Don't be afraid, honey, everyihing's going to be okay
			<b>DAD :</b> A new home and a new school. It is a bit scary.

**財団法人徳間記念アニメーション文化財団年報 2006 - 2007 別冊**  
(平成 18 年度 第 6 号 別冊)

平成 19 年 7 月発行

編集・発行：財団法人徳間記念アニメーション文化財団

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 1-1-83

電話 0422-40-2211

印 刷：望洋印刷株式会社



